JUSTIO プリンタ

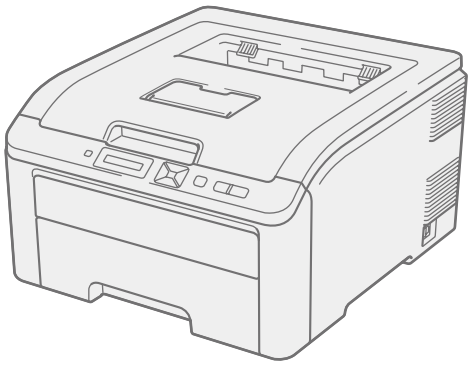
brother

本マニュアルをよくお読みになって、製品をご利用ください。

A4カラープリンタ
HL-3040CN

画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド～基本編～）

やりたいこと目次
やりたいこと別の目次があります。



安全に正しくご使用いただくために
第１章　本製品をご使用になる前に
第２章　操作パネル
第３章　プリンタドライバ
第４章　印刷する
第５章　メモリ（SO-DIMM）を増設する
第６章　メンテナンス
第７章　困ったときは
第８章　付録
索引

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 第7章「困ったときは」で調べる 7-1 ページ

2 サポート ブラザー 検索

ブラザーのサポートサイト
にアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

オンラインユーザー登録 ▶ https://regist.brother.jp/

Version 0
JPN

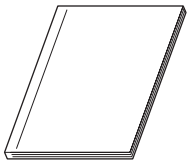
取扱説明書のご案内

本製品を正しくご使用いただくため、また幅広く活用していただくため、次の取扱説明書を用意しています。
本製品をご使用になる前に必ずお読みください。

冊子

はじめにお読みください。

「かんたん設置ガイド」



はじめにお読みください。
本製品を使用するための準備について記載しています。
・設置する
・コンピュータとの接続
・ドライバのインストール

CD-ROM

使いたい機能をすばやく探せます。

「画面で見るマニュアル(HTML形式)」

おもにコンピュータ上で閲覧するときにご使用ください。
・本製品の使いかた
・メンテナンスのしかた
・トラブルが起きた時の対処方法
・ネットワークにつないで使う



PDF 形式

全ページを印刷したいときなどは、PDF形式をご使用ください。

「かんたん設置ガイド」

「ユーザーズガイド～基本編～」

「ユーザーズガイド～ネットワーク設定編～」

※PDF 形式は、ブラザーソリューションセンター(http://solutions.brother.co.jp/)からダウンロードまたは閲覧できます。

消耗品の回収リサイクルのご案内

http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm



ブラザーでは環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品がございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくは、ホームページをご参照ください。

回収の対象になる消耗品

・トナーカートリッジ　・ドラムユニット　・ベルトユニット　・廃トナーボックス

やりたいこと目次

普通紙に印刷したい。 P.4-2

手差しスロットから印刷したい。 P.4-5

はがきに印刷したい。 P.4-8

封筒に印刷したい。 P.4-15

ラベル紙に印刷したい。 P.4-19

両面に印刷したい。 P.4-23

ページをまとめて(分割して)印刷したい。 P.4-29

用紙サイズを変えて拡大縮小印刷したい。 P.4-32

目次

やりたいこと目次 3
やりたいこと目次 3
目次 4
安全にお使いいただくために 8
ご使用になる前の注意事項 8
本マニュアルの読みかた 14
本マニュアルのレイアウトについて 14
本マニュアルで使われている記号やマーク・表記について 15

第 1 章　本製品をご使用になる前に 1-1

本製品の機能と特長 1-2
梱包内容の確認 1-3
同梱物 1-3
本製品各部の名称 1-4
前面 1-4
背面 1-5
使用できる用紙と領域 1-6
推奨紙 1-6
印刷用紙と寸法 1-6
印刷可能領域 1-8

第 2 章　操作パネル 2-1

操作パネルの使いかた 2-2
操作パネルの名称と機能 2-2
ランプ 2-3
液晶ディスプレイ 2-4
ボタンの操作 2-5
セキュリティ印刷について 2-7
再印刷（リプリント）について 2-9
操作パネルの使いかた 2-11
操作パネルのモードと設定メニュー 2-12
初期設定 2-18
色補正 2-21
自動色ズレ補正 2-23
手動色ズレ補正 2-25
プリンタ設定一覧の印刷 2-27
テストページの印刷 2-28

第 3 章 プリンタドライバ 3-1

プリンタドライバについて 3-2

Windows® 用プリンタドライバを設定する 3-3

Windows® プリンタドライバの設定方法 3-3

Windows® プリンタドライバの設定内容 3-5

Macintosh 用プリンタドライバを設定する 3-28

Macintosh プリンタドライバの設定方法 3-28

プリンタドライバのアンインストール 3-38

Windows® 用プリンタドライバのアンインストール 3-38

Macintosh 用プリンタドライバのアンインストール 3-38

第 4 章 印刷する 4-1

普通紙や再生紙に印刷する 4-2

記録紙トレイから普通紙や再生紙を印刷する 4-2

手差しスロットから普通紙や再生紙を印刷する 4-5

厚紙およびはがきに印刷する 4-8

記録紙トレイからはがきを印刷する 4-9

手差しスロットから厚紙またははがきを印刷する 4-12

封筒に印刷する 4-15

手差しスロットから封筒を印刷する 4-16

ラベル紙に印刷する 4-19

ラベル紙に関する注意点 4-19

手差しスロットからラベル紙を印刷する 4-20

両面印刷する 4-23

両面印刷に関する注意点 4-23

記録紙トレイから手動両面印刷する 4-24

手差しスロットから手動両面印刷する 4-26

ページをまとめて（分割して）印刷する 4-29

透かしを入れて印刷する 4-31

用紙サイズを変えて印刷する 4-32

特殊機能を使って印刷する 4-33

第 5 章 メモリ（SO-DIMM）を増設する 5-1

メモリ（SO-DIMM）を増設する 5-2

メモリ（SO-DIMM）について 5-2

メモリ（SO-DIMM）の増設方法 5-3

第 6 章 メンテナンス 6-1

メンテナンス 6-2
消耗品の交換 6-2
トナーカートリッジとドラムユニットについて 6-4
トナーカートリッジ 6-5
トナーカートリッジの状態を確認する 6-5
トナーカートリッジを交換する 6-6
ドラムユニット 6-12
ドラムユニットの状態を確認する 6-12
ドラムユニットを交換する 6-14
ベルトユニット 6-19
ベルトユニットの状態を確認する 6-19
ベルトユニットを交換する 6-20
廃トナーボックス 6-25
廃トナーボックスの状態を確認する 6-25
廃トナーボックスを交換する 6-26
クリーニング 6-31
本製品外部をクリーニングする 6-31
LED ヘッドをクリーニングする 6-33
コロナワイヤーをクリーニングする 6-35
ドラムユニットをクリーニングする 6-38
給紙ローラーをクリーニングする 6-44
定期保守部品の交換 6-46

第 7 章 困ったときは 7-1

トラブルの原因を確認する 7-2
液晶ディスプレイのエラーメッセージ 7-3
液晶ディスプレイのエラーメッセージ一覧 7-3
ステータスモニタのメッセージ 7-7
ステータスモニタの使用方法 7-7
紙づまりが起きたときは 7-9
紙づまりが起こったとき 7-9
記録紙トレイの紙づまり 7-10
バックカバー内の紙づまり 7-12
本製品内部の紙づまり 7-14
印刷品質を改善するには 7-17
印刷品質の改善方法一覧 7-17

こんなときは ••• 7-24
用紙が原因のトラブル一覧. 7-24
正しく印刷できないトラブル一覧. 7-25
ネットワークに関するトラブル 7-26
Macintosh のトラブル一覧. 7-27
その他のトラブル. 7-27

第 8 章 付録. 8-1

仕様 8-2
用語集 8-6
索引 8-9

安全にお使いいただくために

ご使用になる前の注意事項

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この「安全にお使いいただくために」では、お客様や第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重症または損害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的、財的損害を被る、もしくは製品が故障する可能性がある内容を示しています。

メモ	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。

	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。
	「水場で使ってはいけないこと」を示しています。		「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。
	「アルコールを使用してはいけないこと」を示しています。		「しなければいけないこと」を示しています。
	「電源プラグを抜くこと」を示しています。		「必ずアース線を接続すること」を示しています。
	「特定しない危険通告」を示しています。		「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。		「火傷の危険があること」を示しています。

- 本マニュアルの内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、「お客様相談窓口」へご連絡ください。
- 「かんたん設置ガイド」など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはダイレクトクラブにてご購入いただけます。

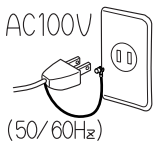
ご使用の前に、以降の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

電源についてのご注意

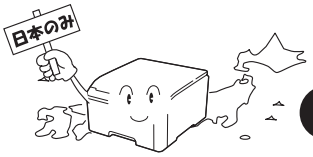
火災や感電、火傷、故障の原因となります。

警告

●電源は AC100V 、50Hz または 60Hz でご使用ください。



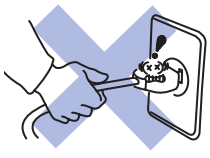
●日本国内のみでご使用ください。海外では使用できません。



●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



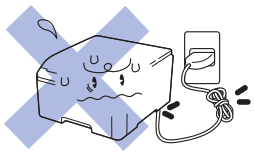
●電源プラグを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。



●電源コードを破損するようなことはしないでください。

以下のことをしないでください。

- 加工する
- 高温部に近づける
- ねじる
- 重いものをのせる
- 金属部にかける
- 折り曲げをくり返す
- 壁に押しつける
- 無理に曲げる
- 引っ張る
- たばねる
- 挟み込む

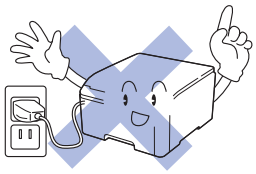


●原則的に延長コードを使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。（直接電源をとってください）。火災や感電、故障の原因となります。



●電源プラグや AC アダプタは根元まで確実に差し込んでください。

●傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。



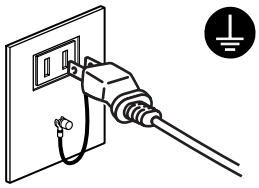
●保護アース線のない延長用コードを使用しないでください。保護機能が無効になります。

●同梱されている電源コードセットは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードを本製品に使用しないでください。

●DC電源またはインバータ（DC-AC変換装置）を接続してのご使用は絶対におやめください。
火災、感電の原因となります。

●必ずアース線を接続してください

万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったときに本製品を守るため、アース線を接続してください。
アース線の接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。
また、アース線をはずすときは、必ず電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いた後でアース線をはずしてください。



●接続するところ

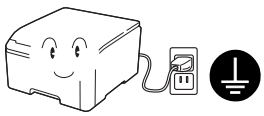
例）

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
- 接地工事（第３種）が行われているアース端子

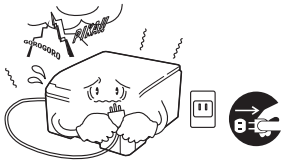
●絶対に接続してはいけないところ

例）

- 電話専用アース線
- 避雷針
- ガス管



●雷が鳴り始めたら、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。



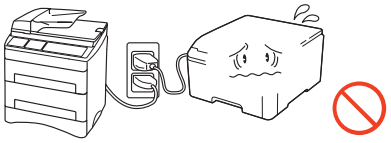
火災や感電、やけどの原因となります。

注意

●いつでも電源プラグが抜けるように、電源コードの周りには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。

重要

●電源コンセントの共用にはご注意ください。コピー機などと同じ電源は避けてください。

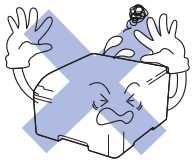


このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障、変形の原因となります。

警告

●湿度の高い場所、水のかかる場所、浴室や加湿器などのそば



●医療用電気機器の近くでは使用しないでください。

本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

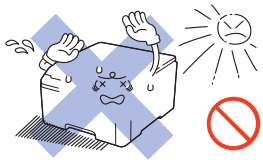
●心臓ペースメーカーをご使用の方へ

本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れ、直ちに医師にご相談ください。

注意

●温度の高い場所

直射日光の当たるところ、暖房設備などのそば



●不安定な場所、傾いた場所

ぐらついた台の上や傾いたところ



●油飛びや湯気の当たる場所

調理台などのそば

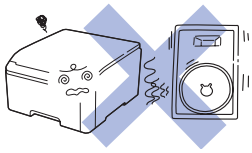


●いちじるしく低温な場所
製氷倉庫など



●磁気の発生する場所

テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど



●高温、多湿、低温の場所

本製品をご使用いただける環境の範囲は次の通りです。

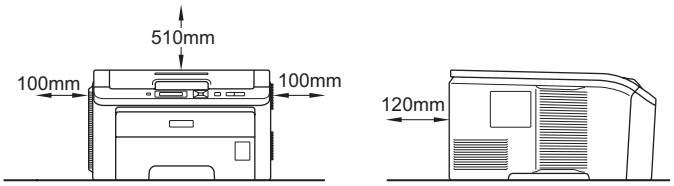
温度：10 ～ 32.5 ℃

湿度：20 ～ 80%

（結露なし）

●壁のそば

本製品を設置する場合は、下記のスペースを確保してください。



●急激に温度が変化する場所
●風が直接あたる場所
（クーラー、換気口など）
●ほこり、鉄粉や湿気の多い場所
●揮発性可燃物やカーテンに近い場所
●じゅうたんやカーペットの上

●換気の悪い場所

換気の悪い部屋などで長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が発生する恐れがあります。また、印刷動作中には、化学物質の放散があります。（放散については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。）快適な環境でご使用いただくために、換気や通風を十分に行うよう心がけてください。

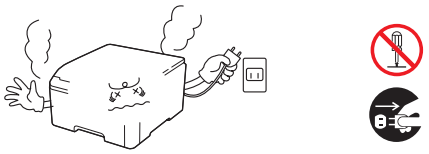
もしもこんなときには

下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告

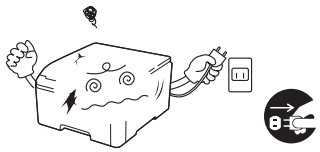
●煙が出たり、異臭がしたとき

すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



●本製品を落としたり、破損したとき

電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。



●本製品内部に水が入ったとき

本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないように注意してください。万一、液体が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。



●本製品内部に異物が入ったとき

電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。



●電源プラグや電源コード差込口に水などの液体がかかったとき

電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

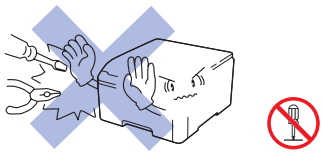
その他のご注意

故障や火災、感電、けがの原因となります。

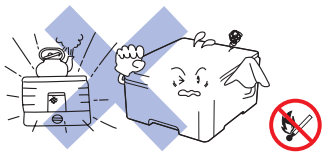
警告

●分解、改造はしないでください。

修理などはお客様相談窓口にご相談ください。



●火気を近づけないでください。



●本製品の上に次のようなものを置かないでください。

・ネックレス、ブレスレットなどの金属物
・コップ、花瓶、植木鉢など、水や液体が入った容器



●本製品を清掃する際、アルコールなどの有機溶剤や液体、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。

可燃性スプレーの例
・ほこり除去スプレー
・殺虫スプレー
・アルコールを含む除菌・消臭スプレーなど
・アルコールなどの有機溶剤や液体

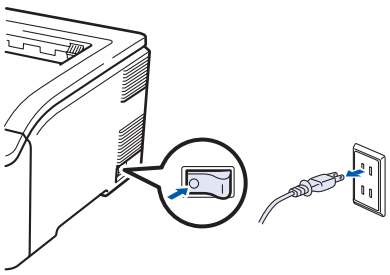
本製品の掃除のしかたは、「クリーニング」6-31 をお読みください。



警告（つづき）

●差し込み部のほこりなどは定期的に拭き取ってください。電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布で拭いてください。

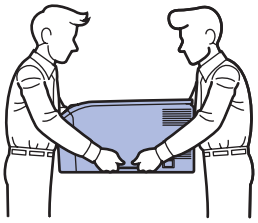
●本製品内部には、電圧の高い箇所があります。本製品を清掃するときは、必ず電源スイッチを OFF にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。



●クリーニングには水かぬるま湯をご使用ください。
シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本製品の表面が損傷を受けたり、火災の原因となります。

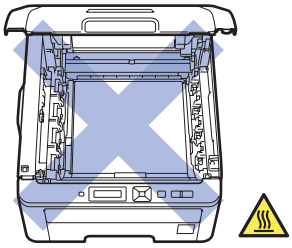
●アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。
本製品およびドラムユニットに損傷を与えます。

●本製品の重量は約 19.0 kg です。安全のため、本製品を持ち運ぶ際は、必ず 2 人以上でお持ちください。また、本製品を置くときには、指をはさまないように注意してください。

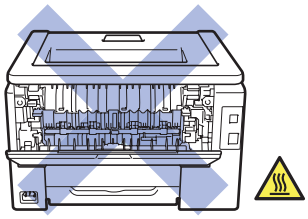


注意

●本製品を使用した直後は、本製品内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際は、右図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

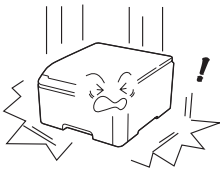


本製品内部（上面）

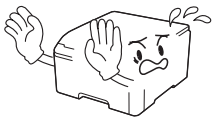


本製品内部（背面）

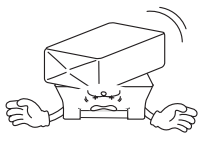
●落下、衝撃を与えないでください。



●動作中に電源プラグを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください



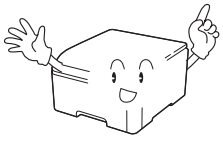
●本製品の上に物を置かないでください。



●室内温度を急激に変えないでください。
本製品内部が結露する恐れがあります。



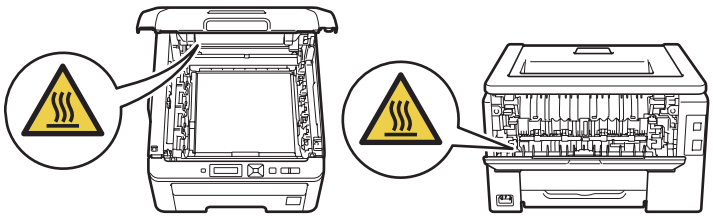
●指定以外の部品は使用しないでください。



●お買い上げいただいた本製品を廃棄する際、事業所等でご使用の場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でご使用の場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。
なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

重要

●本製品には右図のような警告ラベルが表示されています。警告ラベルの内容を十分に理解し、記載事項を守って作業を行ってください。本製品に貼られているラベル類ははがさないでください。



トナーについて

健康障害や火災の原因となります。

警告

●ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

●こぼれたトナーはほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。
掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

注意

●トナーカートリッジを無理に開けないでください。
トナーの粉末が漏れ出す恐れがあります。

●トナーの粉末が漏れ出した場合には、トナーの粉末の吸引および皮膚への接触は避けてください。

●トナーカートリッジは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
万が一、お子様がトナーの粉末を飲み込んでしまった場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

●トナーの粉末に接触した場合の対処

●衣服や皮膚に付着した場合
石けんを使って水でよく洗い流してください。

●吸引した場合
新鮮な空気があるところへ移動し、大量の水でうがいをしてください。せきなどの症状があるときは、医師の診察を受けてください。

●飲み込んだ場合
口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。すみやかに医師の診察を受けてください。

●目に入った場合
直ちに流水でよく洗ってください。
刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。

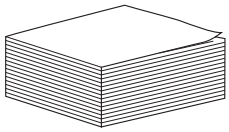
用紙について

重要

●使用する用紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙、広告紙などは使用しないでください。



●保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。



●ミシン目の入った用紙、印刷済みの用紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因となります。

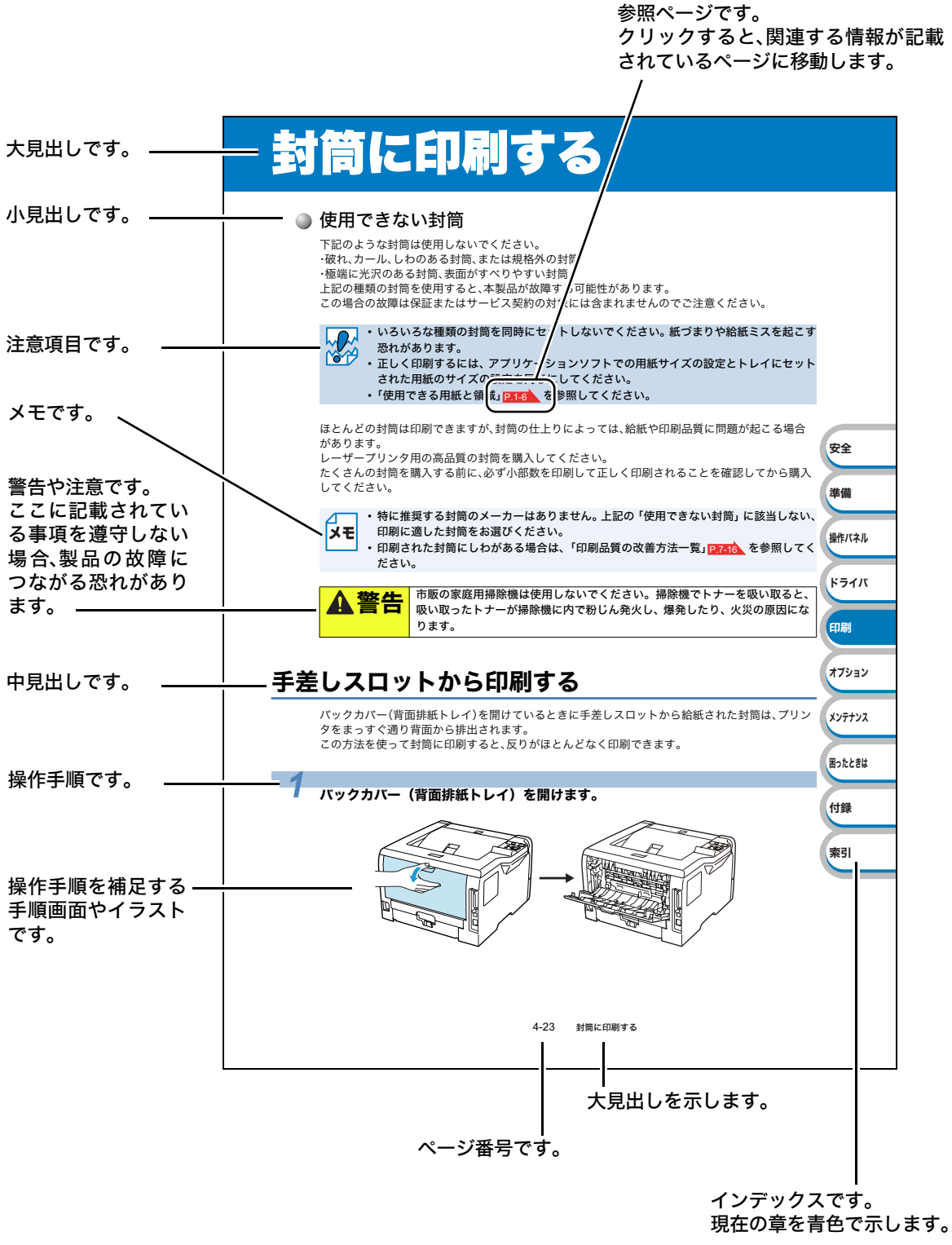
●インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因となります。

●アイロン転写用紙は使用しないでください。故障の原因となります。

●台紙が付いていないラベル紙、塗工紙は使用しないでください。故障の原因となります。

本マニュアルの読みかた

本マニュアルのレイアウトについて



このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

本マニュアルで使われている記号やマーク・表記について

本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重症または損害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的、財的損害を被る、もしくは製品が故障する可能性がある内容を示しています。

メモ	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。

商標について

Brotherのロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、Safariは、Apple Inc. の登録商標です。
Acrobat、Acrobat Reader、Adobe、Adobe Reader、Photoshop、PostScript、PostScript3、はAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
Intel、Intel Core、Pentiumは、米国Intel Corporationの商標または登録商標です。
AMD64は、Advanced Micro Devices社の商標です。
Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
UNIXは、The Open Groupの米国ならびにその他の国における登録商標です。
本マニュアルに記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

編集ならびに出版における通告

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

表記について

- 本マニュアルでは、Windows® XP Professional、Windows® XP Home Edition、Windows® XP Professional x64 Editionを総称して、Windows® XPと表記します。
- 本マニュアルでは、Windows Server® 2003、Windows Server® 2003 x64 Editionを総称して、Windows Server® 2003と表記します。
- 本マニュアルでは、Windows Vista®の全てのエディションを総称して、Windows Vista®と表記します。

第1章 本製品をご使用になる前に

■ 本製品の機能と特長 1-2
■ 梱包内容の確認 1-3
同梱物 1-3
■ 本製品各部の名称 1-4
前面 1-4
背面 1-5
■ 使用できる用紙と領域 1-6
推奨紙 1-6
印刷用紙と寸法 1-6
印刷可能領域 1-8

本製品の機能と特長

● 高速 16 枚 / 分の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現する16枚/分(A4サイズ)エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速RISCチップを搭載しています。
部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

● 高品質なカラードキュメント作成

高解像度2400dpiにより、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。

● 大容量 250 枚の記録紙トレイ

250枚の普通紙がセット可能な記録紙トレイを標準装備しています。

● ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計によりトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、低ランニングコストを実現します。※1
また、トナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数※1	色
標準トナー※2	TN-290BK	約2,200枚	ブラック
	TN-290C TN-290M TN-290Y	約1,400枚	シアン マゼンタ イエロー

※1　印刷可能枚数はJIS X 6932(ISO/IEC 19798)規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6932(ISO/IEC 19798)とはカラー電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)
※2　使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。

● Hi-Speed USB 2.0 標準装備

データの高速通信が可能なHi-Speed USB 2.0に対応しています。コンピュータの電源が入ったままでもUSBケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にコンピュータと接続できます。さらにインターフェース自動切替により、複数のコンピュータでの共有も容易です。

● 多様なネットワーク環境に対応

高速大容量転送を実現する10BASE-T/100BASE-TX有線ネットワークをサポートし、Windows®やMacintoshなどさまざまなネットワーク環境に対応しています。
さらにWindows®ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷が実現できます。

メモ

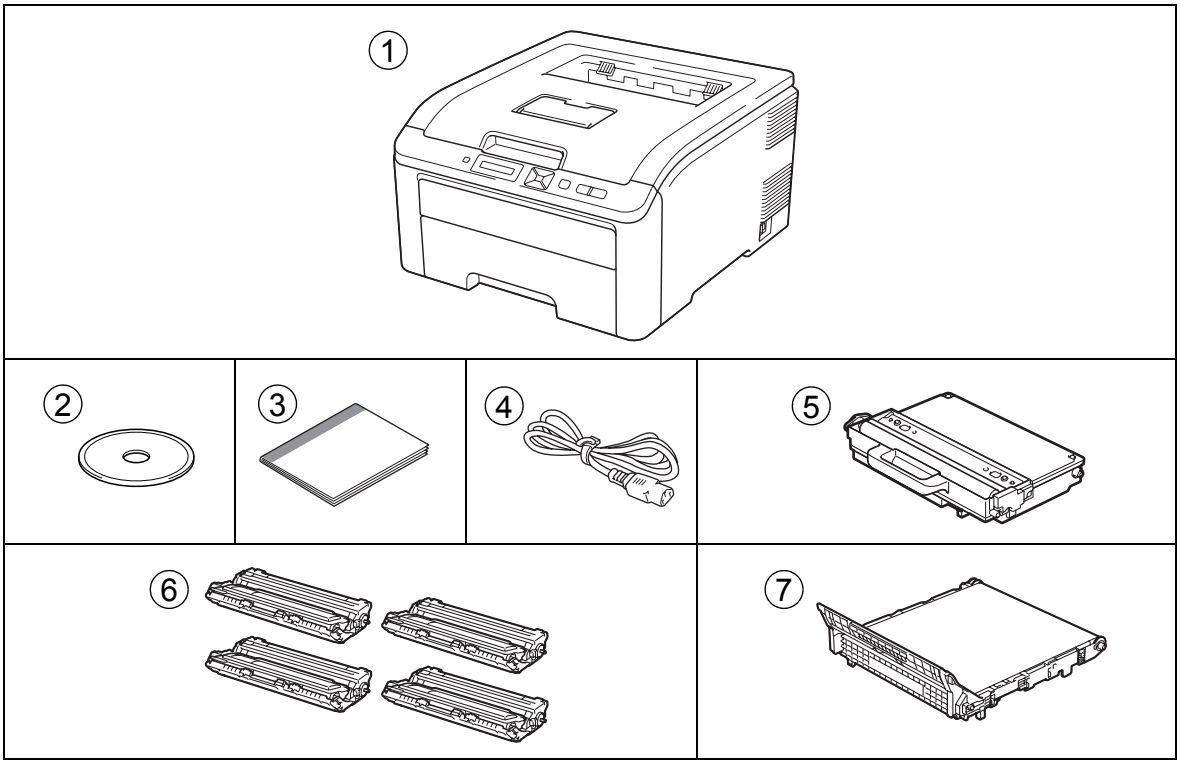
自動インターフェース選択機能
本製品には自動インターフェース選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェースに応じて、USBインターフェース、10BASE-T/100BASE-TXのネットワークが自動的に変更されます。

梱包内容の確認

同梱物

本製品を箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。

警告	**本製品の重量は約 19.0kg です。安全のため、本製品を持ち運ぶ際は、必ず 2 人以上でお持ちください。また、本製品を置くときには、指をはさまないように注意してください。**



① 本製品
② CD-ROM
③ かんたん設置ガイド
④ 電源コード
⑤ 廃トナーボックス※
⑥ ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）
⑦ ベルトユニット※

※工場出荷時にあらかじめ本製品に取り付けられています。

インターフェースケーブル

本製品とコンピュータをつなぐケーブルは同梱されておりません。次のいずれかのケーブルをお買い求めの上、ご使用ください。

USBケーブルをご使用になる場合

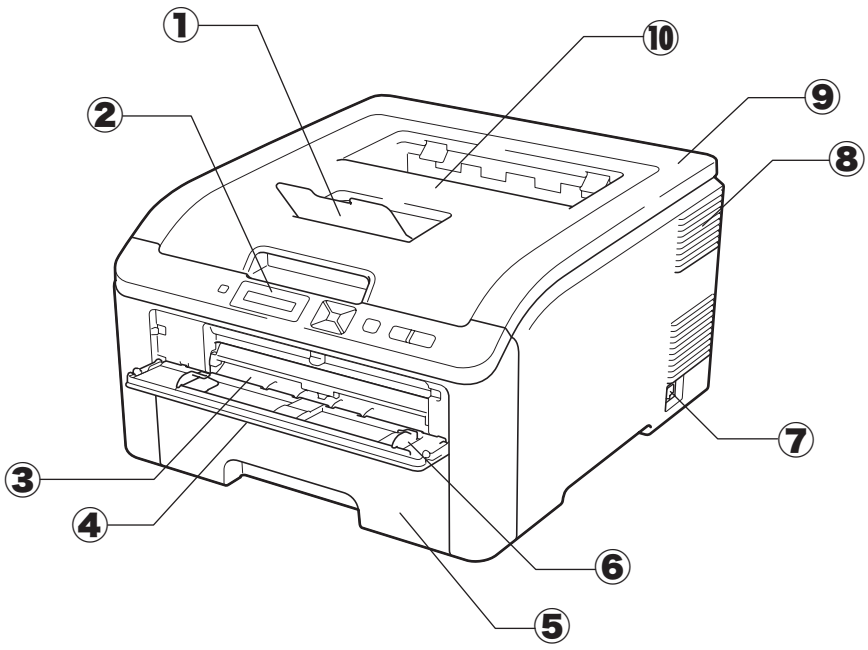
- バスパワーのUSBハブやMacintoshのキーボードなどのUSBポートに接続しないでください。
- 2メートルを超えるUSBケーブル（タイプA/B）は使用しないでください。
- Macintoshの場合、サードパーティ製USBポートには対応していません。
- コンピュータ本体のUSB端子に確実に接続してください。

ネットワークケーブル（LANケーブル）をご使用になる場合

- カテゴリー5以上の10BASE-Tまたは100BASE-TXのストレートケーブルをご使用ください。

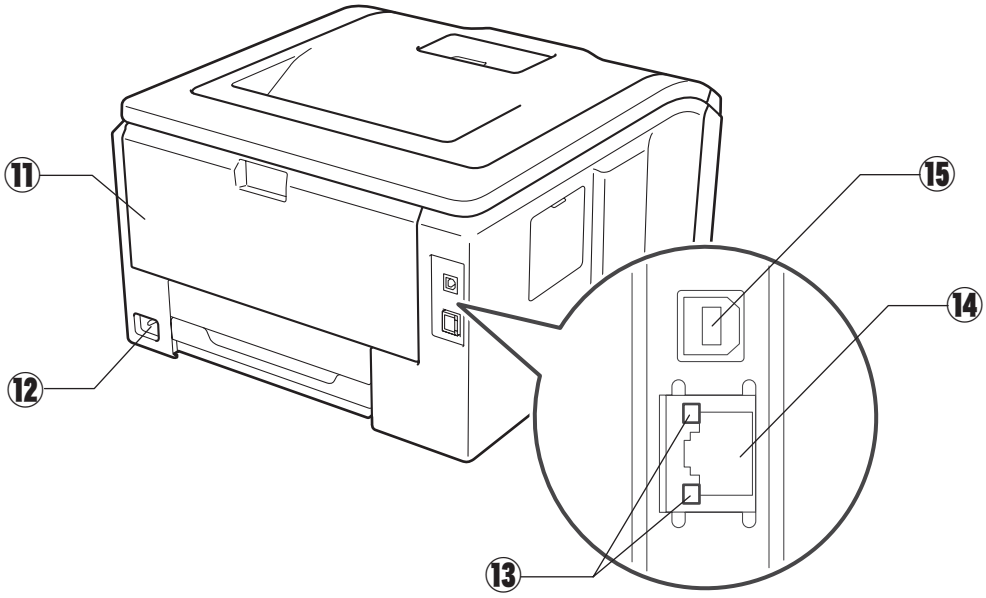
本製品各部の名称

前面



① 上面排紙トレイ用紙ストッパー
② 操作パネル
③ 手差しスロット
④ 手差しスロットカバー
⑤ 記録紙トレイ
⑥ 手差しガイド
⑦ 電源スイッチ
⑧ 換気口
⑨ トップカバー
⑩ 上面排紙トレイ

背面



⑪ バックカバー（背面排紙トレイ）
⑫ 電源コード差込口
⑬ ネットワーク LED
⑭ 10/100BASE-TX ポート
⑮ USB ポート

使用できる用紙と領域

推奨紙

用紙種類	用紙名
普通紙	富士ゼロックス(株) C2 (株)NBS リコー マイペーパー
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362
はがき	はがき(郵便事業株式会社製通常郵便葉書)※

※インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

印刷用紙と寸法

本製品は、記録紙トレイ、手差しスロットから用紙を給紙します。
プリンタドライバでは、下記の名称で表示しています。

実際の名称	プリンタドライバでの名称
記録紙トレイ	トレイ1
手差しスロット	手差し

下表の マークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	記録紙トレイ	手差しスロット	プリンタドライバで 用紙種類(媒体)を選択
普通紙 75g/m^2～105g/m^2	P.4-2	P.4-5	普通紙(厚め)
薄紙 60g/m^2～75g/m^2	P.4-2	P.4-5	普通紙
再生紙	P.4-2	P.4-5	再生紙
厚紙 105g/m^2～163g/m^2		P.4-12	厚紙 超厚紙
はがき (郵便事業株式会社製通常郵便葉書)※	P.4-9 最大30枚	P.4-12	ハガキ
ラベル紙 (A4、レターサイズのみ)		P.4-20	ラベル紙
封筒		P.4-16	封筒 封筒(厚め) 封筒(薄め)

※インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります。

トレイ	記録紙トレイ	手差しスロット
用紙サイズ	A4、レター、B5(JIS)、A5、 A5(横置き)、A6、はがき、B6(JIS)	幅76.2～220mm × 長さ116～406.4mm
枚数(容量)	250枚(80g/m^2)	1枚

たくさんの用紙を購入する場合、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから、購入してください。
用紙を購入するときは、次の点に注意してください。
- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目をご使用ください。
- 用紙の水分は約5%のものをご使用ください。

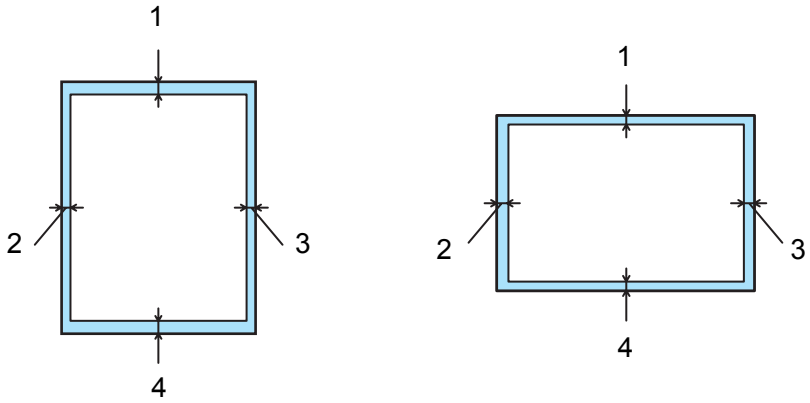
重要	
	• ミシン目の入った用紙、印刷済みの用紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因となります。 • インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因となります。 • アイロン転写用紙は使用しないでください。故障の原因となります。 • 台紙が付いていないラベル紙、塗工紙は使用しないでください。故障の原因となります。

メモ

本製品で使用できる用紙については、「用紙仕様」P.8-3 の「対応用紙」を参照してください。

印刷可能領域

各用紙サイズに対する印刷できない範囲(縁)を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。
印刷可能領域は、用紙サイズやお使いのドライバの種類によって異なります。
下図ではA4サイズの場合を示します。



	Windows®プリンタドライバ、Macintoshプリンタドライバ
1	4.23 mm
2	4.23 mm
3	4.23 mm
4	4.23 mm

第2章 操作パネル

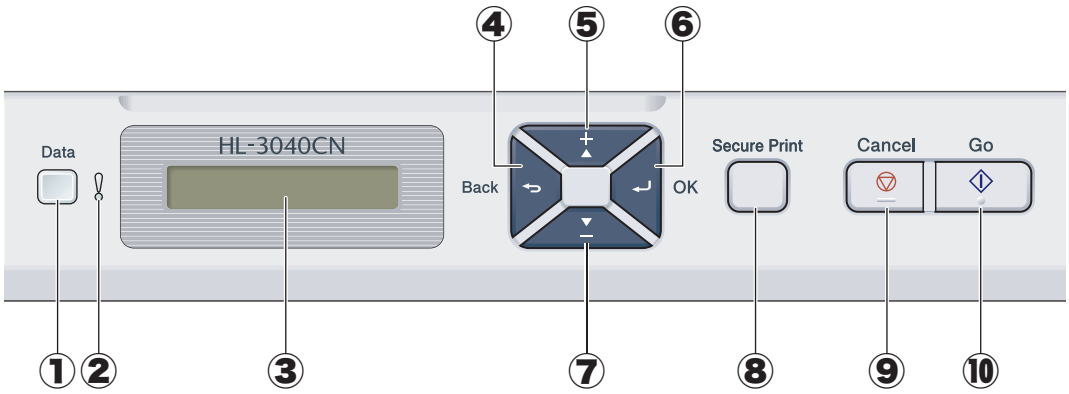
■ 操作パネルの使いかた 2-2
操作パネルの名称と機能 2-2
ランプ 2-3
液晶ディスプレイ 2-4
ボタンの操作 2-5
セキュリティ印刷について 2-7
再印刷（リプリント）について 2-9
操作パネルの使いかた 2-11
操作パネルのモードと設定メニュー 2-12
初期設定 2-18
色補正 2-21
自動色ズレ補正 2-23
手動色ズレ補正 2-25
プリンタ設定一覧の印刷 2-27
テストページの印刷 2-28

操作パネルの使いかた

操作パネル上のランプとボタンについて説明します。

操作パネルの名称と機能

本製品は操作パネルの上に液晶ディスプレイを装備しています。



① Data ランプ（緑色）

詳細は、「ランプ」P.2-3 を参照してください。

② エラーランプ（オレンジ色）

詳細は、「ランプ」P.2-3 を参照してください。

③ 液晶ディスプレイ

1列16文字以内で様々なメッセージを表示します。
詳細は、「操作パネルのモードと設定メニュー」P.2-12 を参照してください。

④ Back ボタン

1つ前の階層メニューに戻ります。

⑤ ＋ボタン

モード、メニューおよび設定値（番号）を切り替えます。

⑥ OK ボタン

- メニュー表示に切り替えます。
- 選択したモード、メニューおよび設定値（番号）を確定します。

⑦ －ボタン

モード、メニューおよび設定値（番号）を切り替えます。

⑧ Secure Print ボタン

セキュリティ印刷メニューを表示します。

⑨ Cancel ボタン

- 印刷中の印刷データをキャンセルして、印刷を停止します。
- 設定メニュー、セキュリティ印刷メニュー、再印刷（リプリント）メニューを終了します。

⑩ Go ボタン

- エラーメッセージを解除します。
- 印刷を一時停止したり、再開したりします。
- 再印刷（リプリント）メニューを表示します。（4秒以上押します。）

ランプ

操作パネル上のランプは、点灯・点滅・消灯よって、本製品の状態を示します。

(Data:緑色)による状態表示

ランプの表示	本製品の状態
点灯	本製品のメモリに印刷データが残っています。
点滅	印刷データを受信中または処理中です。
消灯	本製品のメモリに印刷データは残っていません。

!(エラー:オレンジ色)による状態表示

ランプの表示	本製品の状態
点滅	本製品に問題が発生しています。
消灯	本製品は正常に動作しています。

液晶ディスプレイ

液晶ディスプレイは現在の本製品の状態やメニューの内容を表示します。操作パネルのボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示が切り替わります。
本製品に問題が発生した場合は、その内容に応じてエラーメッセージを表示し、対処をするよう促します。エラーメッセージについての詳細は、「液晶ディスプレイのエラーメッセージ」P.7-3 を参照してください。

液晶ディスプレイのメッセージ

通常操作中、液晶ディスプレイには現在の本製品の状態を示すメッセージが表示されます。

```
ｲﾝｻﾂﾃﾞ ｷﾏｽ
```

エラーが発生した場合、次のようなエラーの種類が最初のメッセージとして表示されます。

```
ｶﾊﾞｰｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ
```

続いて、次のようなエラーの解決方法が2番目のメッセージとして表示されます。

```
ﾄｯﾌﾟ ｶﾊﾞｰﾖ ﾄｼﾞ ﾃｸﾀ
```

ステータスメッセージ

通常動作中に表示されるステータスメッセージを下記の表に示します。

ステータスメッセージ	内容
イチジ テイシ	印刷を一時停止中です。(Go)を押すと再開されます。
インサツ チュウ	現在印刷中です。
インサツ ヲ チュウシ シマス.	印刷データをキャンセル中です。
インサツデキマス	印刷できる状態です。
オマチクダサイ	ウォームアップ中です。 補正処理を実行しています。
スリープ	スリープ状態(省エネモード)です。
レイキャクチュウ	冷却中です。

ボタンの操作

操作パネル上のボタン((Go)/(Cancel)/(Secure Print)/  //  /)を使って、本製品の基本操作や各種の印刷設定の変更ができます。

(Go)

- 印刷中に(Go)を押すと、印刷を一時的に停止します。再度(Go)を押すと印刷を再開します。
- 設定メニューの最後の項目(設定値)を確定するときは、(Go)を押します。設定の変更が終了すると、「インサツデキマス」表示に戻ります。
- 本製品のメモリ内に印刷データが残っている場合(Data ランプが点灯)は、(Go)を押すと残っている印刷データを印刷します。
- エラーによっては、(Go)を押して解除できるものがあります。操作パネルの指示に従ってください。また、解除できないエラーについては、「第 7 章 困ったときは」P.7-1 を参照し、エラーを解除してください。
- (Go) を4秒以上押すと、再印刷 (リプリント) モードに切り替わります。詳細は「再印刷 (リプリント) について」P.2-9 を参照してください。

メモ

- 選択された設定値は、液晶ディスプレイの右端に「＊」が表示されます。現在の設定値に「＊」が表示されるため、設定の状態がひと目で分かります。
- 一時停止中に残りの印刷データが不要になった場合には、(Cancel)を押します。残りの印刷データをキャンセルし、「インサツデキマス」表示に戻ります。

(Cancel)

- (Cancel)を押すと、データの処理や印刷の処理をキャンセルできます。液晶ディスプレイには処理が終了するまで「インサツ ヲ チュウシ シマス.」と表示されます。
- すべての印刷データを削除するには、約4秒間(Cancel)を押したままの状態にし、液晶ディスプレイに「インサツ ヲ スベテチュウシ」と表示されたら(Cancel)から指を離します。
- 印刷データのキャンセルが終了すると「インサツデキマス」表示に戻ります。
- 設定メニューの表示中に(Cancel)を押すと、設定メニューをキャンセルし、「インサツデキマス」表示に戻ります。
- エラーによっては、(Cancel)を押して解除できるものがあります。

(Secure Print)

パスワードで保護された保護データを印刷したい場合には、(Secure Print)を押してください。詳細は「セキュリティ印刷について」P.2-7 を参照してください。

▼ / ▲ (+ / −)

設定メニューの切替

「インサツデキマス」と表示されているときに▼または▲を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
▼または▲を押すと、前後の設定メニューに切り替えることができます。
目的の設定メニューが表示されるまで、▼または▲を押し続けます。

設定値(番号)の入力

2通りの方法で、設定値(番号)を入力できます。
▼を1回押すごとに次の設定値(1ずつ増加)、▲を押すごとに1つ前の設定値(1ずつ減少)に変更できます。
▼または▲を押し続けると、より速く変更できます。

目的の設定値(番号)が表示されたら、◀(OK)を押して確定します。

▶(Back)

- 「インサツデキマス」と表示されているときに▶を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
- ▶を押すと、1つ前の階層に戻ります。
- 番号入力中に▶を押すと、1つ上の桁を選択できます。
- 「＊」の表示されていない(◀(OK)を押して確定していない)ときに▶を押すと、設定を変更せずに1つ前の階層に戻ります。

◀(OK)

- 「インサツデキマス」と表示されているときに◀(OK)を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
- ◀(OK)を押すと、表示された設定メニューや設定値を確定します。設定を変更したあと、「ウケツケマシタ.」と表示されます。その後、1つ前の階層に戻ります。

メモ

選択された設定値は、液晶ディスプレイの右端に「＊」が表示されます。現在の設定値に「＊」が表示されるため、設定の状態がひと目で分かります。

セキュリティ印刷について

●セキュリティ文書(セキュリティ印刷)

セキュリティ文書はパスワードによって保護されるため、パスワードを知っている人だけが本製品から印刷するこができます。セキュリティ文書を本製品に送信するだけでは、印刷することができません。
セキュリティ文書を印刷するには、操作パネルを使用してパスワードを入力する必要があります。
一度印刷すると、本製品内のセキュリティ文書は削除されます。
本製品内の印刷データを保存する領域がいっぱいのときは、「メモリーガ イッパイデス」と表示されます。(Cancel)を押して、「インサツデキマス」表示に戻してください。
本製品内の印刷データを削除する場合は、**操作パネルを使用するか、またはウェブブラウザから本製品に接続して表示される設定画面を使用します。**
保存できるセキュリティ文書のデータ数に制限はありません。

メモ

- 本製品の電源を切ると、セキュリティ文書は削除されます。
- セキュリティ印刷時に、操作パネルのボタン操作がない状態で約 30 秒が経過すると、自動的に液晶ディスプレイの「セキュリティ プリント」の設定メニューを終了し、「インサツデキマス」表示に戻ります。
- セキュリティ文書を作成するためのプリンタドライバの設定については、「セキュリティ印刷」 P.3-17 (Windows® プリンタドライバ)、P.3-34 (Macintosh プリンタドライバ)を参照してください。

●セキュリティ文書の印刷方法

本製品の操作パネルからセキュリティ文書を印刷する方法について説明します。

1 **(Secure Print)を押します。**
印刷データが無い場合は「データガ アリマセン」と表示されます。

XXXXX

2 **または を押してユーザ名を選択し、(OK)を押します。**

XXXXX

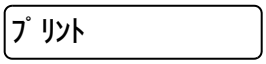
3 **または を押してセキュリティ文書を選択し、(OK)を押します。**

1.XXXXX.doc

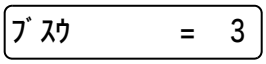
4 **または を押してパスワードを入力し、(OK)を押します。**

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :XXXX

5 **▼または▲を押して「プリント」を選択し、(OK)を押します。**

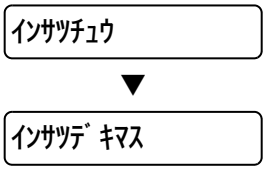


6 **▼または▲を押して部数を選択します。**



7 **(OK)または◇(Go)を押します。**

セキュリティ文書の印刷が開始されます。



● セキュリティ文書を削除する方法

「セキュリティ文書の印刷方法」の手順1～4でユーザ名とセキュリティ文書を選択し、手順5で「プリント」の代わりに「サクジョ」を選択します。

● セキュリティ文書の印刷をキャンセルする方法

セキュリティ文書の印刷を途中でキャンセルする場合は、×(Cancel)を押します。
一時停止中のセキュリティ文書もキャンセルされます。

再印刷(リプリント)について

●最後に印刷した文書の再印刷(リプリント)

コンピュータからあらためて印刷データを送信せずに、最後に印刷した文書の印刷データを再度印刷することができます。

メモ

- セキュリティ機能ロックが「On」に設定されている場合は、再印刷できません。セキュリティ機能ロックの詳細は「画面で見るマニュアル(～ネットワーク設定編～)」を参照してください。
- 再印刷をキャンセルするときは、(Cancel)を押します。
- 印刷データのサイズがメモリ容量を超えたときは、再印刷できません。
- 再印刷の部数の変更するときは、または を押します。「ブスウ」は 1から999まで設定できます。
- 再印刷時に、操作パネルのボタン操作がない状態で約 30 秒が経過すると、自動的に液晶ディスプレイの「リプリント」の設定メニューを終了し、「インサツデキマス」表示に戻ります。
- プリンタドライバで設定する場合の詳細については、「リプリントを使用」(Windows® プリンタドライバ) P.3-22 を参照してください。
- 本製品の電源を切ると、再印刷用の印刷データは削除されます。

● 再印刷(リプリント)設定を On にする

お買い上げ時の初期設定は、「リプリント」の設定は「Off」に設定されています。

1 **/ / / のいずれかを押します。**

モードメニューが表示されます。

▲▼ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ&OKﾎﾞﾀﾝ

2 **または を押して「キホン セッテイ」を選択し、(OK)を押します。**

ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ

3 **または を押して「リプリント」を選択し、(OK)を押します。**

ﾘﾌﾟ ﾘﾝﾄ

4 **または を押して「On」を選択し、(OK)を押します。**

On

●最後に印刷した文書を再印刷(リプリント)する方法

メモ

Windows® プリンタドライバで再印刷する場合、プリンタドライバの「リプリントを使用」の設定が、操作パネルの設定よりも優先されます。詳細は、「リプリントを使用」P.3-22 を参照してください。

1 **操作パネルのボタンを使用して、「キホン セッテイ」の「リプリント」が「On」に設定されていることを確認します。**P.2-9

2 **(Go)を4秒以上押した後、(Go)から指を離します。**

リプ リント：プ リント

3 **または を押して「プリント」を選択し、(OK)を押します。**

リプ リント：プ リント

4 **または を押して部数を選択します。**

ブ スウ = 3

5 **(OK)または(Go)を押します。**

再印刷が開始されます。

インサツチュウ

▼

インサツデ キマス

● 最後に印刷した文書の印刷データを削除する方法

「最後に印刷した文書を再印刷(リプリント)する方法」の手順 3 で「プリント」の代わりに「ショウキョ」を選択します。

● 再印刷の印刷をキャンセルする方法

再印刷を途中でキャンセルする場合は、(Cancel)を押します。
(Cancel)で、一時停止中の再印刷もキャンセルできます。

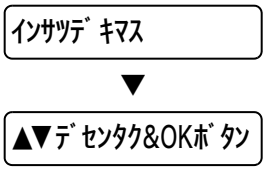
操作パネルの使いかた

操作パネル上のボタン(▶/◀/▼/▲)を使用して設定メニューを設定する場合は、次の基本動作に注意してください。

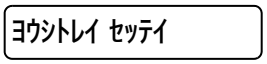
- ボタン操作がない状態で30秒が経過した場合は、自動的に「インサツデキマス」表示に戻ります。
- 設定を変更して◀(OK)を押すと、「ウケツケマシタ.」と表示されます。その後、1つ前の階層に戻ります。
- 設定を変更して(Go)を押すと、「ウケツケマシタ.」と表示されます。その後、「インサツデキマス」表示に戻ります。
- 状態や設定を変更した後、◀(OK)を押す前に▶(Back)を押すと、設定の変更を確定せずに、元の設定値のまま1つ上の設定メニューに戻ります。
- 2通りの方法で、設定値(番号)を入力できます。
  ▼を1回押すごとに次の設定値(1ずつ増加)、▲を押すごとに1つ前の設定値(1ずつ減少)に変更できます。
  ▼または▲を押し続けると、より速く変更できます。
  点滅している設定値(番号)を変更できます。

●例:トレイ 1 の用紙サイズを変更する場合

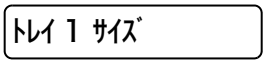
1 **▶/◀/▼/▲のいずれかを押します。**
モードメニューが表示されます。



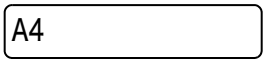
2 **▼または▲を押して「ヨウシトレイ セッテイ」を選択し、◀(OK)を押します。**



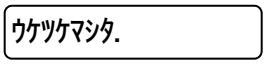
3 **▼または▲を押して「トレイ1 サイズ」を選択し、◀(OK)を押します。**



4 **▼または▲を押して「A4」を選択し、◀(OK)を押します。**



5 **◀(OK)または(Go)を押します。**



操作パネルのモードと設定メニュー

本製品の液晶ディスプレイの設定メニューでは、記録紙トレイに次の名称が付けられています。

記録紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
記録紙トレイ	トレイ1
手差しスロット	テサシ

設定メニューは 7 種類のモードに分類されています。下記の マークをクリックすると、各モードそれぞれの設定メニューの詳細が参照できます。

- セイヒン ジョウホウ P.2-12
- ヨウシトレイ セッテイ P.2-14
- キホン セッテイ P.2-14
- インサツ メニュー P.2-15
- ネットワーク P.2-16
- リセット メニュー P.2-16
- ガシツ ホセイ メニュー P.2-17

セイヒン ジョウホウ

設定メニュー	サブ設定メニュー	設定値	説明
プリンタセッテイ インサツ			設定メニューと設定値のリストを印刷します。
ネットワークセッテイ インサツ			ネットワーク設定値のリストを印刷します。
テストページ インサツ			テストページを印刷します。
デモ インサツ			デモページを印刷します。
シリアル No.			シリアル番号を表示します。
バージョン	メイン バージョン		メインファームウェアバージョンを表示します。
	サブ バージョン		サブファームウェアバージョンを表示します。
	RAM サイズ		メモリ容量を表示します。
インサツマイスウ ヒョウジ	ゴウケイ		本製品で印刷した合計枚数を表示します。
	カラー		本製品でカラー印刷した合計枚数を表示します。
	モノクロ		本製品でモノクロ印刷した合計枚数を表示します。

設定メニュー	サブ設定メニュー	設定値	説明
イメージカウンタ	ブラック(K)		ブラックトナーを使用した画像の量を表示します。
	シアン(C)		シアントナーを使用した画像の量を表示します。
	マゼンタ(M)		マゼンタトナーを使用した画像の量を表示します。
	イエロー(Y)		イエロートナーを使用した画像の量を表示します。
ドラムカウンタ	ブラック(K)		ブラックドラムユニットを使用した印刷ページを表示します。
	シアン(C)		シアンドラムユニットを使用した印刷ページを表示します。
	マゼンタ(M)		マゼンタドラムユニットを使用した印刷ページを表示します。
	イエロー(Y)		イエロードラムユニットを使用した印刷ページを表示します。
ショウモウヒン ジュミョウ	ドラム ジュミョウ	ブラック(K)	ブラックドラムユニットが使用できる期間を残り%で表示します。
		シアン(C)	シアンドラムユニットが使用できる期間を残り%で表示します。
		マゼンタ(M)	マゼンタドラムユニットが使用できる期間を残り%で表示します。
		イエロー(Y)	イエロードラムユニットが使用できる期間を残り%で表示します。
	ベルト ジュミョウ		ベルトユニットが使用できる期間を残り%で表示します。
	PF キット1 ジュミョウ		PF キット1(定期保守部品)が使用できる期間を残り%で表示します。
	ヒーター ジュミョウ		定着ユニット(定期保守部品)が使用できる期間を残り%で表示します。
ショウモウヒン リセット※1	ドラム ユニット	ブラック(K)	ブラックドラムユニットを交換したときにドラムユニットのカウンタをリセットします。
		シアン(C)	シアンドラムユニットを交換したときにドラムユニットのカウンタをリセットします。
		マゼンタ(M)	マゼンタドラムユニットを交換したときにドラムユニットのカウンタをリセットします。
		イエロー(Y)	イエロードラムユニットを交換したときにドラムユニットのカウンタをリセットします。
	ベルト ユニット		ベルトユニットを交換したときにベルトユニットのカウンタをリセットします。

※1　「ショウモウヒン リセット」は、消耗品の交換が必要になったときにのみ、メニューに表示されます。

ヨウシトレイ セッテイ

設定メニュー	設定値	説明
テサシ	**Off** / On	手差しスロットから手動で給紙するときはOnに設定します。
トレイ1 サイズ	**フリー** / レター /リーガル / A4 / エグゼクティブ / JIS B5 / B5 / A5 / A5(ヨコオキ) / JIS B6 / B6 / A6 / フォリオ/ ハガキ	記録紙トレイから給紙する用紙サイズを設定します。

メモ

お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

キホン セッテイ

設定メニュー	サブ設定メニュー	設定値	説明
ヒョウジ ゲンゴ		**ニホンゴ** / English	液晶ディスプレイに表示する言語を設定します。
ショウエネモード	スリープマデノジカン	1 / 2 / 3 / 4 / 5... フン	ボタン操作がない状態から省電力モードに切り替わるまでの時間(分)を設定します。
	トナー セツヤク	**Off** / On	トナーを節約して印刷するときはOnに設定します。
パネル コントロール	ボタン ナガオシ ソクド	**0.1ビョウ** / 0.4ビョウ/ 0.6ビョウ / 0.8ビョウ / 1.0ビョウ/ 1.4ビョウ / 1.8ビョウ/ 2.0ビョウ	設定した間隔(秒)以上 または を押したときに、液晶ディスプレイの表示を切り替えます。初期設定は0.1 秒です。
	ヒョウジ スクロール ソクド	**レベル1** / レベル2 / レベル3 / レベル4 / レベル5 / レベル6 / レベル7 / レベル8 / レベル9 / レベル10	液晶ディスプレイの表示を切り替えるときの速度をレベル 1(0.2 秒)～レベル 10(2.0 秒)の 0.2 秒間隔10 段階で設定します。
	ガメンノ コントラスト	−□□■□□+	液晶ディスプレイのコントラストを設定します。
	パネル ジドウフッキ	**On** / Off	本製品のオンライン / オフライン状態を自動で切り替えるときはOnに設定します。
セッテイロック		**Off** / On	操作パネルをロック(操作禁止)するときはOnに設定します。 On 設定時に、「パスワード セッテイ」と表示されるので、パスワードを入力します。
リプリント		**Off** / On	再印刷を使用するときは On に設定します。

設定メニュー	サブ設定メニュー	設定値	説明
インタフェース	センタク	**ジドウ** / USB / ネットワーク	本製品とコンピュータの接続方法を設定します。
	オートインタフェースタイム	1:**5**:99 ビョウ	自動インタフェース選択機能のタイムアウト時間(秒)を設定します。
	バッファ	レベル1:**4**:7	入力バッファ容量をレベル1～レベル7の7段階で設定します。 設定を変更すると「プリンタ リスタート？」と表示され、本製品が再起動します。

メモ
お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

インサツ メニュー

設定メニュー	サブ設定メニュー	設定値	説明
エラーカイジョ		**Off** / On	復帰可能なエラーが発生したときに、エラーから自動的に復帰させる場合は On に設定します。
インジ イチ	Xオフセット	-500:**0**:500 ドット	300dpi 換算で、印刷開始位置(ページの左上端)を左右方向に-500ドット(左)～+500ドット(右)の範囲で設定できます。
	Yオフセット	-50:**0**:500 ドット	300dpi 換算で、印刷開始位置(ページの左上端)を上下方向に-50ドット(上)～+500ドット(下)の範囲で設定できます。

メモ
お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

ネットワーク

設定メニュー	サブ設定メニュー	設定値	説明
TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	**ジドウ** / Static / RARP / BOOTP / DHCP	IP の取得先を設定します。
	IP アドレス	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255].	IP アドレスを設定します。
	サブネット マスク	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255].	サブネットマスクを設定します。
	ゲートウェイ	[000-255].[000-255].[000-255].[000-255].	ゲートウェイのアドレスを設定します。
	IP セッテイリトライ	0:**3**:32767	IP 取得時のリトライ回数を設定します。
	APIPA	**On** / Off	APIPA 機能を使用するときは On に設定します。
	IPv6	**Off** / On	IPv6 を使用してネットワークに接続するときは On に設定します。
イーサネット		**ジドウ** / 100B-FD / 100B-HD / 10B-FD / 10B-HD	イーサネットの通信速度を設定します。
LANセッテイ リセット			本製品のネットワーク設定を工場出荷時の設定に戻します。「初期設定」の「ネットワーク設定をリセットする」P.2-18 を参照してください。

メモ

お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

リセット メニュー

設定メニュー	説明
プリンタ リセット	本製品内部のメモリーにダウンロードされたマクロデータやフォントを消去します。本製品の操作パネルで設定した変更は保持されます。
コウジョウ リセット※1、※2	本製品の操作パネルで設定した変更を含め、ほぼすべての設定を工場出荷時の設定に戻します。「初期設定」の「一部の設定を除いて設定をリセットする」P.2-19 を参照してください。

※1 「セイヒン ジョウホウ」は初期設定には戻りません。
※2 ネットワーク設定はリセットされません。ネットワーク設定をリセットしたい場合は、「ネットワーク」ー「LANセッテイ リセット」P.2-16 よりリセットしてください。

ガシツ ホセイ メニュー

設定メニュー	サブ設定メニュー	設定値	説明
イロ ホセイ	イロ ホセイ ジッシ		色補正を実行します。P.2-21
	リセット		実行した色補正を初期設定に戻します。P.2-22
ジドウ イロズレホセイ	イロズレホセイ ジッシ		色ズレ補正を自動で実行します。P.2-23
	ホセイ ヒンド	ヒクイ / **フツウ** / タカイ / Off	色ズレ補正を自動で実行するときの補正頻度を設定します。P.2-24
シュドウ イロズレホセイ	イロズレチャート インサツ		色ズレ補正を手動で実行するときに、補正値を参照するための「色ズレチャート」を印刷します。P.2-25
	ホセイチ ニュウリョク	1 マゼンタ =### 2 シアン =### 3 イエロー =### 4 マゼンタ =### 5 シアン =### 6 イエロー =### 7 マゼンタ =### 8 シアン =### 9 イエロー =###	「色ズレチャート」を参照し、補正値を設定します。P.2-26
ドラム クリーニング	印刷した用紙に細かい白や色の点が付くようになった場合、ドラムユニットをクリーニングしてください。 「ドラムユニットをクリーニングする」の「汚れが付く場合」P.6-38 を参照してください。		

メモ

お買い上げ時の初期設定値を太字で示します。

初期設定

本製品は、工場出荷時にはすでに設定されています。これらの設定を「初期設定」と呼びます。
初期設定は、お客様の使いかたに合わせて変更することができます。
「操作パネルのモードと設定メニュー」P.2-12 を参照してください。

本製品の設定をリセットして初期設定に戻す方法には、3つのレベルがあります。
- ネットワーク設定をリセット P.2-18
- 一部の設定を除いて設定をリセット P.2-19
- すべての設定をリセット P.2-20

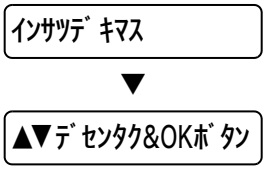
メモ
- あらかじめ初期設定の設定値を変更しておくことはできません。
- ページカウンタの数値はリセットされません。

ネットワーク設定をリセットする

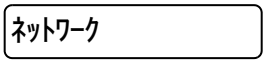
IPアドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は次の手順でリセットできます。

1 **/ / / のいずれかを押します。**

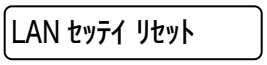
モードメニューが表示されます。



2 **または を押して「ネットワーク」を選択し、(OK)を押します。**

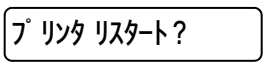


3 **または を押して「LANセッテイ リセット」を選択し、(OK)を押します。**



4 **(OK)を押します。**

本製品が再起動します。

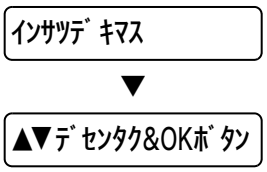


一部の設定を除いて設定をリセットする

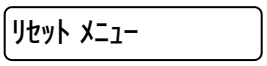
一部の設定を除いたプリンタ設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。
リセットされない設定は、「インタフェース」、「ヒョウジゲンゴ」、「リプリント」、「ホセイチ ニュウリョク」、「セッテイロック」、セキュリティ機能ロック2.0、ネットワーク設定です。

1 **/ / / のいずれかを押します。**

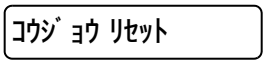
モードメニューが表示されます。



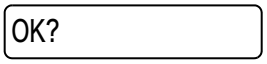
2 **または を押して「リセット メニュー」を選択し、(OK)を押します。**



3 **または を押して「コウジョウ リセット」を選択し、(OK)を押します。**



4 **(OK)を押します。**



すべての設定をリセットする

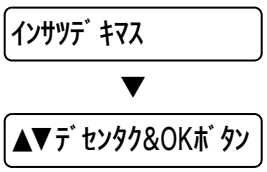
本製品のすべての設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

1 本製品からLANケーブルをはずします。

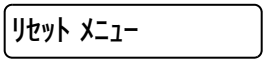
LAN ケーブルを接続したままの場合、IP アドレス情報などのネットワーク設定がリセットされないことがあります。

2 /▶/▼/▲のいずれかを押します。

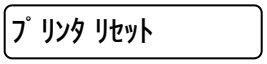
モードメニューが表示されます。



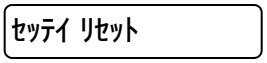
3 ▼または▲を押して「リセット メニュー」を選択し、(OK)を押します。



4 ▼と(Cancel)を同時に押します。

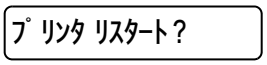


5 「セッテイ リセット」と表示されたことを確認し、(OK)を押します。



6 (OK)を押します。

本製品が再起動します。



色補正

色補正

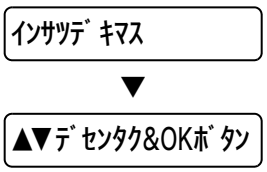
各色の色合いは、温度や湿度など本製品の設置環境により異なります。
色補正は、色合いを自動で改善します。

メモ

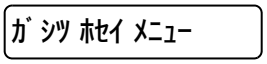
Windows® プリンタドライバを使用して印刷する場合は、Windows® プリンタドライバで色補正を実行する必要があります。「色補正」P.3-21 を参照してください。
Macintosh プリンタドライバを使用して印刷する場合は、ステータスモニタで色補正を実行する必要があります。ステータスモニタの起動後、メニューバーの[コントロール]から[色補正]をクリックしてください。ステータスモニタの起動方法は、「ステータスモニタの使用方法」P.7-7 を参照してください。

1 **/ / / のいずれかを押します。**

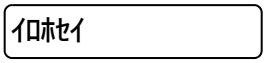
モードメニューが表示されます。



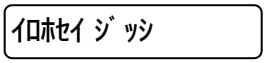
2 **または を押して「ガシツ ホセイ メニュー」を選択し、(OK)を押します。**



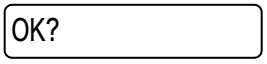
3 **または を押して「イロホセイ」を選択し、(OK)を押します。**



4 **または を押して「イロホセイ ジッシ」を選択し、(OK)を押します。**



5 **(OK)を押します。**

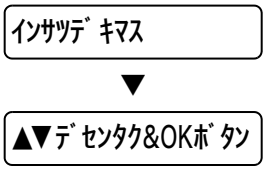


色補正リセット

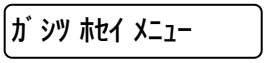
色補正の設定値をお買い上げ時の設定に戻すには、次の手順でリセットします。

1 **/ / / のいずれかを押します。**

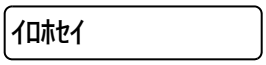
モードメニューが表示されます。



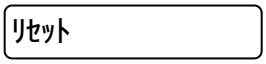
2 **または を押して「ガシツ ホセイ メニュー」を選択し、(OK)を押します。**



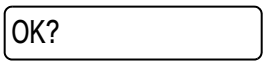
3 **または を押して「イロホセイ」を選択し、(OK)を押します。**



4 **または を押して「リセット」を選択し、(OK)を押します。**



5 **(OK)を押します。**



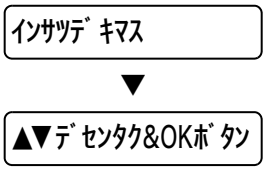
自動色ズレ補正

色ズレ補正

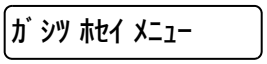
色ズレ補正は、色ズレ（各色間の印字位置ズレ）を自動で改善します。
色ズレ補正の補正頻度は、変更することができます。P.2-24

1 **/ / / のいずれかを押します。**

モードメニューが表示されます。



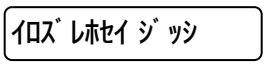
2 **または を押して「ガシツ ホセイ メニュー」を選択し、(OK)を押します。**



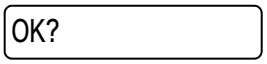
3 **または を押して「ジドウ イロズレホセイ」を選択し、(OK)を押します。**



4 **または を押して「イロズレホセイ ジッシ」を選択し、(OK)を押します。**



5 **(OK)を押します。**

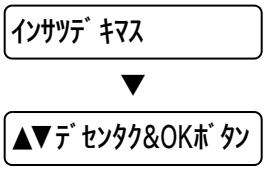


色ズレ補正頻度

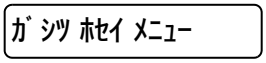
色ズレ補正頻度は、色ズレ補正を自動で実行するときの補正頻度を設定します。

1 **/ / / のいずれかを押します。**

モードメニューが表示されます。



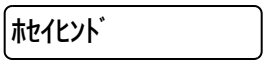
2 **または を押して「ガシツ ホセイ メニュー」を選択し、(OK)を押します。**



3 **または を押して「ジドウ イロズレホセイ」を選択し、(OK)を押します。**

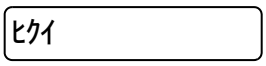


4 **または を押して「ホセイヒンド」を選択し、(OK)を押します。**



5 **または を押して色ズレ補正頻度を選択し、(OK)を押します。**

色ズレ補正頻度は、「ヒクイ」「フツウ」「タカイ」「Off」の中から選択できます。



手動色ズレ補正

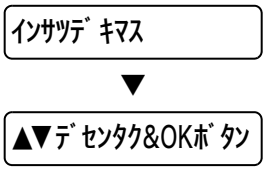
手動で色ズレ補正をするときは、まず「色ズレチャート印刷」P.2-25 を参照して色ズレチャートを印刷します。その後、色ズレチャートを参照し、色ズレ補正値を設定します。設定方法は、「色ズレ補正入力」P.2-26 を参照してください。

色ズレチャート印刷

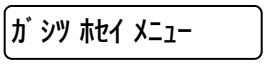
手動で色ズレ補正をするときの補正値を参照するための色ズレチャートは、次の手順で印刷します。

1 **/ / / のいずれかを押します。**

モードメニューが表示されます。



2 **または を押して「ガシツ ホセイ メニュー」を選択し、(OK)を押します。**

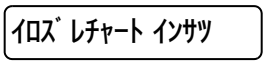


3 **または を押して「シュドウ イロズレホセイ」を選択し、(OK)を押します。**



4 **または を押して「イロズレチャート インサツ」を選択し、(OK)を押します。**

色ズレチャートが印刷されます。

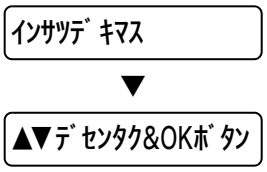


色ズレ補正入力

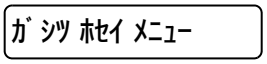
色ズレチャートを参照し、色ズレの補正値を設定することができます。
色ズレチャートは事前に印刷しておいてください。P.2-25

1 /// のいずれかを押します。

モードメニューが表示されます。



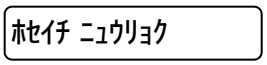
2 または を押して「ガシツ ホセイ メニュー」を選択し、(OK)を押します。



3 または を押して「シュドウ イロズレホセイ」を選択し、(OK)を押します。



4 または を押して「ホセイチ ニュウリョク」を選択し、(OK)を押します。



5 色ズレチャートの内容を確認しながら、補正値を入力します。

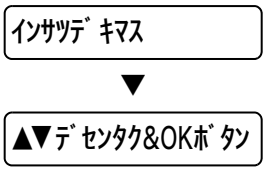
6 (OK)を押します。

プリンタ設定一覧の印刷

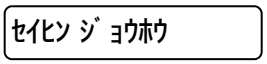
本製品の設定メニューと設定値のリストは、次の手順で印刷します。

1 **/ / / のいずれかを押します。**

モードメニューが表示されます。

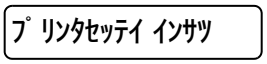


2 **または を押して「セイヒン ジョウホウ」を選択し、 (OK)を押します。**



3 **または を押して「プリンタセッテイ インサツ」を選択し、 (OK)を押します。**

設定メニューと設定値のリストが印刷されます。

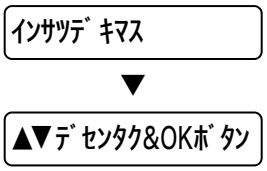


テストページの印刷

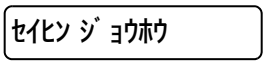
テストページは、次の手順で印刷します。

1 **/ / / のいずれかを押します。**

モードメニューが表示されます。

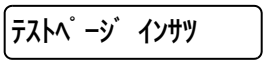


2 **または を押して「セイヒン ジョウホウ」を選択し、(OK)を押します。**



3 **または を押して「テストページ インサツ」を選択し、(OK)を押します。**

テストページが印刷されます。



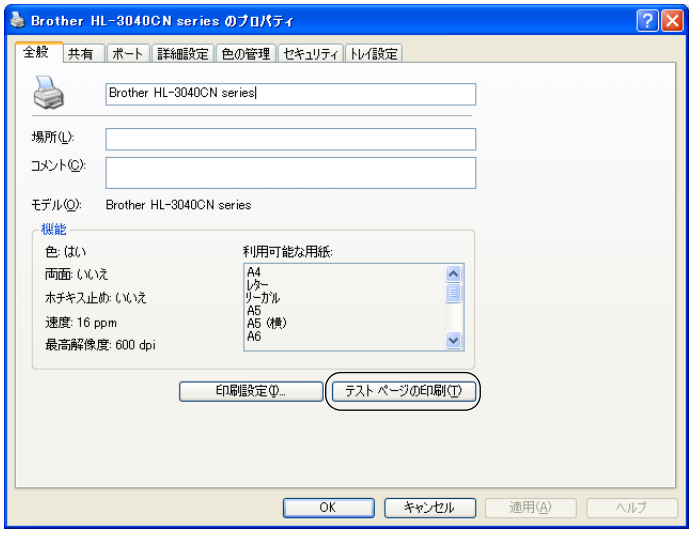
メモ

プリンタドライバからの印刷方法

① Windows® XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、[スタート]メニューから[設定]－[プリンタ]の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、[スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックし、[ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]をクリックします。

② 「Brother HL-3040CN series」のアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

③ 「Brother HL-3040CN seriesのプロパティ」ダイアログボックスの[全般]タブにある テスト ページの印刷(T) をクリックします。



第3章 プリンタドライバ

■ プリンタドライバについて 3-2
■ Windows® 用プリンタドライバを設定する 3-3
Windows® プリンタドライバの設定方法 3-3
Windows® プリンタドライバの設定内容 3-5
■ Macintosh 用プリンタドライバを設定する ... 3-28
Macintosh プリンタドライバの設定方法 3-28
■ プリンタドライバのアンインストール 3-38
Windows® 用プリンタドライバのアンインストール 3-38
Macintosh 用プリンタドライバのアンインストール 3-38

プリンタドライバについて

プリンタドライバとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンタの各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows®/Macintosh のプリンタドライバは CD-ROM からインストールまたは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードすることができます。
最新のプリンタドライバは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

Windows® 用プリンタドライバ

- Windows® プリンタドライバ ····· CD-ROMメニューの「プリンタドライバのインストール」からインストールできます。「Windows®用プリンタドライバを設定する」P.3-3 を参照してください。

Macintosh 用プリンタドライバ

- Macintosh プリンタドライバ····· CD-ROMメニューの「プリンタドライバのインストール」からインストールできます。「Macintosh用プリンタドライバを設定する」P.3-28 を参照してください。

Linux® 用プリンタドライバ　※ Linux 用プリンタドライバは英語のみの対応となります。

- LPRプリンタドライバ、CUPS プリンタドライバ···· **サポートサイト**（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

	Windows® プリンタドライバ	Macintosh プリンタドライバ	LPR / CUPS プリンタドライバ
Windows® 2000 Professional Windows® XP Home Edition Windows® XP Professional Windows Vista® Windows Server® 2003 Windows Server® 2008 Windows® XP Professional x64 Edition Windows Server® 2003 x64 Edition	○		
Mac OS X 10.3.9以降		○	
Linux ※1			○

※1 付属のCD-ROM 内のリンクからダウンロードすることもできます。CD-ROM 内のリンクからダウンロードするには、「その他のインストール」をクリックし、メニューの「Linux をお使いのお客様」をクリックします。インターネットへ接続が必要です。

Windows® 用プリンタドライバを設定する

コンピュータのデータを本製品から印刷するときは、プリンタドライバで各種の設定ができます。

メモ

- このセクションの画面は、Windows® XP の画面です。コンピュータ画面は、ご使用のオペレーティングシステム(OS)によって異なります。
- 最新のプリンタドライバやその他の情報は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)からダウンロードまたは入手できます。

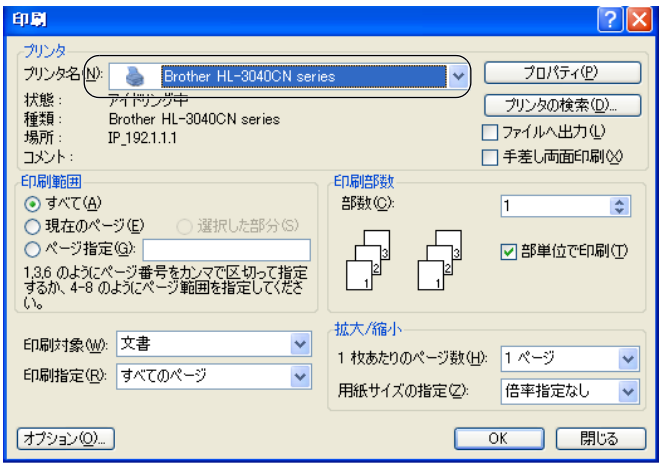
Windows® プリンタドライバの設定方法

プリンタドライバの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタドライバの設定画面を表示し、設定または変更した後は、適用(A) または OK をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[印刷]を選択します。

2 [印刷]ダイアログボックスのプリンタ名から「Brother HL-3040CN series」を選択し、プロパティ(P) をクリックします。

プリンタドライバの設定画面「Brother HL-3040CN series のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。



メモ

プリンタドライバの設定画面は[スタート]メニューから表示することもできます。

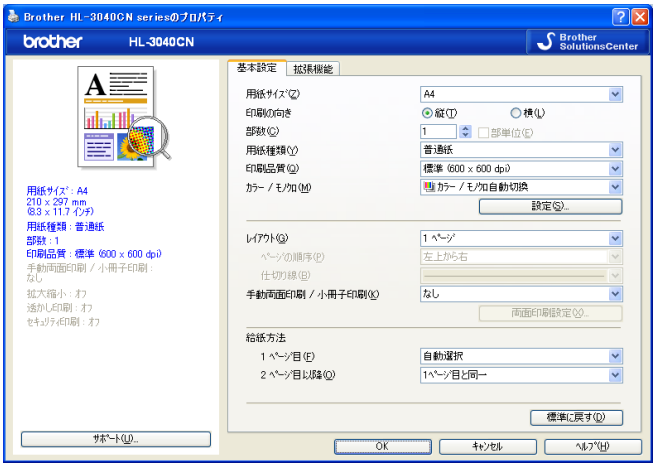
① Windows® XP の場合は、[スタート]メニューから[プリンタと FAX]をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、[スタート]メニューから[設定]ー[プリンタ]の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、[スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックし、[ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]をクリックします。

② 「Brother HL-3040CN series」のアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

③ 「Brother HL-3040CN series のプロパティ」ダイアログボックスの[全般]タブにある 印刷設定(I)... をクリックします。「Brother HL-3040CN series 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「Windows® プリンタドライバの設定内容」P.3-5 を参照してください。



4 OK をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。OK をクリックすると、[印刷]ダイアログボックスに戻ります。

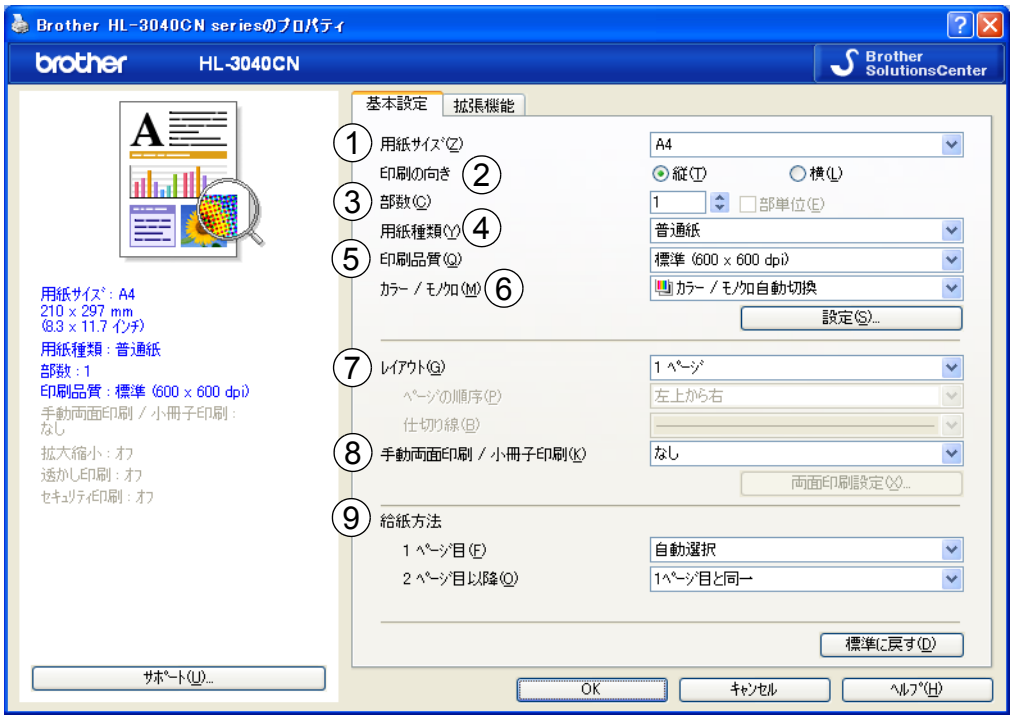
メモ

- キャンセル をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ[印刷]ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で 標準に戻す(D) をクリックしてから OK をクリックします。

Windows® プリンタドライバの設定内容

プリンタドライバで設定･変更できる項目について説明します。
プリンタドライバで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム(OS)によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

[基本設定]タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
(下記の マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。)

①用紙サイズ： P.3-6
②印刷の向き： P.3-6
③部数： P.3-7
④用紙種類： P.3-7
⑤印刷品質： P.3-7
⑥カラー / モノクロ： P.3-8
⑦レイアウト： P.3-10
⑧手動両面印刷 / 小冊子印刷： P.3-11
⑨給紙方法： P.3-12

OK をクリックして、変更した設定を確定します。
標準(初期)設定に戻すときは、標準に戻す(D) をクリックします。

メモ

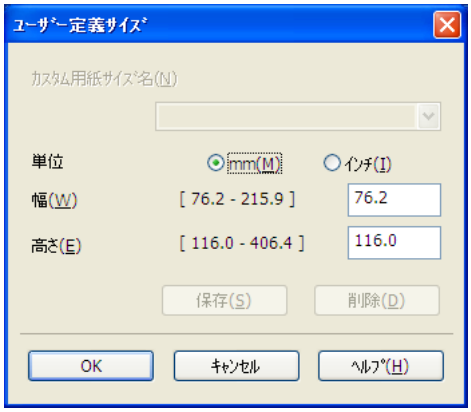
プリンタドライバの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

①用紙サイズ

用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。
必要に応じて、横76.2～215.9mm×縦116.0～406.4mmの間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。



ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙をご使用ください。



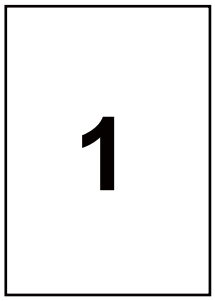
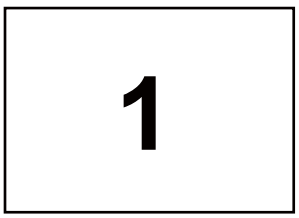
メモ

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

②印刷の向き

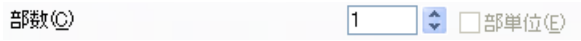
文書を印刷する向き(縦または横)を選択します。



縦	横
	

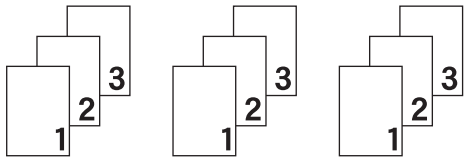
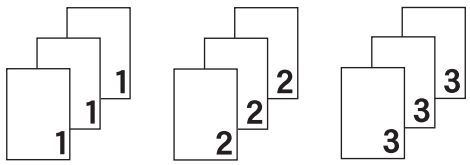
③部数

印刷する部数(1～999)を入力します。



部単位

「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が1部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。
例えば、3ページの文書を3部印刷したときは次のようになります。

「部単位」をチェックした場合	「部単位」をチェックしていない場合
	

④用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

「普通紙」:	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙(厚め)」:	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙」:	厚めの用紙に印刷する場合
「超厚紙」:	「厚紙」「ハガキ」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒」:	封筒に印刷する場合
「封筒(厚め)」:	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒(薄め)」:	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」:	再生紙に印刷する場合
「ハガキ」:	はがきに印刷する場合
「ラベル紙」:	ラベル紙に印刷する場合

⑤印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

「標準(600 x 600 dpi)」:	通常の印刷にお勧めします。 比較的速い時間で、品質の良い印刷ができます。
「きれい(2400 dpi 相当)」:	より品質の良い印刷をしたい場合、このモードを選択します。 このモードは、各ピクセルの階調性が向上するため、写真等の印刷に適しています。 ただし、印刷データが大きくなるため、印刷処理やデータ転送に時間がかかり、「標準(600 x 600 dpi)」よりも印刷にかかる時間が長くなります。

メモ

選択する「印刷品質」によって印刷時間が異なります。より品質のよい印刷をするためには、時間がかかりますが、印刷品質を下げると、印刷時間が早くなります。
「きれい(2400 dpi 相当)」を選択して印刷したときに「メモリーガ イッパイデス」と表示されたときは、本製品のメモリを増やしてください。詳細は、「メモリ(SO-DIMM)の増設方法」P.5-3 を参照してください。

⑥カラー / モノクロ

印刷設定を使って最適なオプション設定を選択します。

「カラー / モノクロ自動切換」: ドキュメント内を検索して、カラーデータのあるページはカラー設定に、カラーデータのないページはモノクロ設定に、ページ単位で自動に切り換えて印刷します。ただし、ご使用のデータが見た目はモノクロ文書であっても、ファイルとしてカラー情報を含んでいる場合には、カラーで印刷します。また、グレーの部分の印刷は、カラー設定で印刷することがあります。この設定を選択した場合は、印刷が若干遅くなります。

メモ

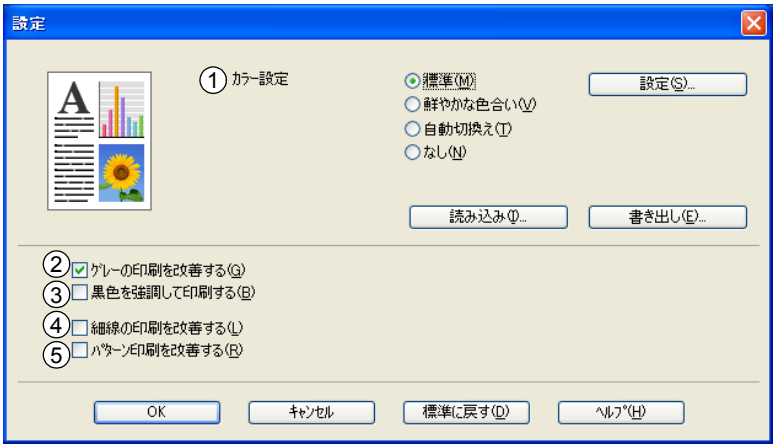
カラートナーを消費したくない場合(モノクロ印刷の際)には「モノクロ」を選択することによりブラックトナーだけで印刷することができます。また、シアン、マゼンタ、またはイエローのトナーがなくなった場合についても「モノクロ」を選択するとブラックトナーがなくなるまでモノクロ印刷を続けることができます。

「カラー」: カラーで印刷する場合に選択します。

「モノクロ」: モノクロ(黒とグレースケールのテキストやオブジェクトのみで作成されたもの)で印刷する場合に選択します。カラーで作成した文書をモノクロで印刷すると、256 階調のグレーで印刷されます。

手動設定(S)... : より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される「設定」ダイアログボックスで設定を変更します。

設定の詳細



①カラー設定: 次のカラー設定が選択できます。

- 標準 ・・・・・・・・・・・・・ 標準の色合いで、文書を印刷します。
- 鮮やかな色合い ・・・ 鮮やかな色合いで、文書を印刷します。
- 自動切換え ・・・・・・・ プリンタドライバが、自動で上記2つのモードを切り替えて印刷します。
- なし ・・・・・・・・・・・・・ 色合いの変更無しで、文書を印刷します。

設定(S)...

「標準」または「鮮やかな色合い」を選択したときに、明るさ、コントラストなど、さらに色合いを調節したい場合はこのボタンをクリックし、表示される「カスタム設定」ダイアログボックスで設定を変更します。
「カスタム設定」ダイアログボックスによって調節した明るさ、コントラスト等の設定値、およびプレビュー画面として選択した画像は、「パラメータセットファイル」として保存することができます。このファイルを使って、例えば別のコンピュータにインストールした「HL-3000 series 」プリンタドライバに対し、同一設定にすることができます。

読み込み(I)...

「パラメータセットファイル」を読み込んで、上記各設定値、およびプレビュー画面用画像を、ファイルに格納されたデータに変更します。

書き出し(E)...

上記各設定値、およびプレビュー画面用画像データを、指定したファイル名で、「パラメータセットファイル」として保存します。

カスタム設定



- 明るさ・・・・・・・・・・・ スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。
- コントラスト ・・・・・ スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。
  数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。
- 赤・・・・・・・・・・・・・・・・・ 赤の色要素を増減させた印刷結果が得られます。赤が弱くなると、シアンが強くなります。
- 緑・・・・・・・・・・・・・・・・・ 緑の色要素を増減させた印刷結果が得られます。緑が弱くなると、マゼンタが強くなります。
- 青・・・・・・・・・・・・・・・・・ 青の色要素を増減させた印刷結果が得られます。青が弱くなると、イエローが強くなります。
- 彩度 ・・・・・・・・・・・・・ スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より際立った色の印刷結果が得られます。
  数字を減らすと、より鮮やかさのなくなった印刷結果が得られます。
- 参照(W)... ・・・ プレビュー画面の画像を変更することができます。ただし、表示できるのはビットマップファイルのみです。
- 印刷(P) ・・・ プレビュー画面に表示されている画像が印刷できます。

②「グレーの印刷を改善する」: グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。

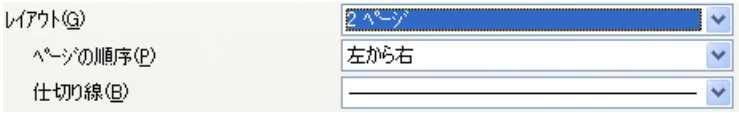
③「黒色を強調して印刷する」: 黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。
黒部分を全トナーを用いて印刷します。

④「細線の印刷を改善する」: グラフなどの図形において、描画される線を太くします。
印刷された細線が細い場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑤「パターン印刷を改善する」: グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがコンピュータの画面上に表示されたものよりも細かい場合はこのチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。
アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑦レイアウト

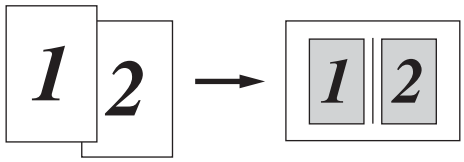
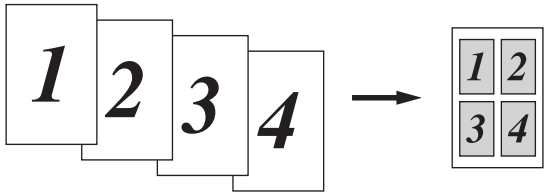
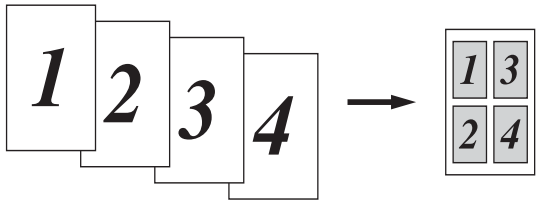
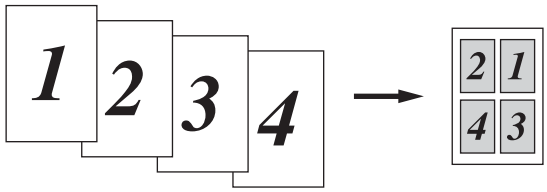
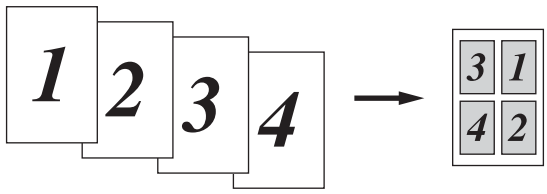
レイアウトの選択によって、1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して1ページを複数の用紙に印刷することができます。



ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ(最大25ページ)を1枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことが出来ます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

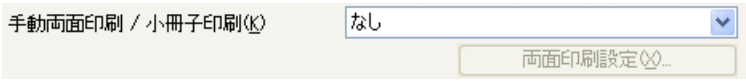
レイアウト	ページの順序	印刷結果
2ページ	左から右	2ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
4ページ	左上から右	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	左上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から左	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ(最大25ページ)を1枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

⑧手動両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。



「なし」：　用紙の片面に印刷します。両面印刷や小冊子印刷を行いません。

「手動両面印刷」：　手動両面印刷をするときに選択します。

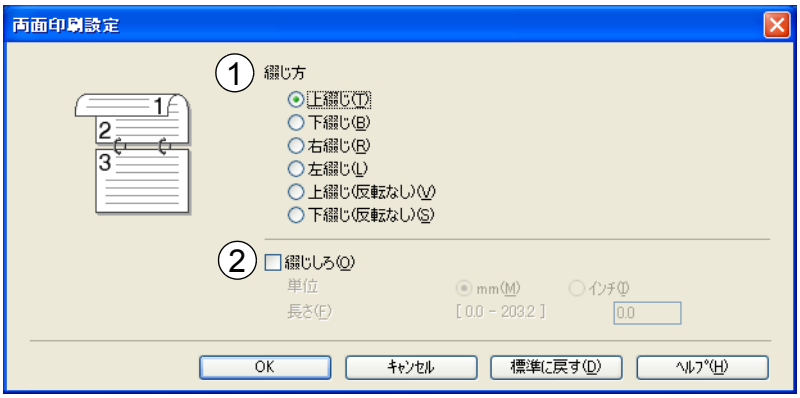
「小冊子印刷」：　両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」(2 ページ分を1枚の用紙で印刷)を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。



より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される「両面印刷設定」ダイアログボックスで設定を変更します。

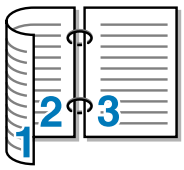
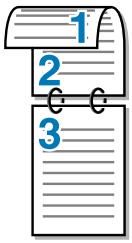
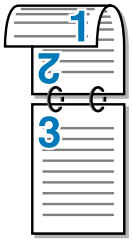
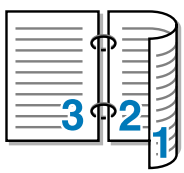
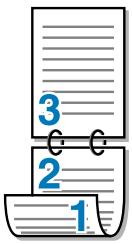
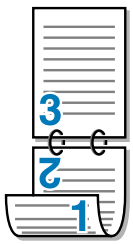
両面印刷の設定ができ、6種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。
印刷の詳細は「両面印刷する」P.4-23 を参照してください。

両面印刷設定の詳細



①綴じ方

印刷の向き、縦または横など６種類の綴じ方があります。
小冊子印刷の場合は、「左綴じ」「右綴じ」の2種類のみ選択できます。

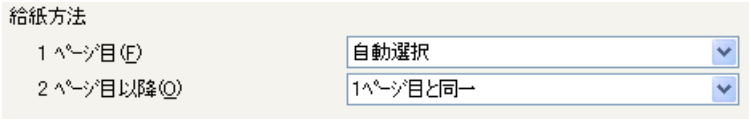
左綴じ	上綴じ	上綴じ(反転なし)
		
右綴じ	**下綴じ**	**下綴じ(反転なし)**
		

②綴じしろ

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

⑨給紙方法

給紙するトレイを選択します。



「自動選択」：　本製品が自動的にトレイを選択します。
「トレイ 1」：　記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「記録紙トレイから普通紙や再生紙を印刷する」P.4-2 を参照してください。
「手差し」：　手差しスロットから普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「手差しスロットから普通紙や再生紙を印刷する」P.4-5 を参照してください。

また、1ページ目と2ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

「1 ページ目」：　1 ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
「2 ページ目以降」：　2 ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

[拡張機能]タブでの設定項目



アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することがきます。

①拡大縮小: P.3-14
②上下反転: P.3-14
③透かし印刷を使う: P.3-14
④日付・時刻・IDを印刷する: P.3-17
⑤トナー節約モード: P.3-17
⑥セキュリティ印刷: P.3-17
⑦設定保護管理機能※1: P.3-18
⑧ユーザー認証 P.3-19
⑨その他特殊機能: P.3-20

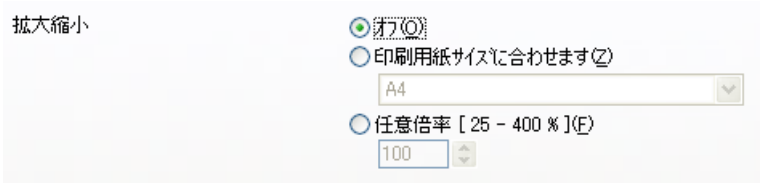
※1 プリンタドライバの設定画面を[スタート]メニューから表示した場合(P.3-3 参照)に設定できる項目です。

OK をクリックして、変更した設定を確定します。
標準(初期)設定に戻すときは、標準に戻す(D) をクリックします。

メモ
プリンタドライバの設定画面左側に現在の設定が表示されます。

①拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更し、印刷できます。



「オフ」：　画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
「印刷用紙サイズに合わせます」：　文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
「任意倍率」：　「任意倍率［25 − 400%］」で設定した倍率で印刷します。

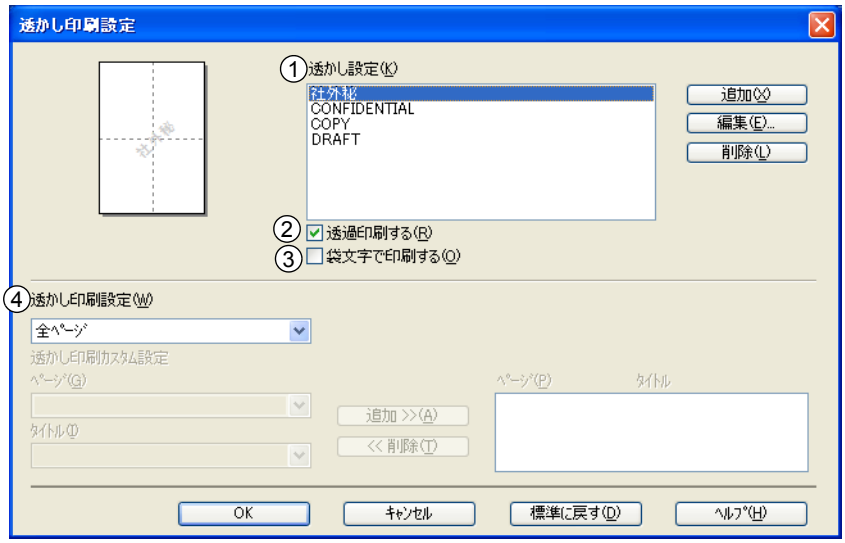
②上下反転

チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

③透かし印刷を使う

ロゴやテキストを透かしとして文書に入れることができます。あらかじめいくつか透かしが登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。
チェックボックスをチェックすると、「透かし設定」から選択した透かしを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択した透かしは編集することもできます。
チェックボックスをチェックし、設定(S)... をクリックすると、透かし印刷設定ダイアログボックスが表示されます。

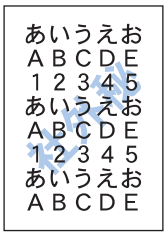
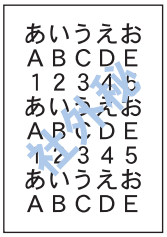
透かし印刷設定の詳細



①透かし設定
使用する透かしを選択します。
編集(E)... をクリックすると、「透かし印刷編集」画面P.3-16が表示され、透かしのサイズやページ上の位置を変更することができます。新しい透かしを追加したい場合は、追加(X) をクリックし、[スタイル]の[文字を使う]または[ビットマップを使う]を選択します。
削除(L) をクリックして表示される確認メッセージの はい(Y) をクリックすると、選択した透かしを削除できます。

②透過印刷する

「透過印刷する」チェックボックスをチェックすると、文書に対して透過して透かしが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上に透かしが印刷されます。

「透過印刷する」をチェックした場合	「透過印刷する」をチェックしていない場合
	

③袋文字で印刷する

透かしの輪郭のみを印刷したいときは、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

「袋文字で印刷する」をチェックした場合	「袋文字で印刷する」をチェックしていない場合
	

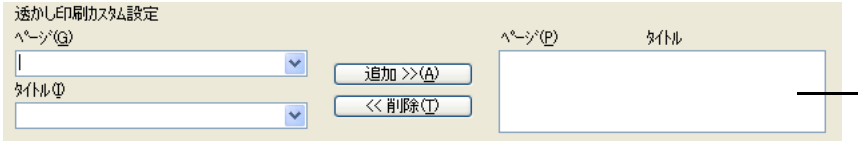
④透かし印刷設定

「透かし印刷設定」には、次の選択項目があります。

「全ページ」: 全ページに透かしが印刷されます。
「開始ページのみ」: 最初のページにだけ透かしが印刷されます。
「2ページ目から」: 2ページ以上の印刷の場合、2ページ目以降に透かしが印刷されます。
「カスタム」: 各ページに対し別々の透かし設定ができます。
「透かし印刷カスタム設定」P.3-15 を参照してください。

透かし印刷カスタム設定

各ページに対して別々の透かしの設定ができます。「透かし印刷設定」で「カスタム」を選択したときのみ有効になります。



設定テーブル

各ページに対して設定されている内容が表示されます。

設定の追加

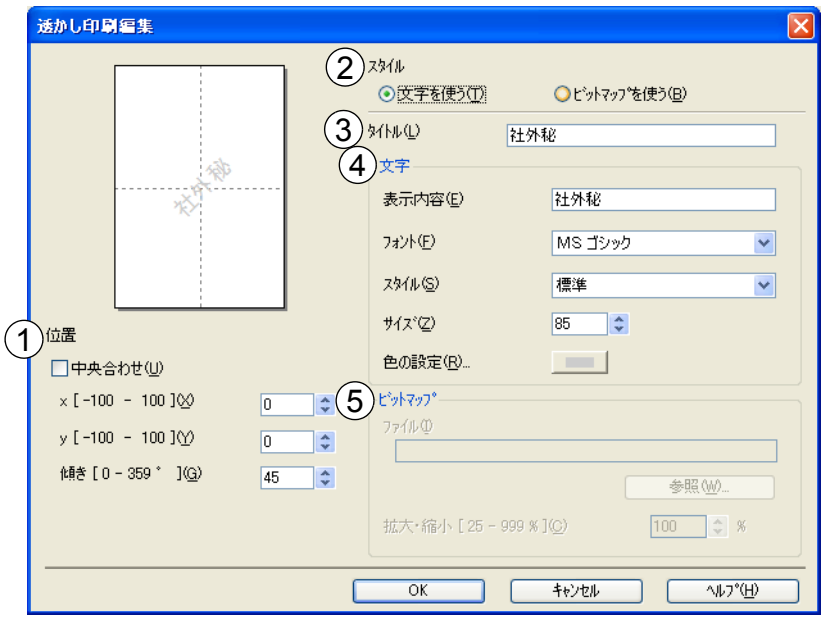
1. 「ページ」から設定したいページを入力します。
   ページ設定として番号以外に「その他のページ」が選択できます。
2. 「タイトル」から使用したい透かしを選択します。
   選択したページに透かしを付けたくない場合は、「なし」を選択します。
3. 追加 >>(A) をクリックします。
   設定テーブルに追加されます。

設定の削除

1. 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。
2. 《削除(T) をクリックします。
   設定テーブルから削除されます。

印刷の詳細は「透かしを入れて印刷する」P.4-31 を参照してください。

透かし印刷編集の詳細



①位置
ページ上の透かしを配置する位置や角度を設定します。

②スタイル
新しく追加する透かしが、文字かビットマップかを選択します。

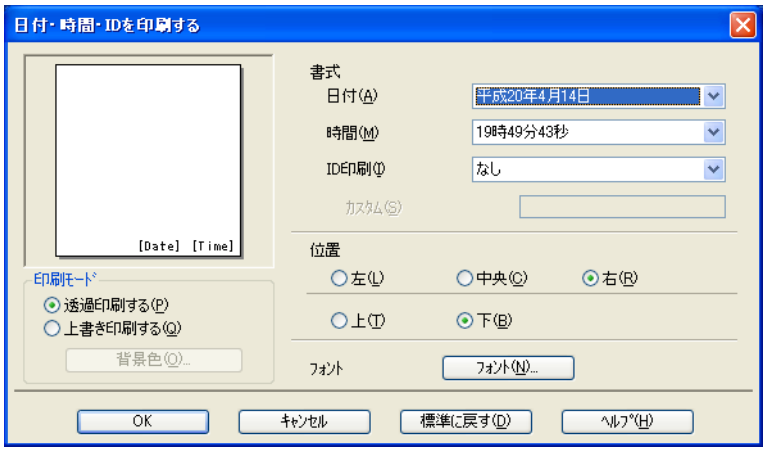
③タイトル
設定した透かしの名前を設定します。ここで設定した名前は、「透かし選択」に表示されます。

④文字
透かしの文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「スタイル」、「サイズ」を選択し、「色の設定」を設定します。

⑤ビットマップ
「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、参照(W)... をクリックして、ビットマップファイルを指定します。
「拡大・縮小」でイメージのサイズ(25%～999%)を設定します。

④日付・時間・ID を印刷する

日付、時間およびIDを自動で文書に入れて印刷することができます。
拡張機能タブのウィンドウで「日付・時間・ID を印刷する」をチェックし 設定(G)... をクリックすると、[日付・時間・ID を印刷する]ダイアログボックスが表示されます。日付、時間および ID の書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



⑤トナー節約モード

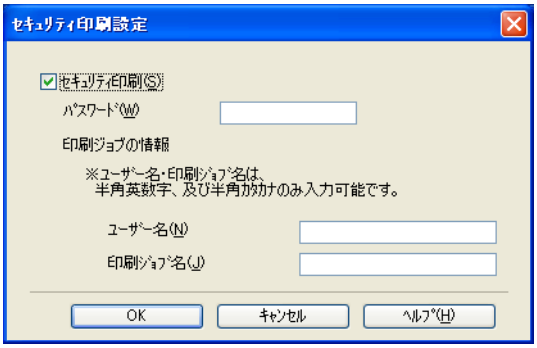
トナーの消費量を減らすことができます。
トナー節約モードで印刷すると、印刷物が明るく見えます。

メモ

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、「トナー節約モード」をおすすめしません。

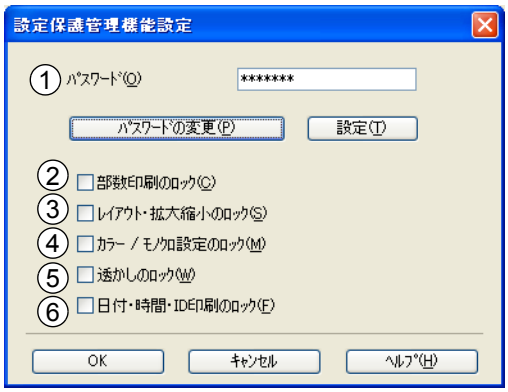
⑥セキュリティ印刷

本製品に文書を送信するときに、パスワードで文書にセキュリティをかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書はプリンタ側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。また、文書にはパスワードと印刷ジョブ名を設定する必要があります。
セキュリティ文書を作成する場合は、設定(E)... をクリックして表示される「セキュリティ印刷設定」ダイアログボックスで設定します。
「セキュリティ印刷」チェックボックスをチェックし、「パスワード(4 桁)」、「ユーザー名」と「印刷ジョブ名」を入力し、OK をクリックします。
詳細は「セキュリティ印刷について」P.2-7 を参照してください。



⑦設定保護管理機能

「設定保護管理機能」の 設定(N)... をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、カラー/モノクロ設定、透かし、日付・時間・ID印刷のロックをすることができます。



①パスワード

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、[設定]をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
パスワードを変更したいとき、およびはじめてこの機能を設定する場合に、[パスワードの変更]をクリックし、パスワードを設定します。

②部数印刷のロック

部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

③レイアウト・拡大縮小のロック

現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定をロックします。もし、レイアウト設定が「2 ページ」以外に設定されている場合、小冊子印刷ができなくなります。

④カラー/ モノクロ設定のロック

カラー印刷しないように、モノクロ印刷の設定にロックします。

⑤透かしのロック

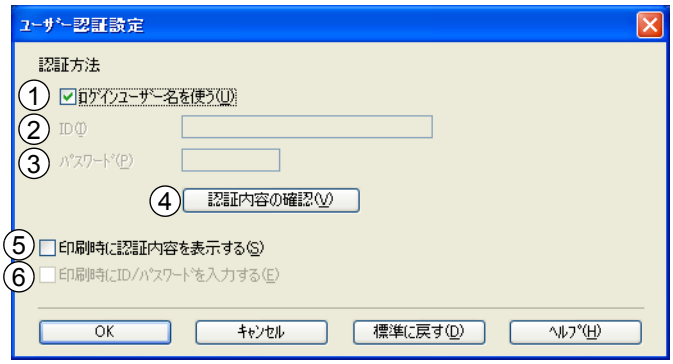
現在設定されている透かしの設定をロックします。

⑥日付・時間・ID 印刷のロック

現在設定されている日付・時間・ID印刷の設定をロックします。

⑧ユーザー認証

セキュリティ機能ロックによってコンピュータからの印刷を制限されている場合は、「ユーザー認証設定」ダイアログボックスにIDとパスワードを入力する必要があります。
設定(N)... をクリックし、表示された「ユーザー認証設定」ダイアログボックスで ID とパスワードを入力してください。
セキュリティ機能ロックに、コンピュータにログインするために使用しているユーザー名が登録されている場合は、「ログインユーザー名を使う」チェックボックスをチェックすると、ID とパスワードの入力が不要になります。



①ログインユーザー名を使う

「② ID」と「③パスワード」の代わりに、コンピュータにログインするために使用しているユーザー名で認証します。

② ID

セキュリティ機能ロックで設定されているIDを入力します。

③パスワード

セキュリティ機能ロックで設定されているパスワードを入力します。

④認証内容の確認

本製品と通信し、現在のコンピュータからの印刷の制限状況を取得して表示します。

⑤印刷時に認証内容を表示する

毎回印刷開始前に、現在のコンピュータからの印刷の制限状況を表示します。

⑥印刷時に ID/ パスワードを入力する

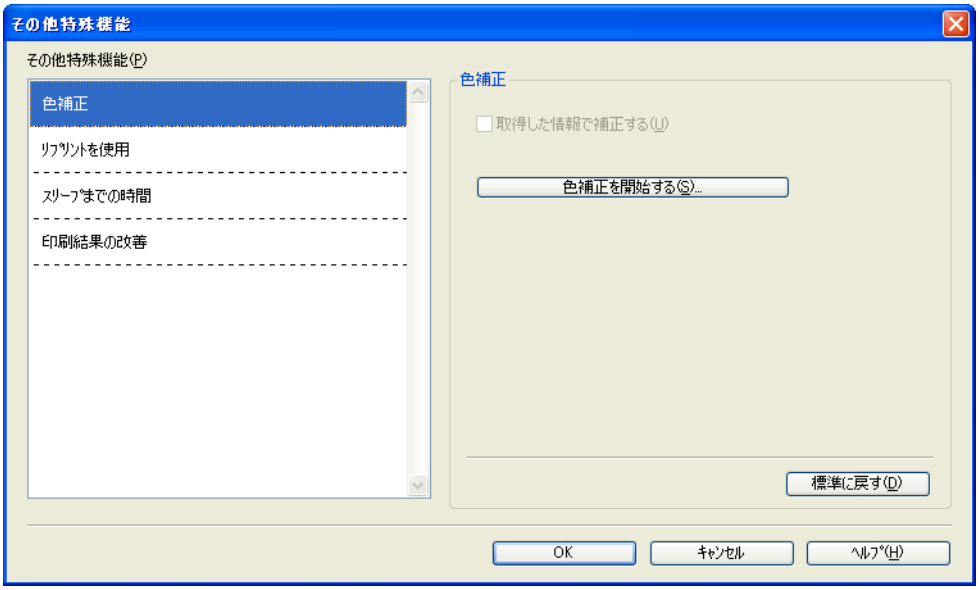
毎回印刷開始前に、IDとパスワードの入力画面を表示します。

メモ

ユーザー認証を行うには、本製品でセキュリティ機能ロックを On に設定し、認証を行うログインユーザー名やID･パスワードをあらかじめ設定しておく必要があります。
詳細は、「画面で見るマニュアル(～ネットワーク設定編～)」を参照してください。

⑨その他特殊機能

その他特殊機能(P)... をクリックすると、[その他特殊機能]ダイアログボックスが表示されます。



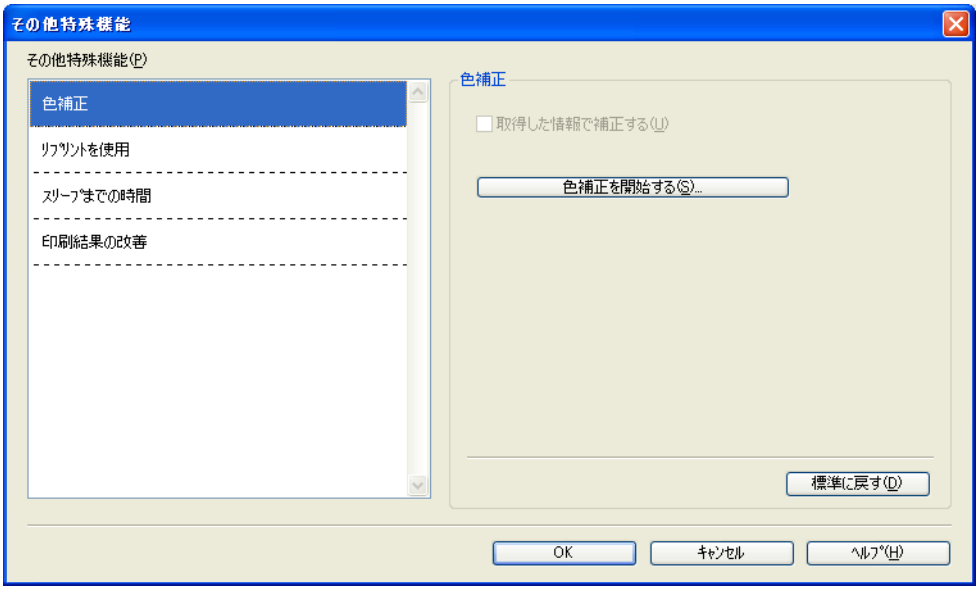
次の印刷機能を設定できます。
(下記の マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。)

・色補正：※1 P.3-21
・リプリントを使用： P.3-22
・スリープまでの時間： P.3-23
・印刷結果の改善： P.3-23

※1 プリンタドライバの設定画面を[スタート]メニューから表示した場合(P.3-3 参照)に設定できる項目です。

OK をクリックして、変更した設定を確定します。
標準(初期)設定に戻すときは 標準に戻す(D) をクリックします。

色補正



各色のトナーの出力濃度は、お使いの環境、時間の経過や使用頻度による変化、また本製品の個体差によって、異なることがあります。
この機能は、本製品に記録されている各トナーの濃度特性の測定情報を元に、色補正を行い、印刷結果を改善します。

取得した情報で補正する

プリンタドライバが測定情報の取得を実行し、取得に成功した場合は、このチェックボックスが自動でチェックされます。
測定情報を元に色補正を行いたくない場合は、チェックをはずしてください。

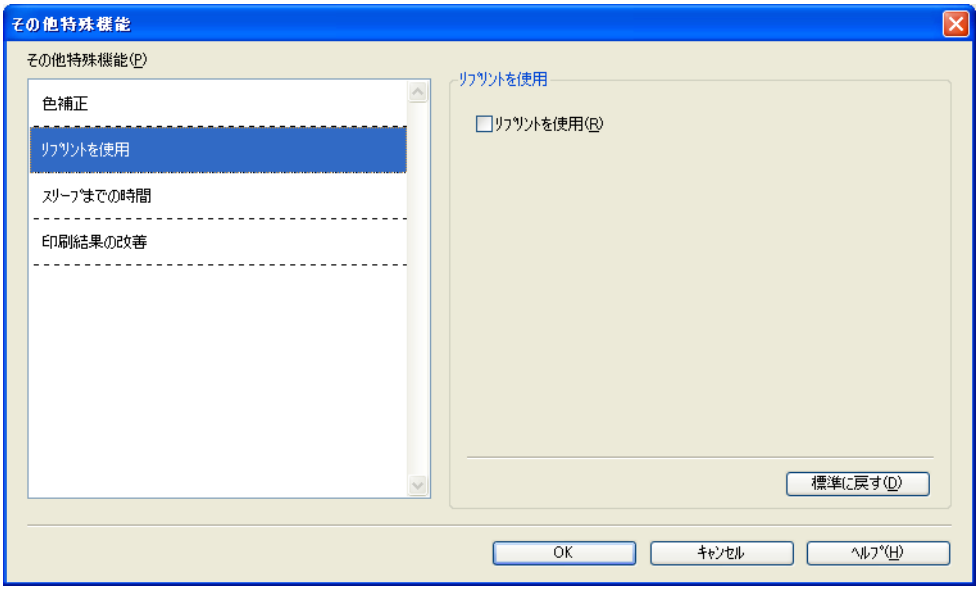
色補正を開始する(S)...

このボタンをクリックすると、本製品は色補正を行い、その後プリンタドライバが各トナーの濃度特性の測定情報を取得します。

メモ

測定情報の取得には 2 分程度かかる場合があります。また、本製品の状態によっては、測定情報の取得に失敗する場合があります。

リプリントを使用



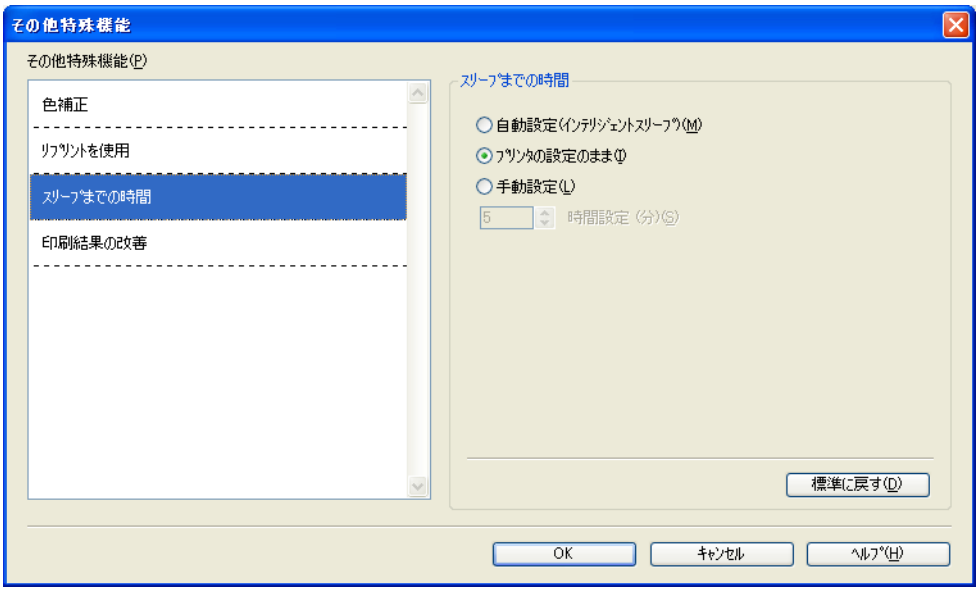
「リプリントを使用」のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブを本製品が記憶します。コンピュータからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。

最後に印刷した文書を再度印刷したいときは、液晶ディスプレイが「インサツデキマス」表示のときに◇(Go)を約4秒押し、表示された「リプリント」メニューから実行します。
詳細は、「再印刷(リプリント)について」P.2-9 を参照してください。

メモ

- セキュリティ機能ロックが「On」に設定されている場合は、再印刷できません。セキュリティ機能ロックの詳細は、「画面で見るマニュアル(～ネットワーク設定編～)」を参照してください。
- 本製品の電源スイッチを OFF にしたり、印刷の中止を行うと、最後に印刷したデータは削除され、再印刷はできません。
- 本製品に保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、「リプリントを使用」チェックボックスのチェックをはずしてください。
- 印刷するデータが大きい場合は、リプリントできない場合があります。

スリープまでの時間



スリープモードは、本製品の電源スイッチを OFF にしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。
一定時間本製品がデータを受信しなかったとき(タイムアウト時)に、スリープモードに切り替わります。
本製品がスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、コンピュータからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、本製品は自動的に復帰し、印刷を開始します。

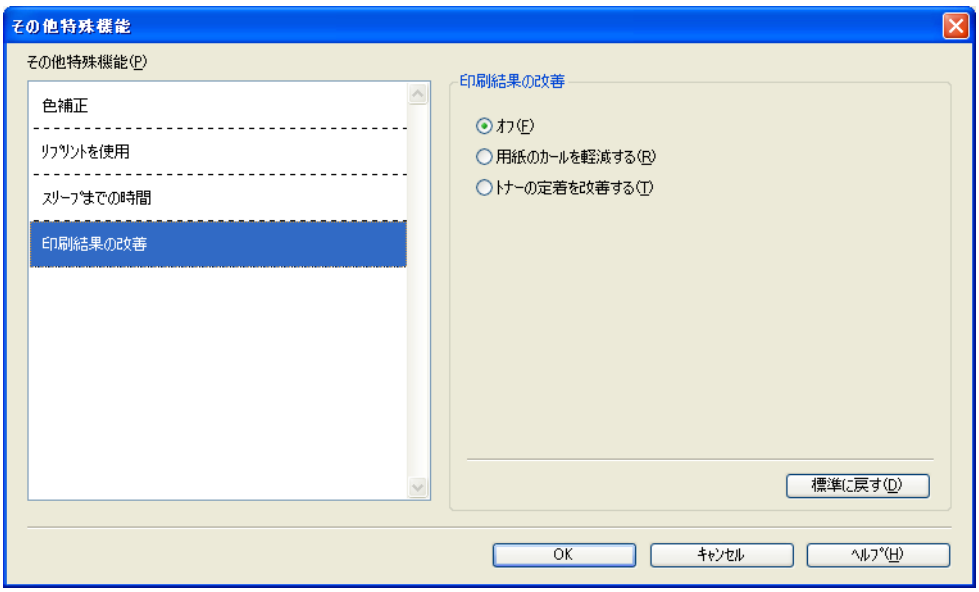
操作パネル上の (Go)を押しても、本製品は印刷可能状態に戻ります。

「自動設定(インテリジェントスリープ)」: 本製品の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。

「プリンタの設定のまま」: 操作パネルで設定されている時間でスリープモードに入ります。

「手動設定」: スリープモードに移行するまでの時間を 1 分単位で設定します。

印刷結果の改善



印刷時の品質を改善することができます。

用紙のカールを軽減する

印刷された用紙のカールが大きい場合、「用紙のカールを軽減する」を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、[基本設定]タブの用紙種類P.3-7 をより薄いものに変更してください。

トナーの定着を改善する

印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、「トナーの定着を改善する」を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、[基本設定]タブの用紙種類P.3-7 をより厚いものに変更してください。

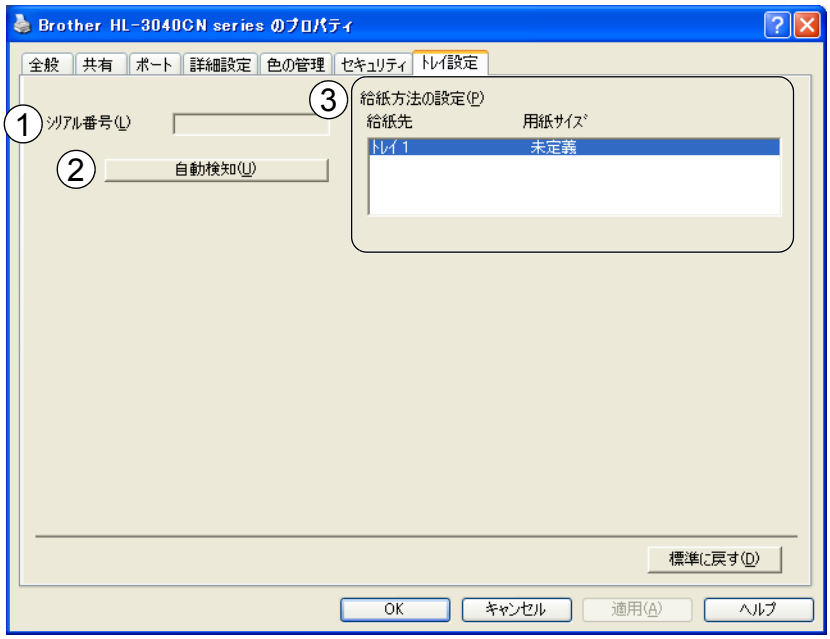
[トレイ設定]タブでの設定項目

トレイの設定内容やシリアル番号を表示します。

メモ

アプリケーションソフトの[ファイル]メニューの[印刷]から表示したプリンタドライバの設定画面では、[トレイ設定]タブが表示されません。プリンタドライバの設定画面は、次の手順で[スタート]メニューから表示してください。

① Windows® XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。
Windows® 2000の場合は、[スタート]メニューから[設定]ー[プリンタ]の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、[スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックし、[ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]をクリックします。
②「Brother HL-3040CN series」のアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
③ [トレイ設定]タブをクリックします。



適用(A) または OK をクリックして、変更した設定を確定します。
標準(初期)設定に戻すときは 標準に戻す(D) をクリックします。

①シリアル番号

[自動検知]をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。
認識されなかった場合は、「--------」と表示されます。

②自動検知

自動検知機能は、シリアル番号、給紙方法の設定情報を本製品から取得します。

メモ

自動検知機能は、本製品の状態によっては利用できない場合があります。

③給紙方法の設定

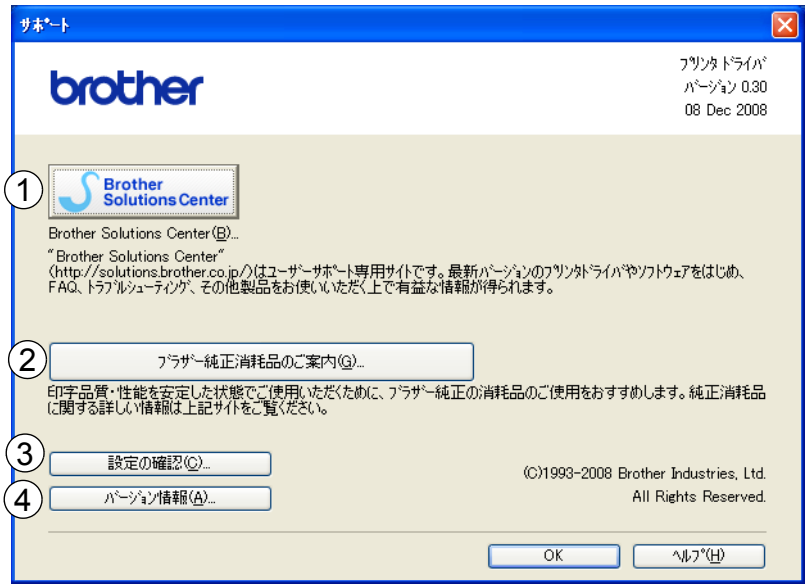
自動検出機能によって認識した記録紙トレイと手差しスロットの操作パネルで設定されている用紙サイズを表示しています。

[サポート]ダイアログボックスでの設定項目

プリンタドライバのバージョンを確認できます。また、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)にアクセスしたり、現在のプリンタドライバの設定内容が確認できます。

メモ

[サポート]ダイアログボックスは、プリンタドライバの[印刷設定]画面の サポート(U)... をクリックすると表示されます。



① Brother Solutions Center

クリックすると、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)にアクセスします。最新バージョンのプリンタドライバやソフトウェアをはじめ、よくあるご質問(Q&A)、便利な機能紹介、その他本製品をご使用いただく上で有益な情報を提供しています。ぜひご利用ください。

②ブラザー純正消耗品のご案内

クリックすると、ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページを表示することができます。

③設定の確認

クリックすると、現在のプリンタドライバの基本的な設定の一覧が表示されます。

④バージョン情報

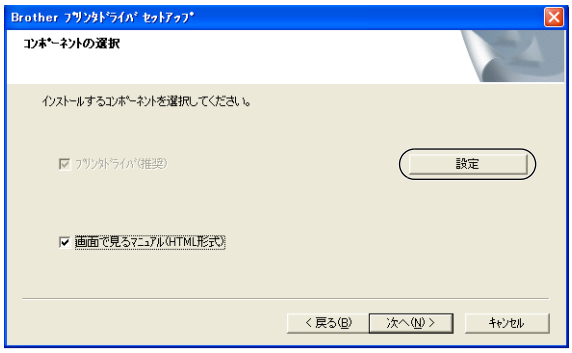
クリックすると、現在のプリンタドライバのバージョンが表示されます。

Windows® プリンタドライバをモノクロ印刷に制限する

Windows® プリンタドライバのインストール時に、カラー印刷を制限して、モノクロ印刷専用に設定を変更することができます。
付属の CD-ROM のトップメニューで[プリンタドライバのインストール]をクリックし、[カスタムインストール]をクリックします。使用許諾契約の内容に同意し、インストールの初期設定終了後、「コンポーネントの選択」画面が表示されたら、次の手順に従ってください。

1 [設定]をクリックします。

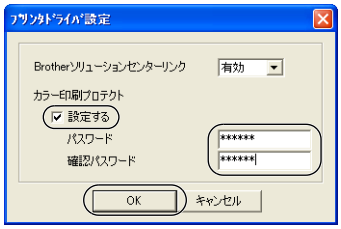
「プリンタドライバ設定」画面が表示されます。



メモ

他にインストールする項目のチェックボックスもチェックしてください。

2 「カラー印刷プロテクト」の「設定する」チェックボックスをチェックし、「パスワード」と「確認パスワード」を入力して、[OK]をクリックします。



メモ

- パスワードは半角英数字5～25文字で設定してください。
- 「⑦設定保護管理機能」P.3-18 の「カラー／モノクロ設定のロック」チェックボックスのチェックをはずすことで、「カラー印刷プロテクト」制限を解除することができます。このとき、手順 2 で設定したパスワードが必要になります。

3 [次へ]をクリック、画面の指示に従ってプリンタドライバのインストールを完了します。

Macintosh 用プリンタドライバを設定する

コンピュータのデータを本製品から印刷するときは、プリンタドライバで各種の設定ができます。
本製品は、Mac OS X 10.3.9以降に対応しています。

メモ

- ここではMac OS X 10.5.xの画面をもとに説明しています。
  それぞれの画面は、ご使用のオペレーティングシステム(OS)によって異なります。
- 最新のプリンタドライバやその他の情報は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)からダウンロードできます。

Macintosh プリンタドライバの設定方法

1 アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[ページ設定]を選択します。

「Brother HL-3040CN series CUPS」が 表示されていることを確認します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小



2 設定が終わったら、OK をクリックします。

3 アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[プリント]を選択します。

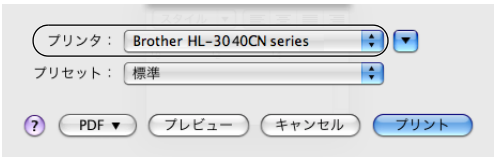
HL-3040CN のプリンタが選択されていることを確認します。

- Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合は、手順5に進みます。
- Mac OS X 10.5.x の場合は、手順 4 に進みます。

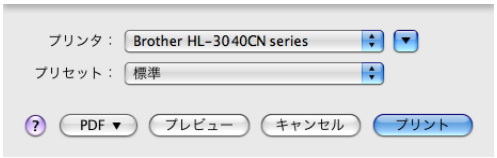
Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合

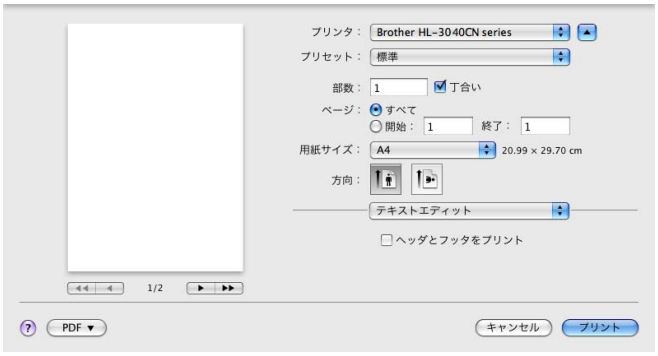


Mac OS X 10.5.x の場合



4 [プリンタ]ポップアップメニューの横の▼をクリックします。

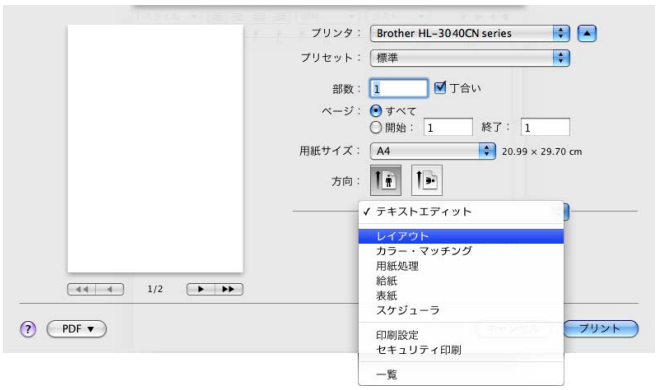




5 ポップアップメニューから項目を選択します。

次の項目が設定できます。

①レイアウト P.3-30
②カラー・マッチング P.3-30
③用紙処理 P.3-30
④給紙 P.3-31
⑤表紙 P.3-31
⑥スケジューラ P.3-31
⑦印刷設定 P.3-32
⑧セキュリティ印刷 P.3-34
⑨一覧 P.3-35



6 設定が終わったら、プリントをクリックしてプリントします。

●設定項目

①レイアウト



- ページ数／枚
  1 枚の用紙に複数のページを印刷するかを選択します。
- レイアウト方向
  複数のページを 1 枚の用紙に印刷するときの、ページの並び順を選択します。
- 境界線
  各ページの境界に入れる境界線の種類を選択します。
- 両面
  「両面印刷について」P.3-37 を参照してください。
- ページの方向を反転
  （Mac OS X 10.5.xのみ）
  チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

②カラー・マッチング（Mac OS X 10.5.x のみ）



カラー・マッチングの方法を選択します。

- ColorSync
  Mac OS のカラーマネージメント機能で色調整を行います。
- ブラザー カラー
  Macintosh プリンタドライバで色調整を行います。

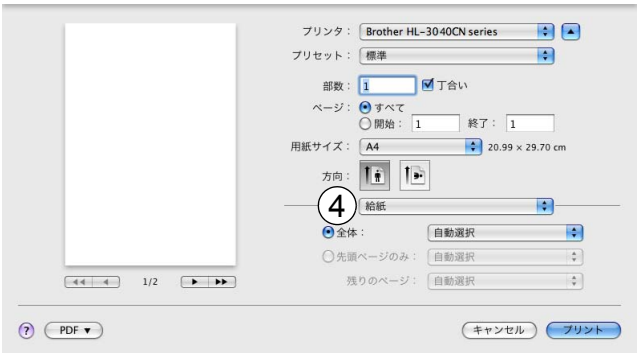
③用紙処理



- プリントするページ
  「奇数ページのみ」、「偶数ページのみ」、「すべてのページ」から選択します。
- 出力用紙サイズ
  ページイメージをそのまま拡大縮小し、用紙サイズを変更して印刷します。「用紙サイズに合わせる」をチェックすると、印刷する用紙のサイズが選択できます。
  「縮小のみ」をチェックすると、ページイメージが印刷する用紙サイズより小さい場合は、拡大しての印刷は行いません。
- ページの順序
  「自動」、「通常」、「逆送り」から選択します。

④給紙

- 給紙方法
  給紙するトレイを「自動」、「トレイ 1」、「手差し」から選択します。
  また、先頭ページと残りのページで給紙方法を切り替えることができます。
  (Mac OS X 10.3.9、10.4.Xのみ)



⑤表紙

- 表紙をプリント
  表紙を追加するかどうかを「なし」、「書類の前」、「書類の後」から選択します。
- 表紙のタイプ
  表紙の種類を「社外秘」、「部外秘」、「機密」、「標準」、「最高機密」、「未分類」から選択します。
- 課金情報
  課金情報を表紙に追加する場合に、テキストを入力します。



⑥スケジューラ

- 書類のプリント
  印刷のタイミングを「今すぐプリント」、「後でプリント」、「保留」から選択します。
  「後でプリント」を選択すると、時刻を設定できます。
- 優先順位
  印刷処理を実行する優先順位を設定します。
  「至急」、「高」、「中」、「低」から選択できます。



⑦印刷設定

基本設定タブでの設定項目



- 用紙種類

  次の種類の用紙に印刷できます。

  「普通紙(厚め)」、「普通紙」、「厚紙」、「超厚紙」、「封筒」、「封筒(厚め)」、「封筒(薄め)」、「再生紙」、「ラベル紙」、「ハガキ」

- 解像度

  解像度を次の2種類から選択します。

  「標準(600 x 600 dpi)」

  通常の印刷にお勧めします。

  比較的速い時間で、品質の良い印刷ができます。

  「きれい(2400 dpi相当)」

  より品質の良い印刷をしたい場合、このモードを選択します。

  このモードは、各ピクセルの階調性が向上するため、写真等の印刷に適しています。

  ただし、印刷データが大きくなるため、印刷処理やデータ転送に時間がかかり、「標準(600 x 600 dpi)」よりも印刷にかかる時間が長くなります。

メモ

選択する「印刷品質」によって印刷時間が異なります。より品質のよい印刷をするためには、時間がかかりますが、印刷品質を下げると、印刷時間が早くなります。

「きれい(2400 dpi 相当)」を選択して印刷したときに「メモリーガ イッパイデス」と表示されたときは、本製品のメモリを増やしてください。詳細は、「メモリ(SO-DIMM)の増設方法」P.5-3 を参照してください。

- カラー/モノクロ

  印刷モードを次の3種類から選択します。

  「カラー / モノクロ自動切換」

  ドキュメント内を検索して、カラーデータのあるページはカラー設定に、カラーデータのないページはモノクロ設定に、ページ単位で自動に切り換えて印刷します。ただし、ご使用のデータが見た目はモノクロ文書であっても、ファイルとしてカラー情報を含んでいる場合には、カラーで印刷します。また、グレーの部分の印刷は、カラー設定で印刷することがあります。この設定を選択した場合は、印刷が若干遅くなります。

メモ

カラートナーを消費したくない場合(モノクロ印刷の際)には「モノクロ」を選択することによりブラックトナーだけで印刷することができます。また、シアン、マゼンタ、またはイエローのトナーがなくなった場合についても「モノクロ」を選択するとブラックトナーがなくなるまでモノクロ印刷を続けることができます。

  「カラー」

  カラーで印刷する場合に選択します。

  「モノクロ」

  モノクロ(黒とグレースケールのテキストやオブジェクトのみで作成されたもの)で印刷する場合に選択します。カラーで作成した文書をモノクロで印刷すると、256 階調のグレーで印刷されます。

- トナー節約モード

  消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。

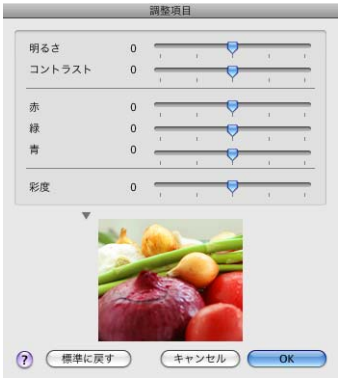
  写真やモノクロ画像を印刷する場合は、「トナー節約モード」をおすすめしません。

- 上下反転(Mac OS X 10.3.9、10.4.xのみ)
  チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

拡張機能タブでの設定項目



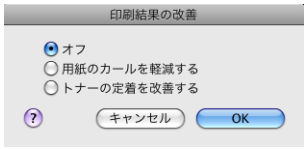
- カラー設定
  次のカラー設定が選択できます。
  標準
  　標準の色合いで、文書を印刷します。
  鮮やかな色合い
  　鮮やかな色合いで、文書を印刷します。
  なし
  　色合いの変更無しで、文書を印刷します。
  設定
  　「標準」または「鮮やかな色合い」を選択したときに、明るさ、コントラストなど、さらに色合いを調節したい場合はこのボタンをクリックし、表示される「調整項目」ダイアログボックスで設定を変更します。



  「黒色を強調して印刷する」
  　黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。黒部分を全トナーを用いて印刷します。

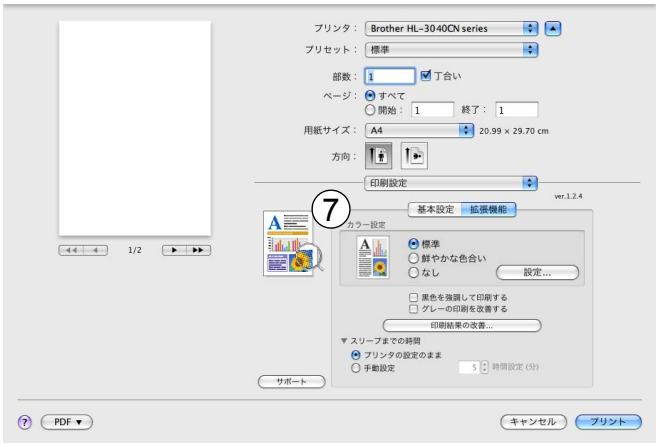
  「グレーの印刷を改善する」
  　グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。

- 印刷結果の改善
  印刷時の品質を改善することができます。



  「用紙のカールを軽減する」
  　印刷された用紙のカールが大きい場合、「用紙のカールを軽減する」チェックボックスをチェックすることでカールが軽減される場合があります。
  　改善されない場合は、[基本設定]タブの用紙種類P.3-32をより薄いものに変更してください。
  「トナーの定着を改善する」
  　印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、「トナーの定着を改善する」チェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。
  　改善されない場合は、[基本設定]タブの用紙種類P.3-32をより厚いものに変更してください。

• スリープまでの時間
一定時間本製品がデータを受信しなかったとき(タイムアウト時)に、スリープモードに切り替わります。
本製品がスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、コンピュータからのデータは受信することができます。
印刷ファイルや文書のデータを受信すると、本製品は自動的に復帰し、印刷を開始します。
操作パネル上の (Go)を押しても、本製品は復帰します。



「プリンタの設定のまま」
　操作パネルで設定されている時間でスリープモードに入ります。

「手動設定」
　スリープモードに移行するまでの時間を1分単位で設定します。

⑧セキュリティ印刷

セキュリティ文書はパスワードによって保護されるため、パスワードを知っている人だけが本製品から印刷することができます。文書はプリンタ側で保護され、印刷するには本製品の操作パネルからパスワードを入力する必要があります。
セキュリティ文書を作成する場合は、「セキュリティ印刷」をチェックし、「ユーザー名」、「印刷ジョブ名」、「パスワード」を設定します。
セキュリティ印刷についての詳細は、「セキュリティ印刷について」P.2-7 を参照してください。



• ユーザー名
　ユーザー名を入力します。
• 印刷ジョブ名
　セキュリティ文書の印刷ジョブ名を入力します。
• パスワード
　送信したセキュリティ文書のパスワードを入力します。

メモ

本製品の印刷データを第3者から印刷されないように防止する場合は、「セキュリティ印刷」をチェックしてください。

⑨一覧

現在のプリンタドライバの基本的な設定の一覧が表示されます。各項目の ▶ をクリックすると内容が表示されます。



[サポート]ダイアログボックスでの設定項目

サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)などにアクセスできます。

メモ

[サポート]ダイアログボックスは、プリンタドライバの[印刷設定]画面の サポート をクリックすると表示されます。



① Brother Solutions Center

クリックすると、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)にアクセスします。最新バージョンのプリンタドライバやソフトウェアをはじめ、よくあるご質問(Q&A)、便利な機能紹介、その他本製品をご使用いただく上で有益な情報を提供しています。ぜひご利用ください。

②ブラザー純正消耗品のご案内

クリックすると、ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページを表示することができます。

両面印刷について

●手動両面印刷

1 ポップアップメニューから[用紙処理]を選択します。

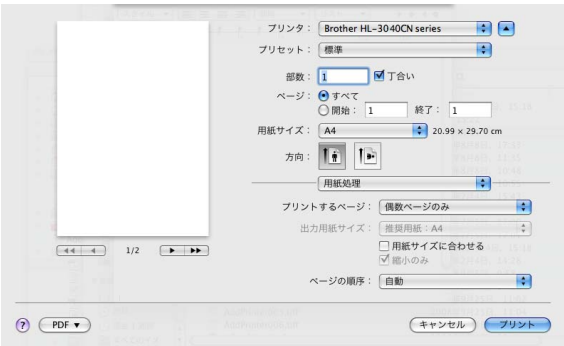
2 Mac OS X 10.3.9、10.4.xの場合

最初に[プリント]で「偶数ページ」を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして「奇数ページ」を選択して印刷します。



Mac OS X 10.5.xの場合

最初に[プリントするページ]で「偶数ページのみ」を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして「奇数ページのみ」を選択して印刷します。



プリンタドライバのアンインストール

次の手順に従って、インストールしたプリンタドライバのアンインストールができます。

Windows® 用プリンタドライバのアンインストール

メモ
- 次の手順は、Windows® のプリンタの追加機能からインストールしたプリンタドライバではご使用になれません。
- アンインストールが完了したら、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、コンピュータを再起動されることをおすすめします。

1 **[スタート]メニューから[すべてのプログラム(プログラム)]ー[Brother]ー[HL-3040CN series]ー[アンインストール]の順にクリックします。**

2 **画面の指示に従ってください。**

Macintosh用プリンタドライバのアンインストール

Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合

1 **Macintoshと本製品を接続しているUSBケーブルをはずします。**

2 **Macintoshを再起動します。**

3 **管理者(Administrator)権限でログインします。**

4 **[移動]メニューから[アプリケーション]を選択し、「ユーティリティ」ー「プリンタ設定ユーティリティ」の順に開きます。**
削除したいプリンタを選択し、[削除]をクリックします。

5 **[Macintosh HD](起動ディスク)から「ライブラリ」ー「Printers」の順に開き、「Brother」フォルダをゴミ箱にドラッグして、ゴミ箱を空にします。**

6 **Macintoshを再起動します。**

Mac OS X 10.5.x の場合

1 Macintoshと本製品を接続しているUSBケーブルをはずします。

2 Macintoshを再起動します。

3 管理者(Administrator)権限でログインします。

4 「システム環境設定」ー「プリントとファクス」の順に開き、削除したいプリンタを選択し、－ ボタンをクリックします

5 [Macintosh HD](起動ディスク)から「ライブラリ」ー「Printers」の順に開き、「Brother」フォルダをゴミ箱にドラッグして、ゴミ箱を空にします

6 Macintoshを再起動します。

第4章 印刷する

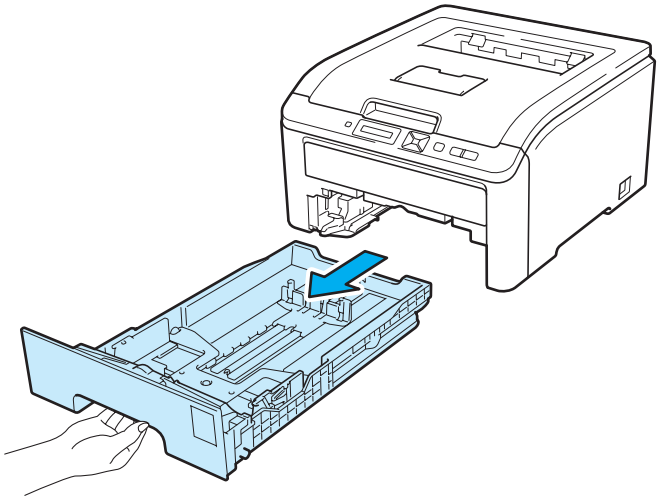
■ 普通紙や再生紙に印刷する 4-2
記録紙トレイから普通紙や再生紙を印刷する 4-2
手差しスロットから普通紙や再生紙を印刷する 4-5
■ 厚紙およびはがきに印刷する 4-8
記録紙トレイからはがきを印刷する 4-9
手差しスロットから厚紙またははがきを印刷する 4-12
■ 封筒に印刷する 4-15
手差しスロットから封筒を印刷する 4-16
■ ラベル紙に印刷する 4-19
ラベル紙に関する注意点 4-19
手差しスロットからラベル紙を印刷する 4-20
■ 両面印刷する 4-23
両面印刷に関する注意点 4-23
記録紙トレイから手動両面印刷する 4-24
手差しスロットから手動両面印刷する 4-26
■ ページをまとめて（分割して）印刷する 4-29
■ 透かしを入れて印刷する 4-31
■ 用紙サイズを変えて印刷する 4-32
■ 特殊機能を使って印刷する 4-33

普通紙や再生紙に印刷する

普通紙や再生紙は、記録紙トレイまたは手差しスロットから印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

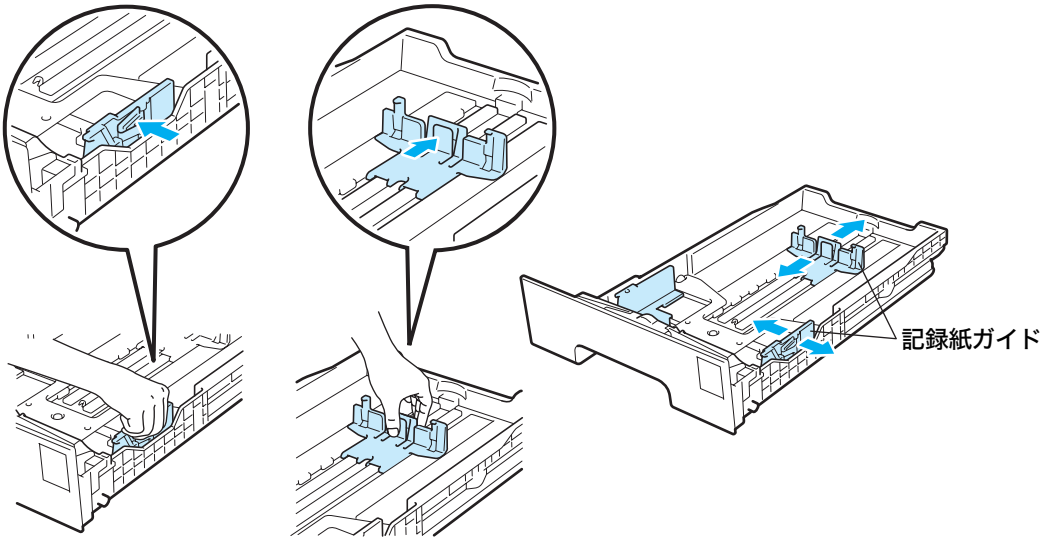
記録紙トレイから普通紙や再生紙を印刷する

1 本製品から記録紙トレイを引き出します。

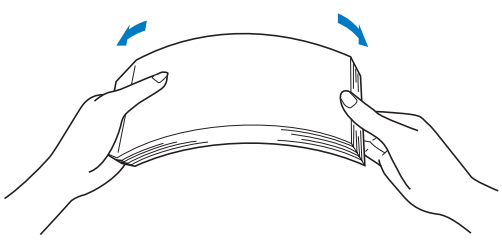


2 緑色の記録紙ガイドのレバーをつまみながらスライドさせ、印刷する用紙のサイズに合わせます。

記録紙ガイドが溝にしっかり固定されていることを確認してください。

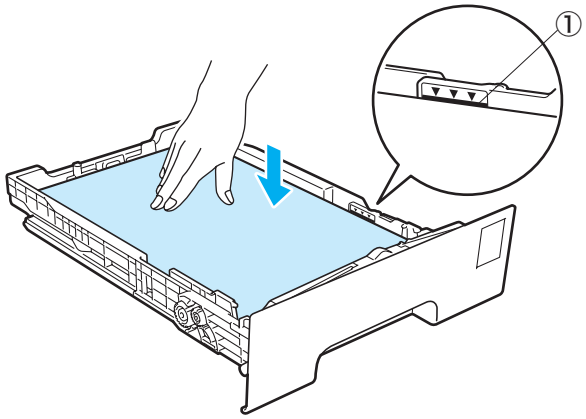


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。



4 記録紙トレイに用紙を入れます。

用紙は数回に分けて入れてください。
一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因となります。
用紙が平らになっていることを確認してください。



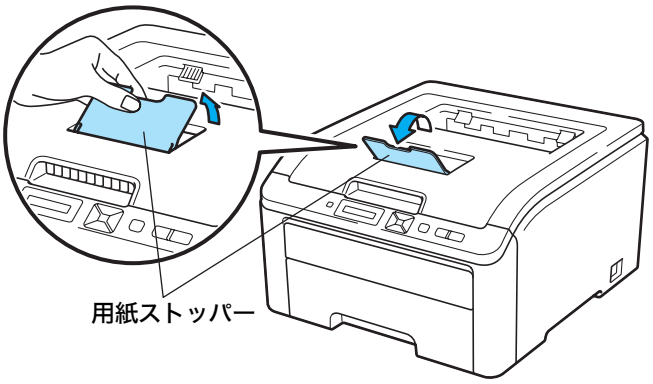
メモ

- 印刷する面を下向きにして、用紙を入れてください。
- 用紙は250枚(80g/m^2)まで記録紙トレイに入れることができます(①まで)。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 記録紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。

5 記録紙トレイを本製品に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



7 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ
　任意選択
② 用紙種類
　普通紙
　普通紙(厚め)
　再生紙
③ 給紙方法1ページ目
　トレイ1

Windows®プリンタドライバ



Macintoshプリンタドライバ





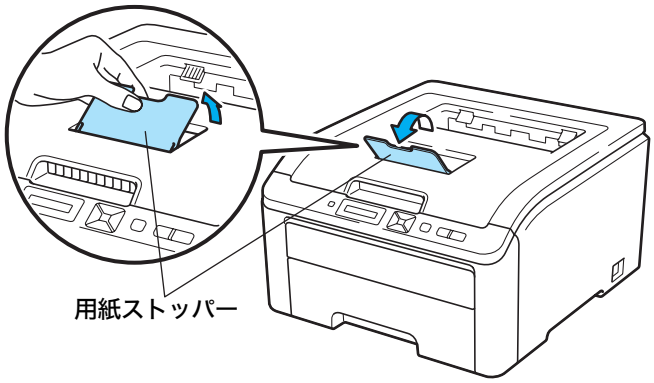
8 印刷データを本製品に送ります。

手差しスロットから普通紙や再生紙を印刷する

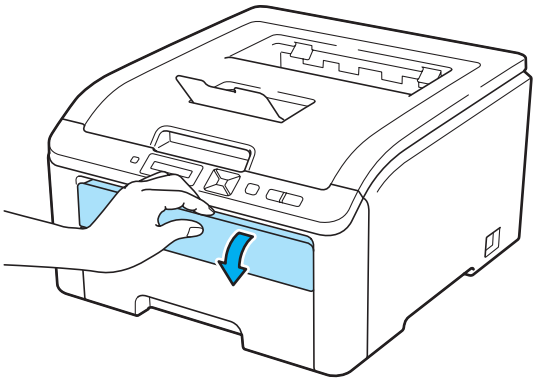
メモ

手差しスロットから用紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

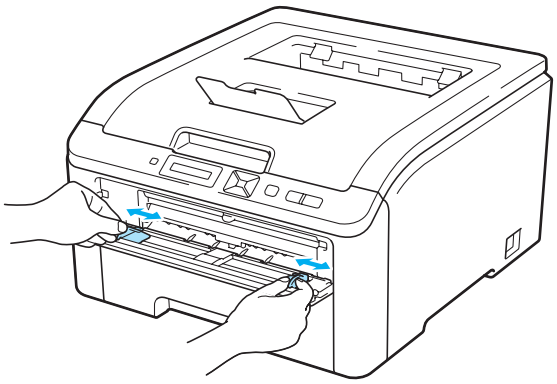
1 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



2 手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。

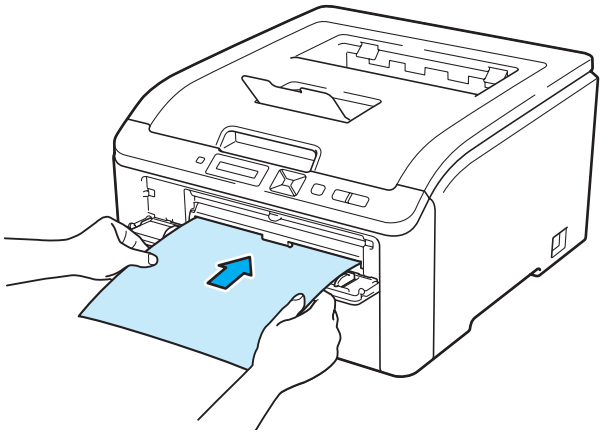


3 手差しガイドを両手で持って、印刷する用紙のサイズに合わせます。



4 用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで挿入し、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。本製品が自動的に給紙しはじめたら、用紙から手を離します。



- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、挿入してください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに挿入した用紙を再給紙する場合は、いったん完全に引き抜いてください。
- 用紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- 本製品が印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、エラーが表示され、印刷が中止されます。

5 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

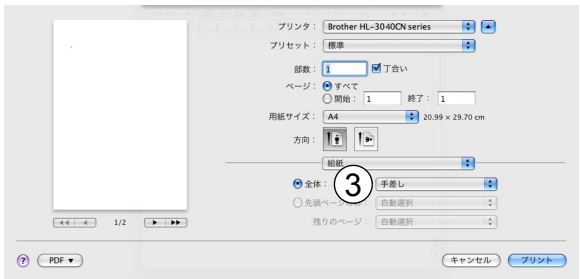
① 用紙サイズ
　任意選択
② 用紙種類
　普通紙
　普通紙（厚め）
　再生紙
③ 給紙方法1ページ目
　手差し

Windows®プリンタドライバ



Macintoshプリンタドライバ

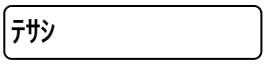




6 印刷データを本製品に送ります。

メモ

手差しスロットに用紙を挿入するまで液晶ディスプレイに「テサシ」と表示されます。



7 印刷した用紙が排出されたら、手順4に従って次の用紙を挿入します。

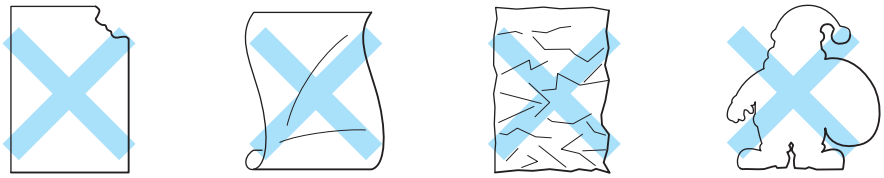
印刷する枚数分、繰り返してください。

厚紙およびはがきに印刷する

厚紙は、手差しスロットから印刷してください。
はがきは、記録紙トレイ（30枚セット可能）、手差しスロットから印刷できます。

メモ

- 使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。
- 破れ、カール、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。



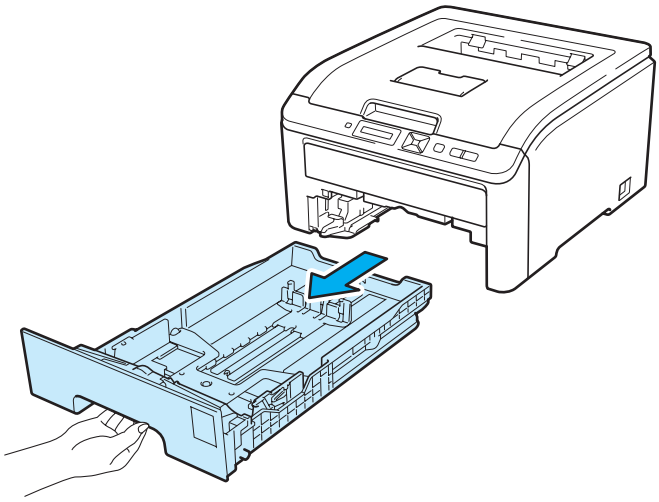
- インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがきには印刷できません。

記録紙トレイからはがきを印刷する

メモ

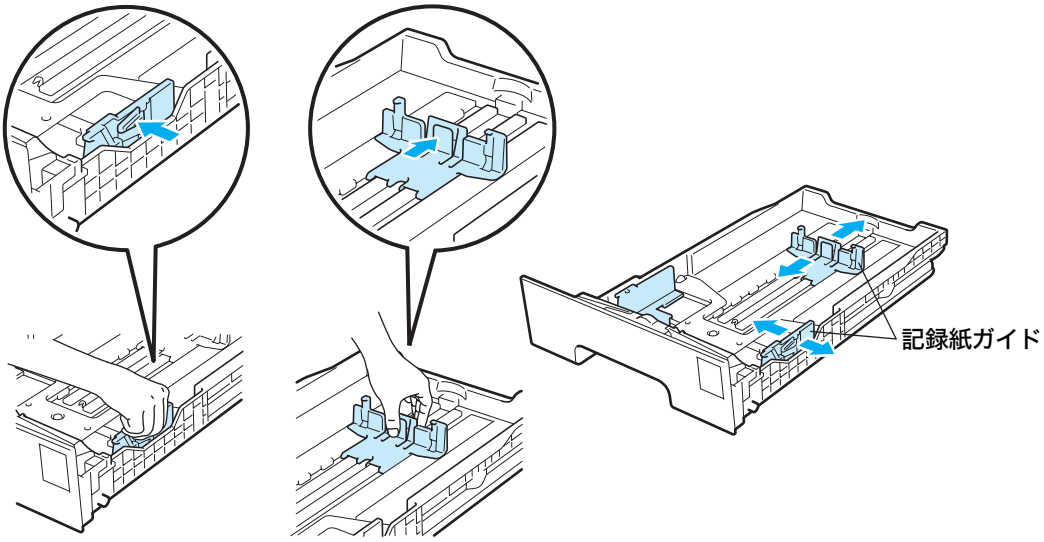
記録紙トレイには、はがきを30枚まで入れることができます。

1 本製品から記録紙トレイを引き出します。

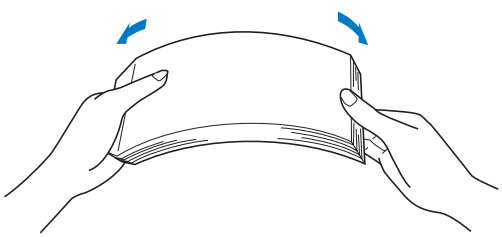


2 緑色の記録紙ガイドのレバーをつまみながらスライドさせ、印刷するはがきのサイズに合わせます。

記録紙ガイドが溝にしっかり固定されていることを確認してください。

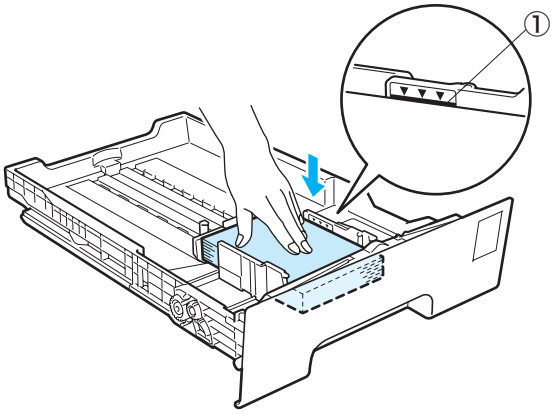


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、はがきをさばきます。



4 記録紙トレイにはがきを入れます。

はがきが平らになっていることを確認してください。



メモ

- 印刷する面を下向きにして、用紙を入れてください。
- はがきは30枚まで記録紙トレイに入れることができます(①まで)。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。

5 記録紙トレイを本製品に戻します。

しっかりと奥までセットされていることを確認してください。

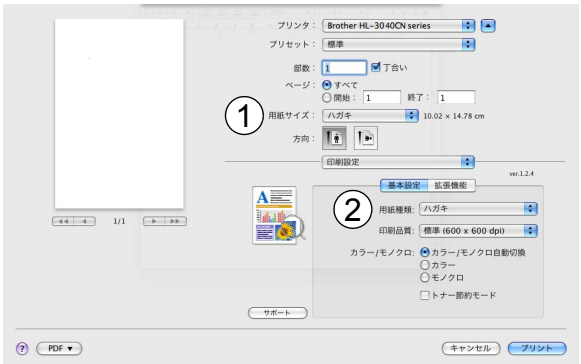
6 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

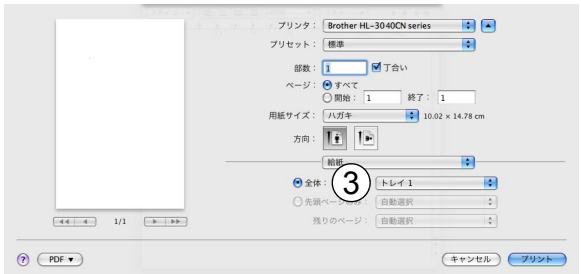
① 用紙サイズ
ハガキ
② 用紙種類
ハガキ
③ 給紙方法1ページ目
トレイ1

Windows®プリンタドライバ



Macintoshプリンタドライバ





7 印刷データを本製品に送ります。

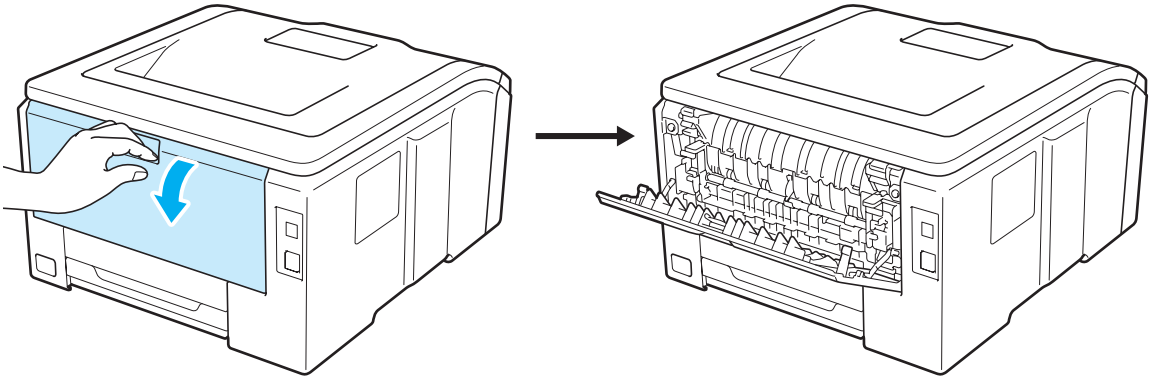
メモ

- はがきは上面排紙トレイに15枚まで溜めておくことができます。カールや紙づまりの原因となりますので、15枚以上溜めないようにしてください。
- 印刷されたはがきにカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」P.7-17 を参照してください。または、背面排紙トレイに排出されるように印刷してください。「手差しスロットから厚紙またははがきを印刷する」P.4-12 を参照してください。

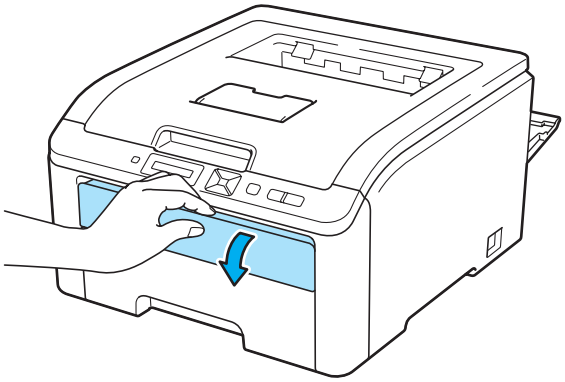
手差しスロットから厚紙またははがきを印刷する

バックカバー(背面排紙トレイ)を開けているときに手差しスロットから給紙された厚紙またははがきは、本製品をまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使って厚紙またははがきに印刷すると、厚紙またははがきのカールが軽減された状態で印刷できます。

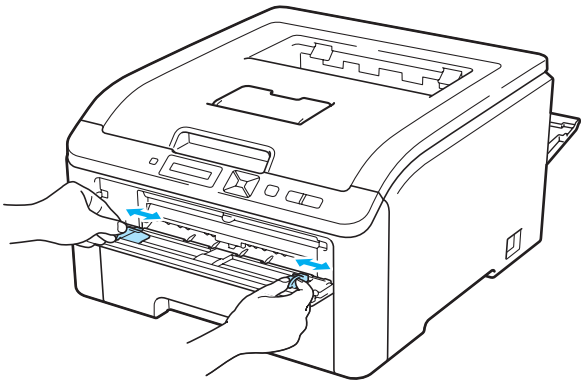
1 バックカバー(背面排紙トレイ)を開けます。



2 手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。

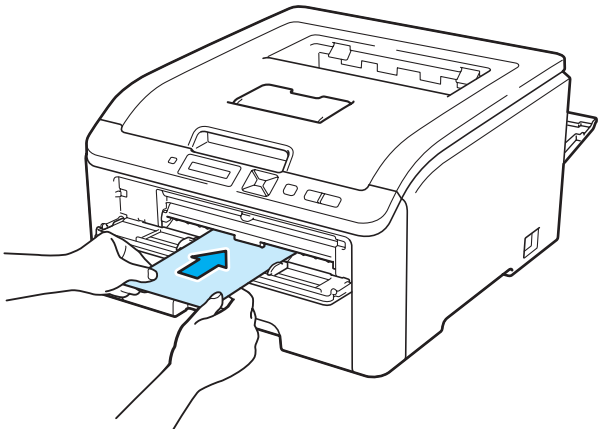


3 手差しガイドを両手で持って、印刷する厚紙またははがきのサイズに合わせます。



4 厚紙またははがきを両手で持って、手差しスロットから挿入します。

厚紙またははがきの先端が給紙ローラーにつきあたるまで挿入し、厚紙またははがきが少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。本製品が自動的に給紙しはじめたら、厚紙またははがきから手を離します。



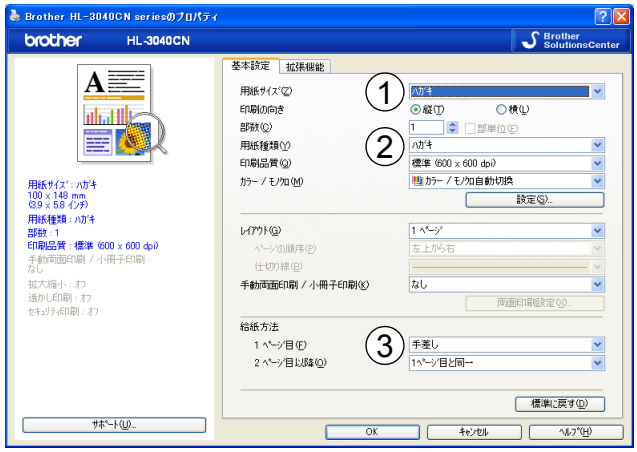
メモ

- 片面をすでに印刷した厚紙またははがきに印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（厚紙またははがきの上部から手差しスロットに差し込むように）して、挿入してください。
- 厚紙またははがきは、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。厚紙またははがきが正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに挿入した厚紙またははがきを再給紙する場合は、いったん完全に引き抜いてください。
- 厚紙またははがきは1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- 本製品が印刷可能状態になる前に、手差しスロットに厚紙またははがきを挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

5 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

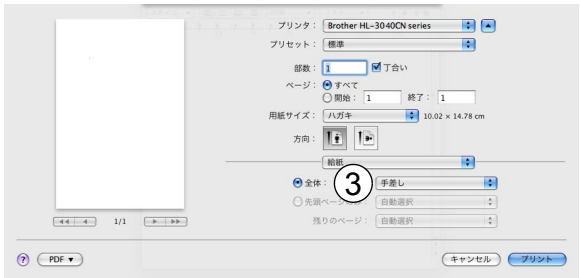
① 用紙サイズ
　任意選択（厚紙の場合）
　ハガキ（はがきの場合）
② 用紙種類
　ハガキ（はがきの場合）
　厚紙、超厚紙（厚紙の場合）
③ 給紙方法1ページ目
　手差し

Windows®プリンタドライバ



Macintoshプリンタドライバ

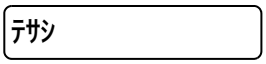




6 印刷データを本製品に送ります。

メモ

手差しスロットに厚紙またははがきを挿入するまで液晶ディスプレイに「テサシ」と表示されます。



7 印刷した厚紙またははがきが排出されたら、手順 4 に従って次の厚紙またははがきを挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

メモ

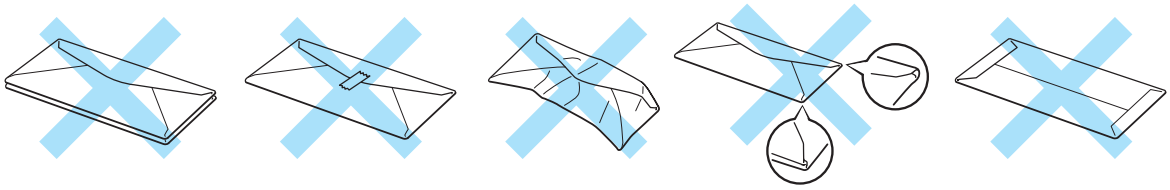
- 排出された厚紙は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した厚紙を溜めておくと、カールや紙づまりの原因となります。
- はがきは背面排紙トレイに15枚まで溜めておくことができます。カールや紙づまりの原因となりますので、15枚以上溜めないようにしてください。
- 印刷された厚紙またははがきにカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」P.7-17 を参照してください。

封筒に印刷する

封筒は、手差しスロットから印刷できます。

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。
- 破れ、カール、しわのある封筒、または規格外の封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- とめ金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザー/LEDプリンタで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形(和形)の封筒



上記の種類の封筒を使用すると、本製品が故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。

メモ
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定と手差しスロットに挿入する用紙サイズの設定を同じにしてください。
- 「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

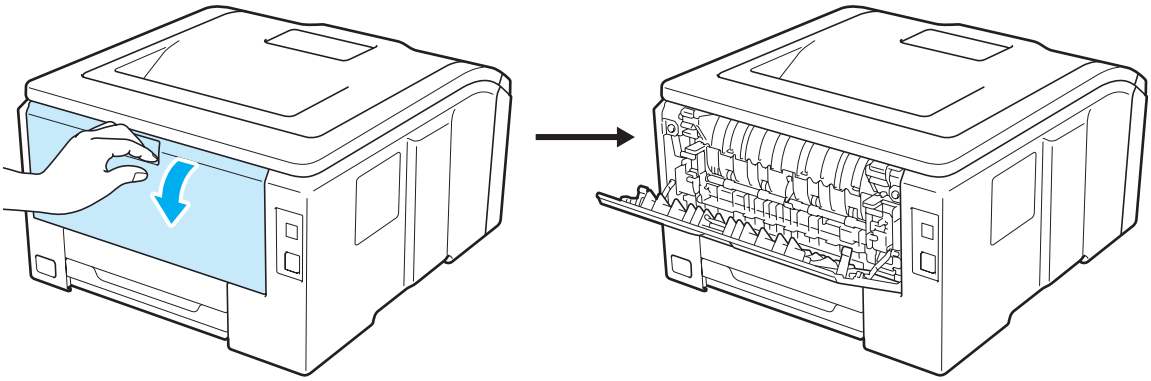
ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザー/LEDプリンタ用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

メモ
- 特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」に該当しない、印刷に適した封筒をお選びください。
- 印刷された封筒にしわがある場合は、「印刷品質の改善方法一覧」P.7-17 を参照してください。

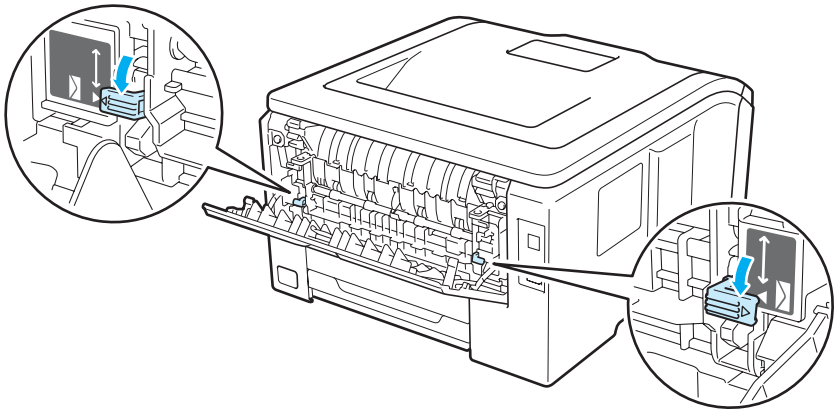
手差しスロットから封筒を印刷する

バックカバー(背面排紙トレイ)を開けているときに手差しスロットから給紙された封筒は、本製品をまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使って封筒に印刷すると、封筒がカールすることなく印刷できます。

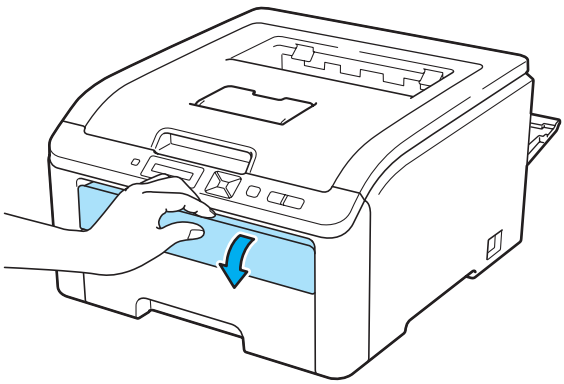
1 バックカバー(背面排紙トレイ)を開けます。



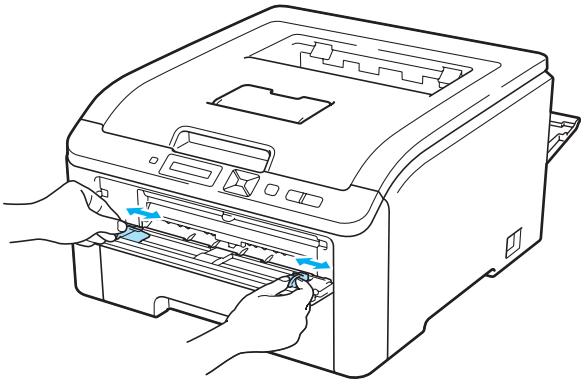
2 左右両側のグレーのレバーを手前に引いて、▶マークを✉マークに合わせます。



3 手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。

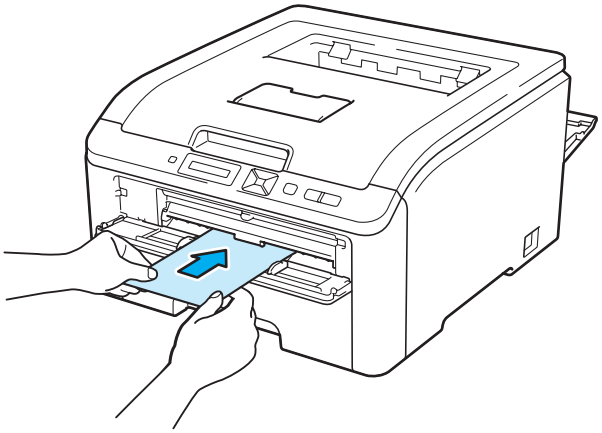


4 手差しガイドを両手で持って、印刷する封筒のサイズに合わせます。



5 封筒を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

封筒の先端が給紙ローラーにつきあたるまで挿入し、封筒が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。本製品が自動的に給紙しはじめたら、封筒から手を離します。



メモ

- 片面をすでに印刷した封筒に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（封筒の上部から手差しスロットに差し込むように）して、挿入してください。
- 封筒は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに挿入した封筒を再給紙する場合は、いったん完全に引き抜いてください。
- 封筒は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- 本製品が印刷可能状態になる前に、手差しスロットに封筒を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ
洋形4号封筒、洋形定型最大封筒
② 用紙種類
封筒、封筒(厚め)、封筒(薄め)
③ 給紙方法1ページ目
手差し

Windows®プリンタドライバ



Macintoshプリンタドライバ





7 印刷データを本製品に送ります。

手差しスロットに封筒を挿入するまで液晶ディスプレイに「テサシ」と表示されます。

テサシ

8 印刷した封筒が排出されたら、手順5に従って次の封筒を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

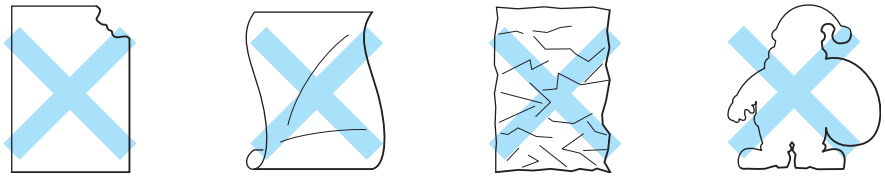
- 印刷が終わったら、手順2のグレーのレバーを元の位置に戻してください。
- 排出された封筒は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した封筒を溜めておくと、カールや紙づまりの原因となります。
- 印刷することで封筒ののり付けされている部分がはがれることはありません。
- 封筒の周囲に折り目やしわを付けないでください。
- 印刷された封筒にカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」P.7-17 を参照してください。
- 印刷された封筒が汚れる場合は、プリンタドライバの「用紙種類」を「厚紙」または「超厚紙」に設定してください。

ラベル紙に印刷する

ラベル紙は、手差しスロットから印刷できます。

ラベル紙に関する注意点

- 破れ、カール、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。
- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。本製品に損傷を与えることがあります。
- すでに部分的にはがしてあるラベル紙は、使用しないでください。
- レーザープリンタ印刷用紙のラベル紙をご使用いただくことをおすすめします。
- 本製品の内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材のラベル紙をご使用ください。



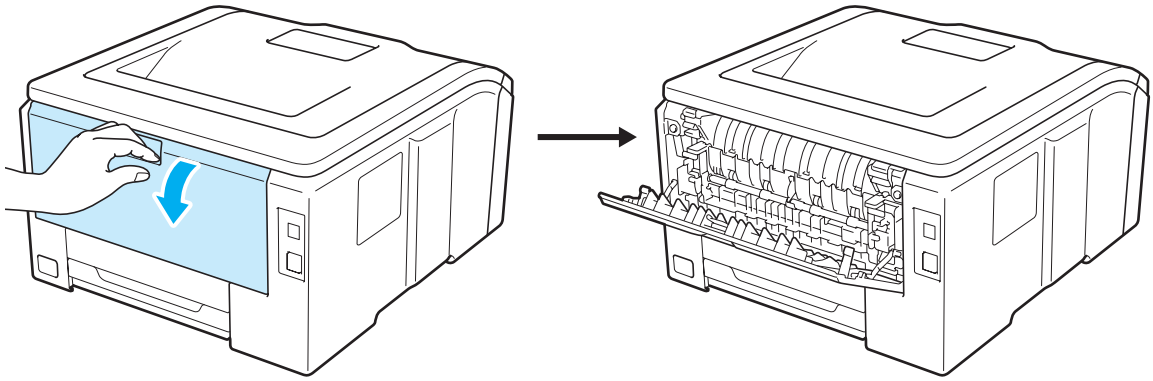
メモ

ラベル紙に印刷した後、それ以降の印刷結果に周期的な黒い点が入ることがあります。その場合は、ラベル紙ののりが感光ドラムに付着している恐れがあります。P.7-19 の解決方法を参照してください。

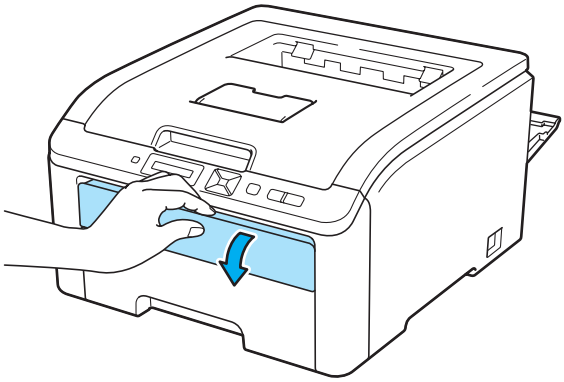
手差しスロットからラベル紙を印刷する

バックカバー(背面排紙トレイ)を開けているときに手差しスロットから給紙されたラベル紙は、本製品をまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使ってラベル紙に印刷すると、カールがほとんどなく印刷できます。

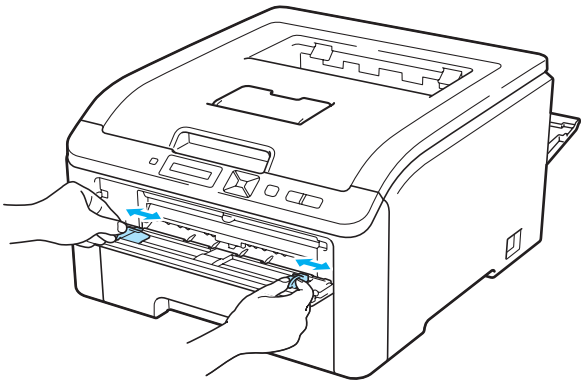
1 バックカバー(背面排紙トレイ)を開けます。



2 手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。

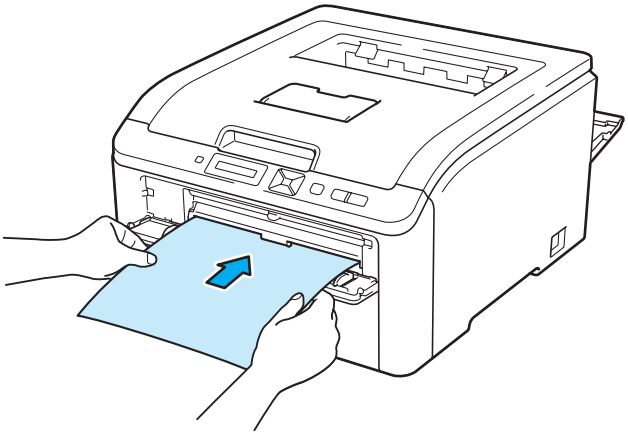


3 手差しガイドを両手で持って、印刷するラベル紙のサイズに合わせます。



4 ラベル紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

ラベル紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで挿入し、ラベル紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。本製品が自動的に給紙しはじめたら、ラベル紙から手を離します。



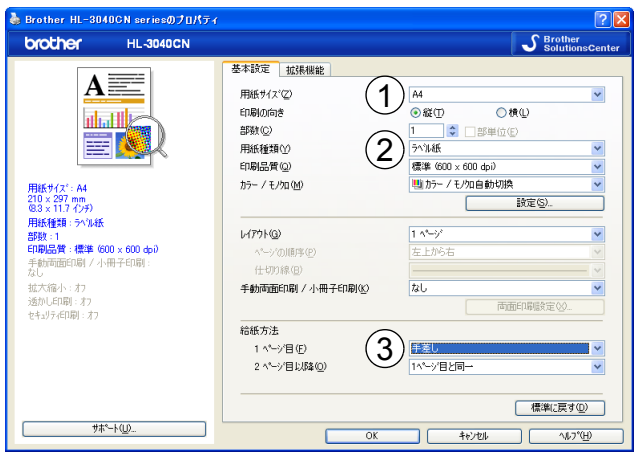
メモ

- 印刷する面を上向きに(ラベル紙の上部から手差しスロットに差し込むように)して、挿入してください。
- ラベル紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。ラベル紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに挿入したラベル紙を再給紙する場合は、いったん完全に引き抜いてください。
- ラベル紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- 本製品が印刷可能状態になる前に、手差しスロットにラベル紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

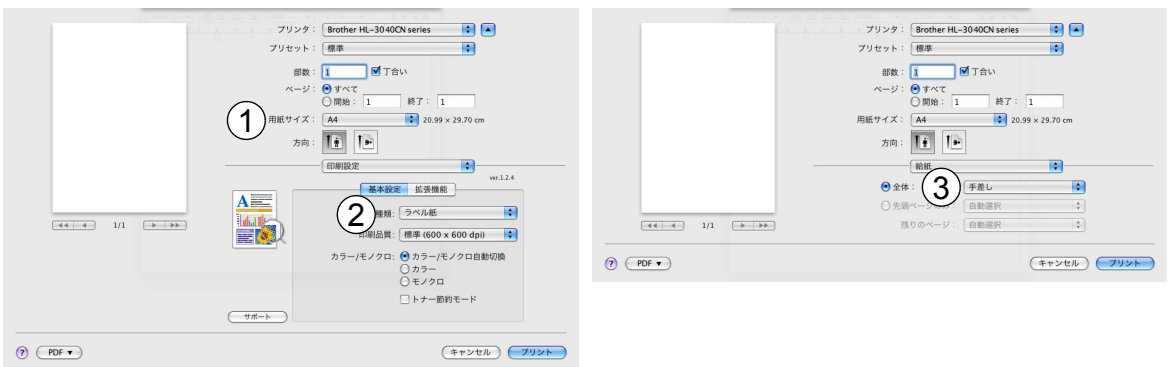
5 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ
A4、レター
② 用紙種類
ラベル紙
③ 給紙方法1ページ目
手差し

Windows®プリンタドライバ



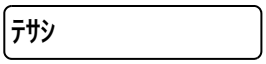
Macintoshプリンタドライバ



6 印刷データを本製品に送ります。

メモ

手差しスロットにラベル紙を挿入するまで液晶ディスプレイに「テサシ」と表示されます。



7 印刷したラベル紙が排出されたら、手順4に従って次のラベル紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

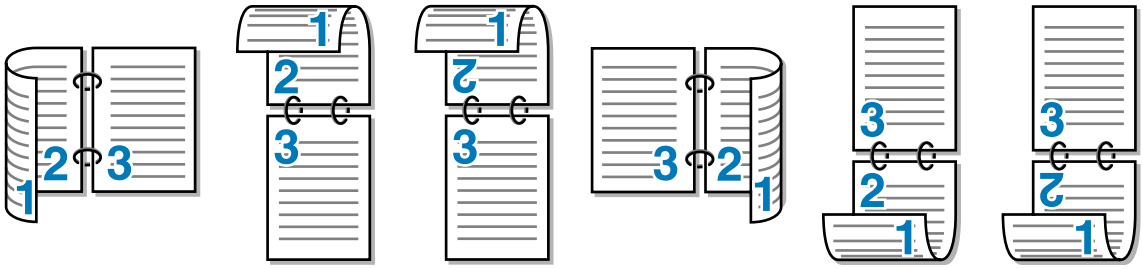
メモ

排出されたラベル紙は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷したラベル紙を溜めておくと、カールや紙づまりの原因となります。

両面印刷する

設定についての詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

両面印刷の例



両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから記録紙トレイまたは手差しスロットに入れてください。
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っている恐れがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。

手動両面印刷のポイント

メモ

- 手動両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.7-9 を参照してください。
- Macintoshの場合は、P.3-37 を参照してください。

記録紙トレイ

トレイにセットされた用紙の下面から印刷が開始されます。

- 用紙の上部がトレイの手前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。偶数ページ(裏面)が印刷されます。
- 偶数ページ(裏面)の印刷された面が上向き、用紙の上部がトレイの手前側になり、奇数ページ(表面)が印刷されます。

手差しスロットの場合

手差しスロットに用紙を挿入するときの上面が、印刷面になります。

- 用紙の上部がトレイの奥側にくるようにして、手差しスロットに用紙を入れます。偶数ページ(裏面)が印刷されます。
- 偶数ページ(裏面)の印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、上面に奇数ページ(表面)を印刷します。

記録紙トレイから手動両面印刷する

1 プリンタドライバの[基本設定]タブで、両面印刷を設定します。

「[基本設定]タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

① 「手動両面印刷 / 小冊子印刷」から「手動両面印刷」または「小冊子印刷」を選択します。

② 両面印刷設定(D)... をクリックします。
[両面印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。

③ 「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの[基本設定]タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定]タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

● 給紙方法:トレイ1

メモ

印刷の詳細については、「記録紙トレイから普通紙や再生紙を印刷する」P.4-2 などを参照してください。

3 本製品は、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

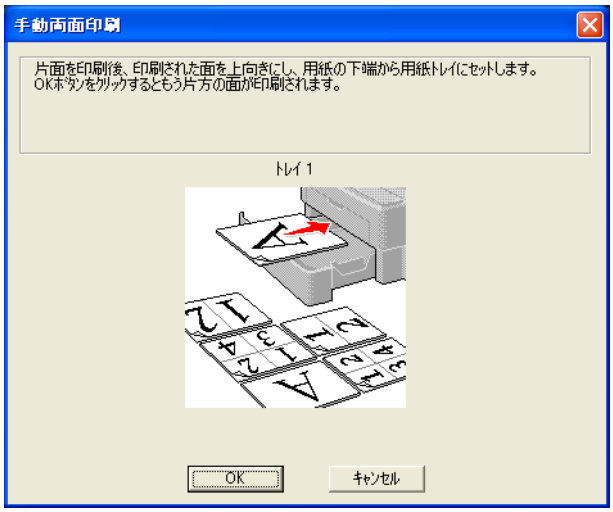
コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

5 コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



メモ

記録紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ(裏面)の印刷が終了して奇数ページ(表面)の印刷を開始するときは、記録紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページ(裏面)を印刷した用紙のみを記録紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を上向きに入れてください。(印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。)

6 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

手差しスロットから手動両面印刷する

1 プリンタドライバの[基本設定]タブで、両面印刷を設定します。

「[基本設定]タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

① 「手動両面印刷 / 小冊子印刷」から「手動両面印刷」または「小冊子印刷」を選択します。

② 両面印刷設定(D)... をクリックします。

[両面印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。

③ 「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの[基本設定]タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

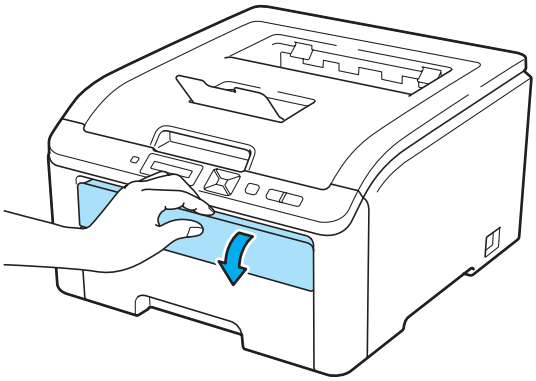
「[基本設定]タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

● 給紙方法:手差し

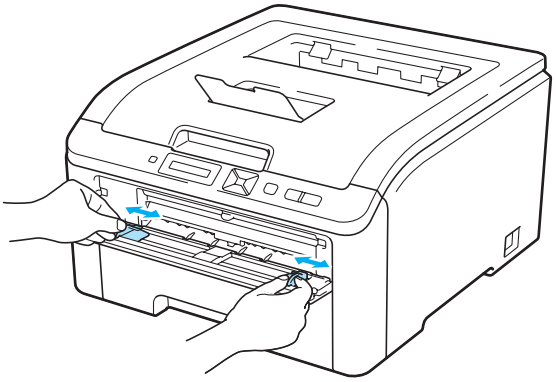
メモ

印刷の詳細については、「手差しスロットから普通紙や再生紙を印刷する」P.4-5 などを参照してください。

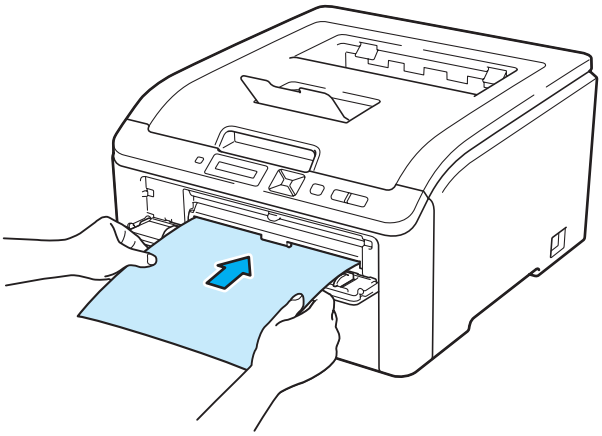
3 手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。



4 手差しガイドを両手で持って、印刷する用紙のサイズに合わせます。



5 偶数ページを印刷する面を上にして、手差しスロットに用紙を挿入します。



コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

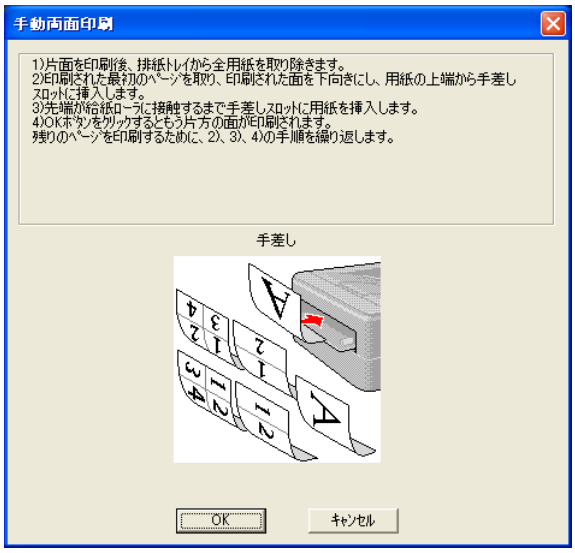


6 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

7 すべての偶数ページの印刷が終了するまで、手順5～6の作業を繰り返します。

8 すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷する面を上向きにして手差しスロットに挿入します。



9 OK **をクリックします。**

奇数ページの印刷が開始されます。

10 **すべての奇数ページの印刷が終了するまで、手順8～9の作業を繰り返します。**

ページをまとめて（分割して）印刷する

メモ
このセクションはWindows®ユーザー専用です。

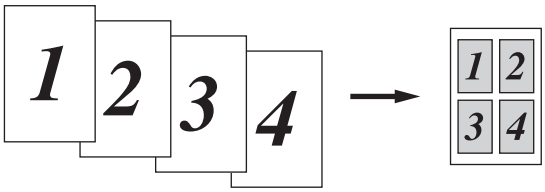
複数のページを1枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に1ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

1 プリンタドライバの[基本設定]タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定した後、レイアウトを設定します。

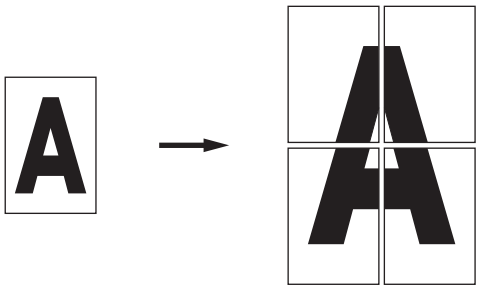
「[基本設定]タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

① 「レイアウト」から1枚にまとめて印刷するページ数(2,4,9,16,25ページ)を選択します。

- 例えば、「4ページ」を選択した場合、4ページ分を1枚にまとめて印刷します。
「4ページ」を選択

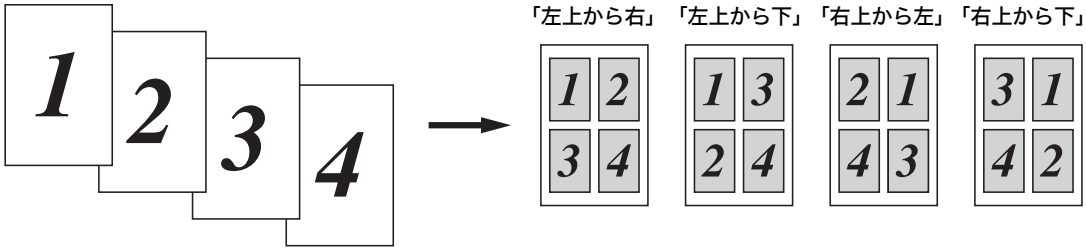


- 「縦2×横2倍」、「縦3×横3倍」、「縦4×横4倍」、「縦5×横5倍」を選択した場合は、1ページを選択した分割数で印刷します。
例えば、「縦2×横2倍」を選択した場合は、1ページ分を4枚に分割して印刷します。
「縦2×横2倍」を選択

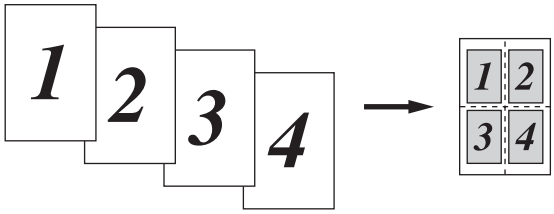


② 1 枚に複数ページ(2,4,9,16,25 ページ)をまとめて印刷する場合、各ページの並び順を「ページの順序」から選択できます。

- 2ページの場合は「左から右」、「右から左」(「印刷の向き」で「縦」を選択した場合)または「上から下」(「印刷の向き」で「横」を選択した場合)、4ページ以上の場合は「左上から右」、「左上から下」、「右上から左」、「右上から下」の4種類のパターンが選択できます。
「4ページの場合」



③ 1枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、「仕切り線」から線種を選択します。境界線が必要ないときは、「なし」を選択します。
「4ページ」を選択、仕切り線「- - - - -」を選択



2 印刷を開始します。

メモ

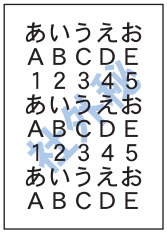
印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.4-2 などを参照してください。

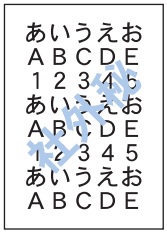
透かしを入れて印刷する

メモ
このセクションはWindows®ユーザー専用です。

ロゴや本文を透かしとして文書に入れることができます。あらかじめ設定された透かしの 1 つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

透かし印刷を使用した例





1 プリンタドライバの[拡張機能]タブで、透かしを設定します。

「[拡張機能]タブでの設定項目」P.3-13 を参照してください。

① 「透かし印刷を使う」チェックボックスをチェックします。
② 設定(S)... をクリックして、「透かし印刷設定」ダイアログボックスを表示させます。
③ 「透かし設定」のリストから印刷する透かしを選択します。
- リストに表示されている透かしの設定を変更したいときは、編集(E)... をクリックします。
- 新しく透かしを作成したいときは、追加(A) をクリックします。
  表示された[透かし印刷編集]ダイアログボックスで透かしを設定・変更します。

④ 必要に応じて、「透過印刷する」、「袋文字で印刷する」、「透かし印刷設定」などを設定します。

2 プリンタドライバの[基本設定]タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定]タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

メモ
印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.4-2 などを参照してください。

用紙サイズを変えて印刷する

メモ
このセクションはWindows®ユーザー専用です。

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

例えば、A4サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙がB5サイズしかない場合、文書を縮小してB5サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタドライバの[拡張機能]タブで、拡大縮小を設定します。

「[拡張機能]タブでの設定項目」P.3-13 を参照してください。
①「印刷用紙サイズに合わせます」を選択します。
②「印刷用紙サイズ」から用紙サイズを選択します。

2 プリンタドライバの[基本設定]タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定]タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

メモ
手順1の②で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。

メモ
印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.4-2 などを参照してください。

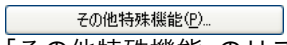
特殊機能を使って印刷する

メモ

このセクションはWindows®ユーザー専用です。

[その他特殊機能]ダイアログボックス上の各機能を設定しておくと、印刷時に実行して印刷することができます。

1 プリンタドライバの[拡張機能]タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① 

をクリックします。

② 「その他特殊機能」のリストから設定する項目をクリックします。
リストの右側に設定内容が表示されます。

- 色補正※1: P.3-21
- リプリントを使用: P.3-22
- スリープまでの時間: P.3-23
- 印刷結果の改善: P.3-23

③ 詳細を設定します。

※1 プリンタドライバの設定画面を[スタート]メニューから表示した場合(P.3-3 参照)に設定できる項目です。

2 プリンタドライバの[基本設定]タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定]タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

メモ

印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.4-2 などを参照してください。

第5章 メモリ(SO-DIMM)を増設する

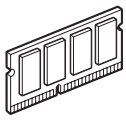
■ メモリ（SO-DIMM）を増設する 5-2
メモリ（SO-DIMM）について 5-2
メモリ（SO-DIMM）の増設方法 5-3

メモリ(SO-DIMM)を増設する

メモリ(SO-DIMM)について

「メモリーガ イッパイデス」のエラーが発生しないように、プリンタメモリを増設することをおすすめします。

HL-3040CN は 32MB のメモリを内蔵し、オプションの増設メモリ用スロットが設けられています。メモリは、市販の SO-DIMM(デュアルインラインメモリモジュール)を取り付けることで、最大544MBまで増設できます。

メモリ（SO-DIMM）


メモリ(SO-DIMM)は別売品です。お近くの販売店でご購入ください。

メモリ(SO-DIMM)の一般仕様

項目	仕様
タイプ	PC133/100 144ピン SO-DIMM SDRAM NonECC
容量	64,128,256,512MB

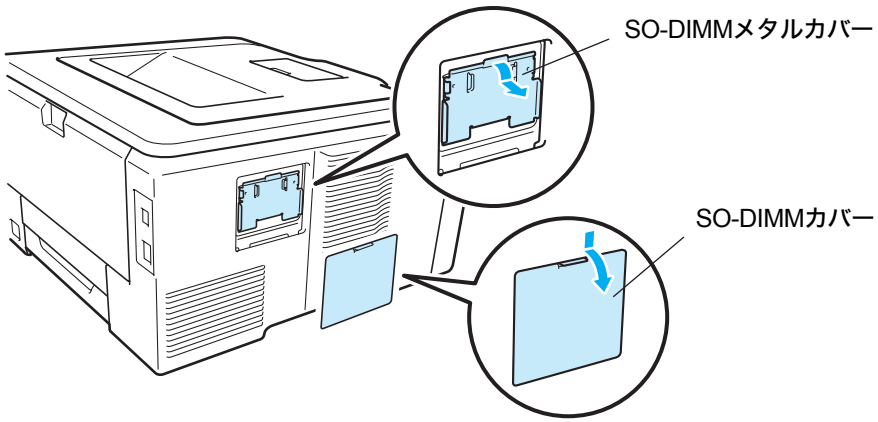
メモ
- SO-DIMMの種類によっては本製品で動作しない場合があります。
- メモリについての詳細は、本製品を購入した販売店にお問い合わせください。

メモリ(SO-DIMM)の増設方法

1 本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜きます。また、インターフェースケーブルを本製品から取りはずします。

重要	メモリ(SO-DIMM)の取り付けや取りはずしをする場合は、必ず事前に本製品の電源をOFFにしてください。

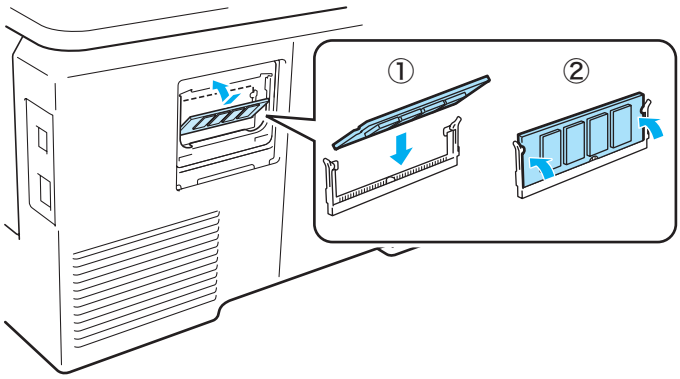
2 SO-DIMM カバーとSO-DIMM メタルカバーをはずします。



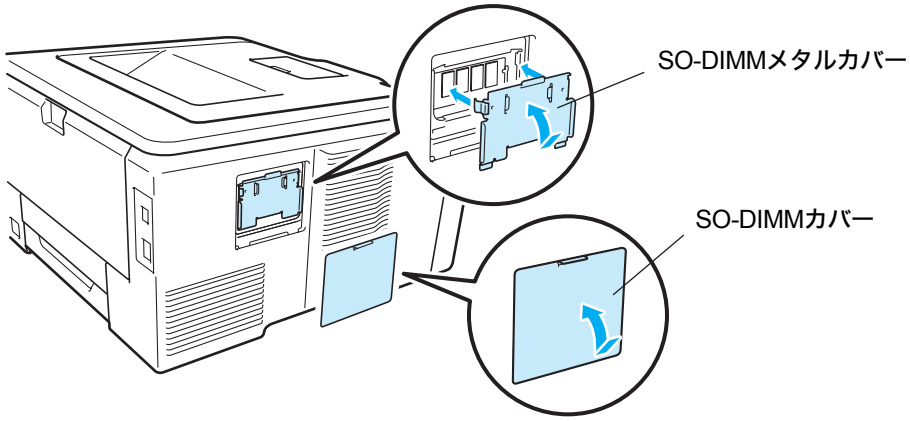
3 メモリ(SO-DIMM)を開封します。

重要	• SO-DIMM 基板は、ほんのわずかな静電気によっても損傷する可能性があります。メモリチップや基板の表面には絶対に手を触れないでください。 • メモリ(SO-DIMM)の取り付け、取りはずし時には、帯電防止用の手首に付けるリストバンドなどを使用して、静電気を除去してください。帯電防止用のリストバンドを使用しないときは、スチール製の机や棚などに頻繁に触れて、静電気を除去してください。

4 メモリ(SO-DIMM)の両端を持ち、メモリ(SO-DIMM)の凹部をスロットの凸部に合わせ、メモリ(SO-DIMM)を斜めに差し込み(①)、カチッとはまるまでインターフェースボードに向かって押し込みます(②)。



5 SO-DIMMメタルカバーと、SO-DIMM カバーを取り付けます。



6 本製品とコンピュータをインターフェースケーブルで接続します。電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチをONにします。

7 プリンタ設定一覧を印刷し、メモリ（SO-DIMM）が正しく取り付けられていることを確認します。

メモ

プリンタ設定一覧の「RAM SIZE」が内蔵メモリの容量より増えていることを確認してください。
プリンタ設定一覧の印刷方法は、「プリンタ設定一覧の印刷」P.2-27 を参照してください。

第6章 メンテナンス

■ メンテナンス 6-2
消耗品の交換 6-2
トナーカートリッジとドラムユニットについて 6-4
■ トナーカートリッジ 6-5
トナーカートリッジの状態を確認する 6-5
トナーカートリッジを交換する 6-6
■ ドラムユニット 6-12
ドラムユニットの状態を確認する 6-12
ドラムユニットを交換する 6-14
■ ベルトユニット 6-19
ベルトユニットの状態を確認する 6-19
ベルトユニットを交換する 6-20
■ 廃トナーボックス 6-25
廃トナーボックスの状態を確認する 6-25
廃トナーボックスを交換する 6-26
■ クリーニング 6-31
本製品外部をクリーニングする 6-31
LED ヘッドをクリーニングする 6-33
コロナワイヤーをクリーニングする 6-35
ドラムユニットをクリーニングする 6-38
給紙ローラーをクリーニングする 6-44
■ 定期保守部品の交換 6-46

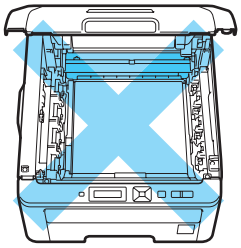
メンテナンス

本製品は定期的に消耗品を交換し、清掃する必要があります。

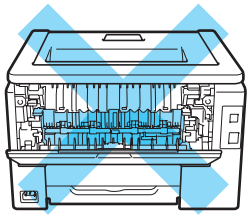
警告	消耗品の交換や、本製品の清掃をする場合は、下記の点に注意してください。 • トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。

注意

本製品を使用した直後は、本体内部がたいへん高温になっています。トップカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図の青色の部分には絶対に手を触れないでください。やけどの恐れがあります。



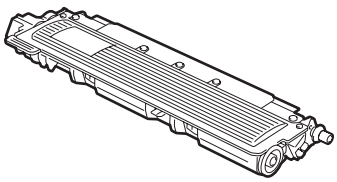
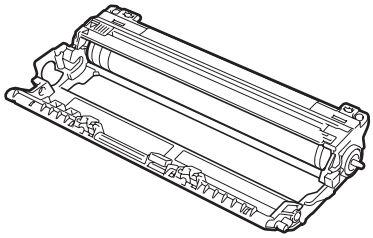
本製品内部（上面）

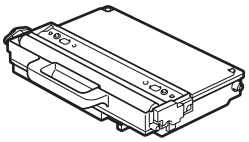
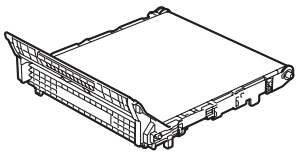


本製品内部（背面）

消耗品の交換

消耗品

トナーカートリッジ	ドラムユニット
 • 印刷可能枚数：約2,200枚※1、※2 ブラック：TN-290BK • 印刷可能枚数：約1,400枚※1、※2 シアン　：TN-290C マゼンタ：TN-290M イエロー：TN-290Y	 • 印刷可能枚数：約15,000枚※2、※3 DR-290CL※4 DR-290CL-BK※5 DR-290CL-CMY※6
P.6-5	P.6-12

廃トナーボックス（WT-200CL）	ベルトユニット（BU-200CL）
 • 印刷可能枚数：約50,000枚※2、※7	 • 印刷可能枚数：約50,000枚※2、※7
P.6-25	P.6-19

※1～※7の説明は次ページに記載しています。

※1　印刷可能枚数はJIS X 6932(ISO/IEC 19798)規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6932(ISO/IEC 19798)とはカラー電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)
※2　使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。
※3　A4を1回に1ページ印刷した場合
※4　全色のドラムユニットのセット(各1個×4色)です。
※5　ブラックのドラムユニット(1個)です。ブラックのトナーカートリッジ(TN-290BK)を取り付けることができます。
※6　各カラーのドラムユニット(1個)です。シアン、マゼンタ、イエローのトナーカートリッジ(TN-290C/TN-290M/TN-290Y)を取り付けることができます。
※7　A4を印刷した場合

メモ

- 実際の印刷可能枚数は使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。
- トナーカートリッジの交換時期は、「使用可能なトナーが無くなった場合」と「トナーが劣化した場合」の2通りで検知しており、どちらかに該当するとトナーカートリッジの交換時期となります。
- 複数色のトナーカートリッジを同時期に交換した場合は、それらのトナーの劣化が同時に進むため、同時期にトナーカートリッジの交換時期と判断されることがあります。
- 外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、インターネット、電話、ファクスによる注文も承っております。「ご注文シート」を参照してください。

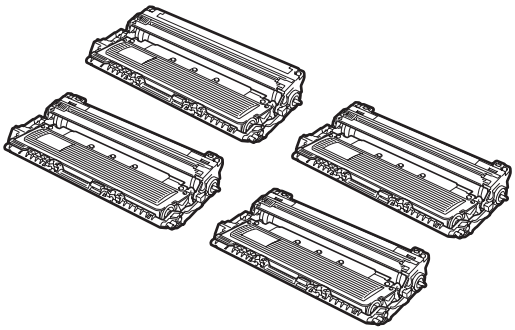
メモ

消耗品のご注文は携帯電話からもできます。
右の二次元コードにアクセスしてください。

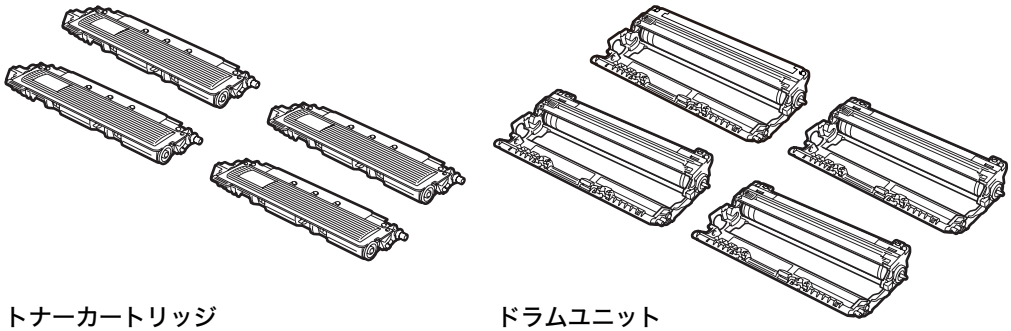
トナーカートリッジとドラムユニットについて

メモ

本製品では、4 色それぞれの画像を作成するドラムユニットに、各色のトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの交換時期が近づいてきたり、残量が少なくなったり、ドラムユニットが使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを交換してください。



ドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けた状態



トナーカートリッジ
(TN-290BK/TN-290C/TN-290M/TN-290Y)

ブラック、シアン、マゼンタ、イエローの文字を書いたり、表面に色づけするための粉末(トナー)が入っています。

ドラムユニット
(DR-290CL/DR-290CL-BK/DR-290CL-CMY)

トナーを記録紙に写すユニットです。

分離のしかたについては、「トナーカートリッジを交換する」P.6-6、または「ドラムユニットを交換する」P.6-14を参照してください。

トナーカートリッジ

型番:　TN-290BK（ブラック）
TN-290C（シアン）
TN-290M（マゼンタ）
TN-290Y（イエロー）

新しいトナーカートリッジは、約2,200枚※1（ブラック）、約1,400枚※1（シアン、マゼンタ、イエロー）の印刷が可能です。

メモ
- 製品同梱のトナーカートリッジは、約1,000枚※1の印刷が可能です。
- 実際の印刷可能枚数は使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。
- トナーカートリッジの交換時期は、「使用可能なトナーが無くなった場合」と「トナーが劣化した場合」の2通りで検知しており、どちらかに該当するとトナーカートリッジの交換時期となります。
- 複数色のトナーカートリッジを同時期に交換した場合は、それらのトナーの劣化が同時に進むため、同時期にトナーカートリッジの交換時期と判断されることがあります。
- 印刷面積比が小さい場合や、電源 ON/OFF を繰り返し行う場合には、複数色のトナーカートリッジが同時に交換が必要になることがあります。
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。

※1　印刷可能枚数はJIS X 6932（ISO/IEC 19798）規格に基づく公表値を満たしています。
（JIS X 6932（ISO/IEC 19798）とはカラー電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

トナーカートリッジの状態を確認する

トナー残りわずかメッセージ

ﾏﾓﾅｸ ﾄﾅｰｺｳｶﾝ (X)

液晶ディスプレイに「マモナク トナーコウカン（X）」のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。液晶ディスプレイに表示された色の新しいトナーカートリッジを購入し、「トナー コウカン」が表示される前に準備しておいてください。
メッセージの末尾の（X）はトナーの色を示しています。
（K）：ブラック、（C）：シアン、（M）：マゼンタ、（Y）：イエロー
「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。
「マモナク トナーコウカン（X）」のメッセージは、交換時期になるまで、印刷をするたびに約1分間表示されます。

トナー交換メッセージ

液晶ディスプレイに次のように表示された場合は、トナーカートリッジを交換してください。

ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ

交換する必要のあるトナーカートリッジの色がスクロール表示されます。

トナーカートリッジを交換する

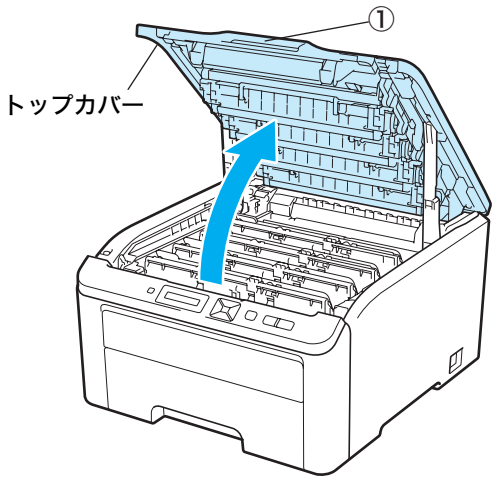
警告	市販の家庭用掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機に内で粉じん発火し、爆発したり、火災の原因となります。

重要	純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、ドラムユニットの性能に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は、印刷品質や本製品自体の品質の保証対象とはなりません。

メモ

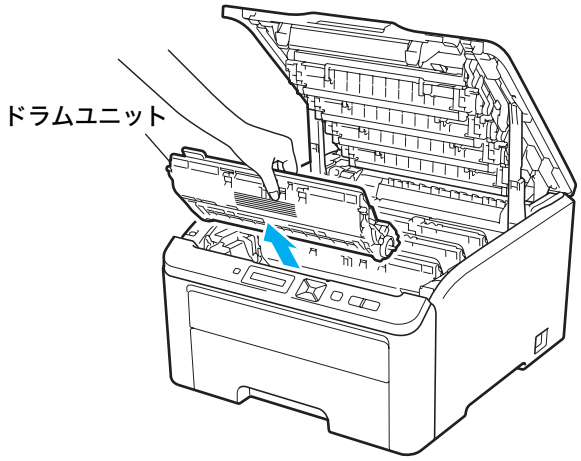
- トナーカートリッジを購入する場合は、本製品を購入した販売店またはダイレクトクラブにお問い合わせください。
- トナーカートリッジを交換するときは、本製品を清掃することをおすすめします。「クリーニング」P.6-31 を参照してください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにし、取っ手(①)を持ってトップカバーを開けます。トップカバーを止まるところまでしっかりと持ち上げてください。

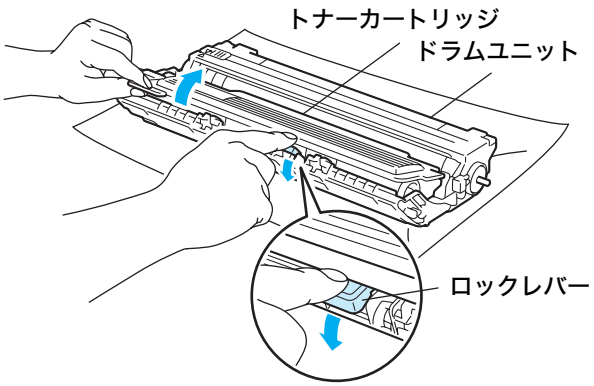


2 液晶ディスプレイに表示されたトナー交換メッセージの色のドラムユニットを取り出します。

ドラムユニットはトナーカートリッジがセットされています。



3 緑色のラベルの付いたロックレバーを押し下げながら、トナーカートリッジを取りはずします。

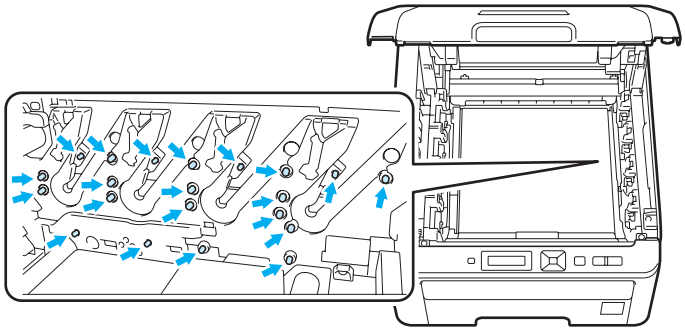


警告

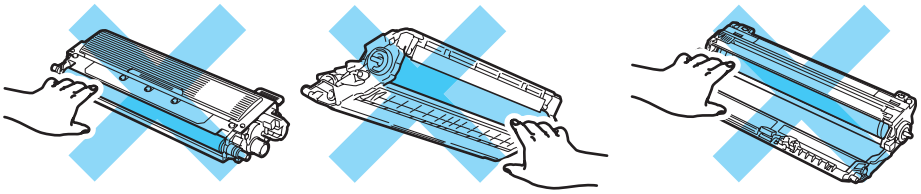
- トナーカートリッジは火中に投じないでください。爆発しケガなどをする恐れがあります。
- 本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因となります。
  可燃性スプレーの例はつぎのとおりです。
  ほこり除去スプレー、殺虫スプレー、アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど。
  本製品の清掃については、「クリーニング」P.6-31 を参照してください。
- トナーを吸い込まないように注意してください。

重要

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙または布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



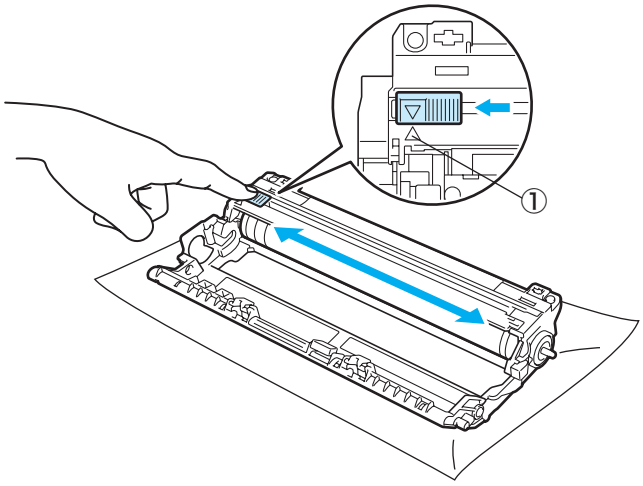
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストの青色の部分には触れないでください。



メモ

- トナーカートリッジを廃棄するときは、トナーが袋からこぼれないように、トナーカートリッジを袋に入れ、袋の口を堅く封印してください。
- トナーカートリッジを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナーカートリッジ / ドラムユニットがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ (http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm) を参照してください。

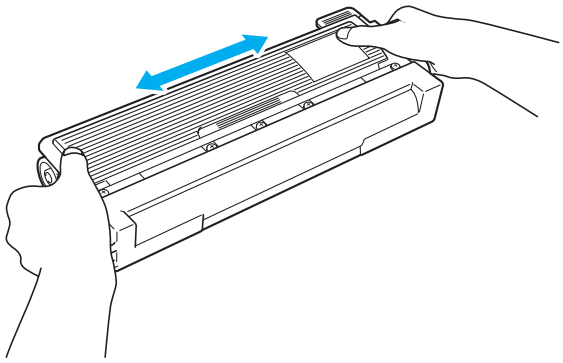
4 ドラムユニットの緑色のつまみを数回往復させてドラム内部のコロナワイヤーを清掃します。緑色のつまみを必ず元の位置(▲)(①)位置に戻します。



メモ

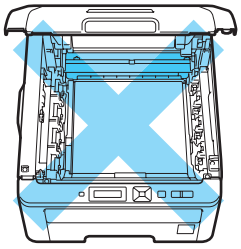
元の位置(▲)(①)に戻さないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

5 新しいトナーカートリッジを開封し、トナーが均等になるように、左右に数回振ります。

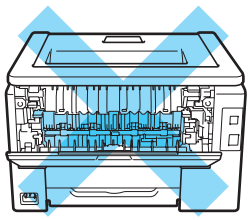


重要

- 新しいトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの品質が劣化します。
- ドラムユニットを開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。
- 保護カバーをはずしたトナーカートリッジは、すぐにドラムユニットに装着してください。また、印刷品質の劣化を防止するため、下図の青色の部分には触れないでください。

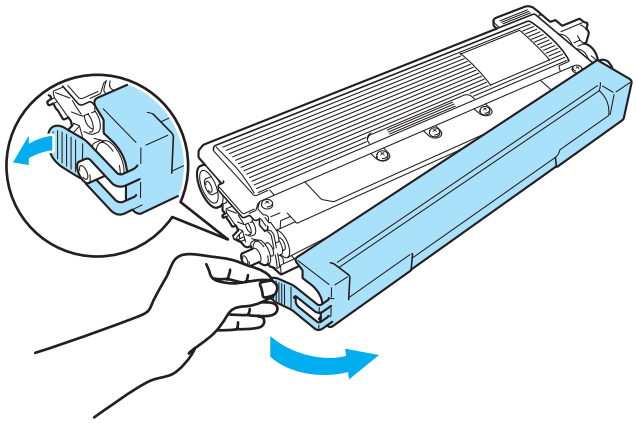


本製品内部(上面)

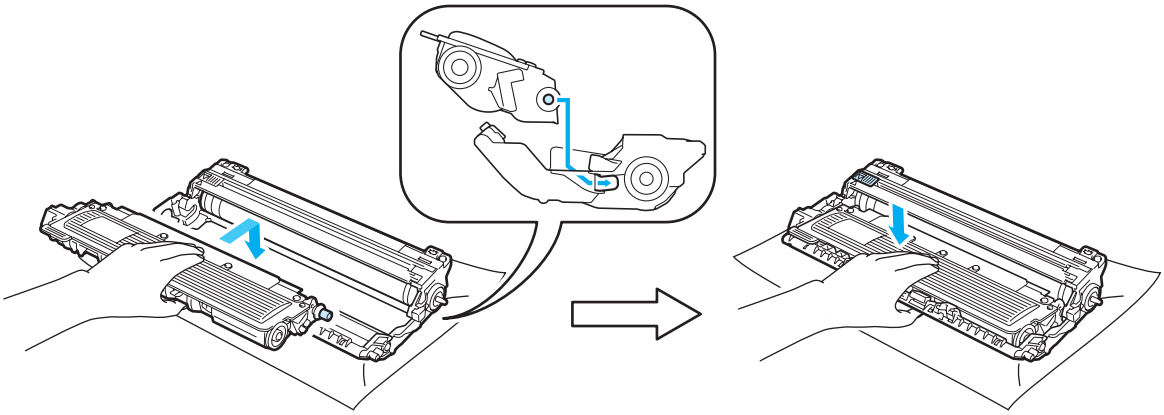


本製品内部(背面)

6 保護カバーを取りはずします。



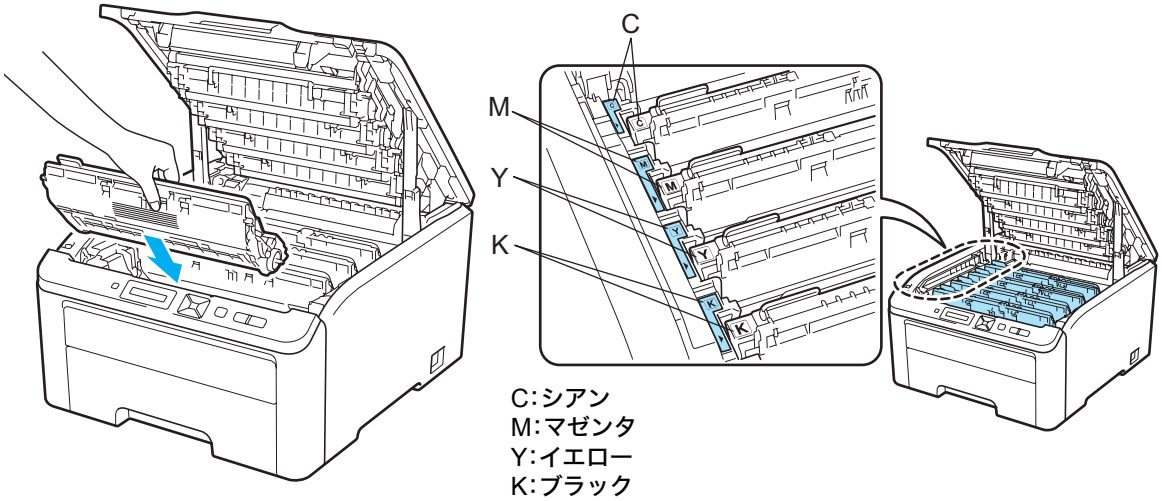
7 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付けます。



重要	トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジがドラムユニットからはずれる場合があります。

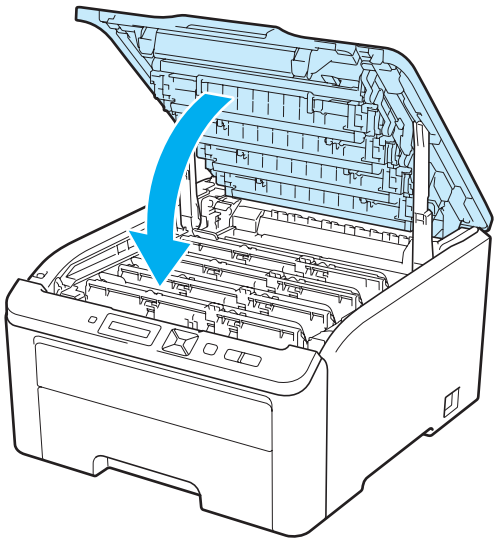
8 ドラムユニットを本製品に戻します。

カラーラベルの色に合わせて正しい位置に取り付けてください。



C:シアン
M:マゼンタ
Y:イエロー
K:ブラック

9 トップカバーを閉じて、本製品の電源スイッチをONにします。



重要	液晶ディスプレイに「インサツデキマス」と表示されるまで、そのままお待ちください。途中で本製品の電源スイッチをOFFにしたり、トップカバーを開けたりしないでください。

ドラムユニット

型番:　DR-290CL（ドラムユニット4個セット）
DR-290CL-BK/DR-290CL-CMY（ドラムユニット1個）

新しいドラムユニットは、A4を1回に1ページ印刷した場合に約15,000枚の印刷が可能です。
DR-290CLは、ブラック（DR-290CL-BK）とシアン、マゼンタ、イエローの3色（DR-290CL-CMY）の4個が含まれたドラムユニットのセットです。

ドラムユニットの消耗や損傷は、用紙やトナーの種類と給紙経路、ドラムユニットの使用期間、回転数などが影響します。
本製品では、ドラムの回転数によってドラムユニットの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、液晶ディスプレイにドラムユニットの交換を促がすメッセージが表示されます。印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。
4つのドラムユニットは同様に回転するため、1つのドラムユニットが交換時期になると、（印刷可能枚数に達する以外の理由でいずれかのドラムユニットのみを交換していない限り）他の色もほぼ同時に交換時期になります。4色のドラムユニットがセットになったDR-290CLをご購入いただくと便利です。

メモ

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約15,000枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。

重要

純正以外のドラムユニットおよびトナーカードリッジを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、本製品自体の品質が低下したり、故障の原因となります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

ドラムユニットの状態を確認する

まもなくドラム交換メッセージ

`ﾏﾓﾅｸﾄﾞ ﾗﾑｽﾍﾞ ﾃｺｳｶﾝ`

液晶ディスプレイに「マモナクドラムスベテコウカン」のメッセージが表示されたときは、4つのドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニット（DR-290CL）を購入し、「ドラムコウカン」が表示される前に準備しておいてください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14を参照してください。

`ﾏﾓﾅｸ ﾄﾞ ﾗﾑｺｳｶﾝ (X)`

液晶ディスプレイに「マモナクドラム コウカン（X）」のメッセージが表示されたときは、特定のドラムユニットのみ交換時期が近づいています。
メッセージの末尾の（X）はドラムユニットの色を示しています。
（K）：ブラック、（C）：シアン、（M）：マゼンタ、（Y）：イエロー
新しいドラムユニットDR-290CL-BK（ブラック）またはDR-290CL-CMY（C、M、Yの3色いずれか）の購入し、「ドラムコウカン（X）」が表示される前に準備しておいてください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14を参照してください。
「マモナクドラムスベテコウカン」「マモナクドラム コウカン（X）」のメッセージは、交換時期になるまで、印刷をするたびに約1分間表示されます。

ドラム交換メッセージ

液晶ディスプレイに次のように表示された場合は、4つのドラムユニットを交換してください。

ﾄﾞﾗﾑｽﾍﾞﾃ ｺｳｶﾝ

「ドラム コウカン (X)」が表示されたときは、特定のドラムユニットのみ交換が必要です。
メッセージの末尾の(X)はドラムユニットの色を示しています。
(K):ブラック、(C):シアン、(M):マゼンタ、(Y):イエロー

ﾄﾞﾗﾑｴﾗｰ

また、次のスクロールメッセージも表示されます。
「トップカバーヲ アケテ ドラムユニット ヲ コウカンシテクダサイ. コウカンホウホウハ ユーザーズガイド ヲ ゴランクダサイ. ブラック(K), シアン(C), マゼンタ(M), イエロー(Y)」※1
※1　交換する必要のあるドラムユニットの色のみ表示されます。

「ドラムエラー」には2種類の問題があります。

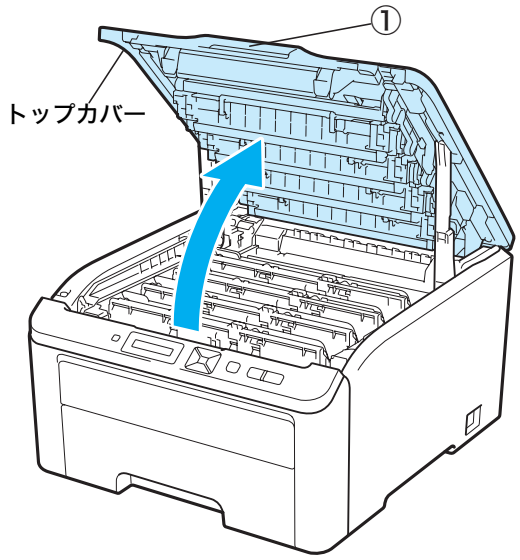
- 「トップカバーヲ アケテ ドラムユニット ヲ コウカンシテクダサイ .」というスクロールメッセージが表示された場合は、ドラムユニットの交換が必要です。
- 「トップカバー ヲ アケテ ドラムニ ツイテイル グリーンノツマミヲ サユウニ ウゴカシテクダサイ.」というスクロールメッセージが表示された場合は、コロナワイヤーの清掃が必要です。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-35 を参照してください。

ドラムユニットを交換する

メモ

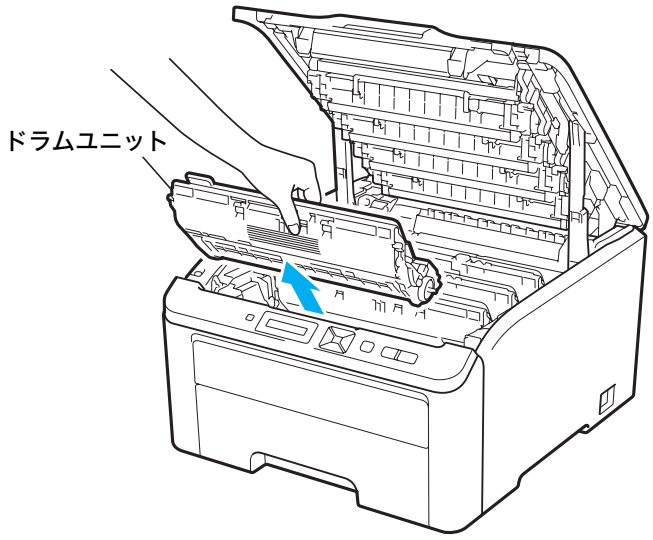
- 内部にトナーが残っている場合がありますので、ドラムユニットの取りはずしには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットを交換するときは、本製品を清掃することをおすすめします。「クリーニング」P.6-31 を参照してください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにし、取っ手(①)を持ってトップカバーを開けます。トップカバーを止まるところまでしっかりと持ち上げてください。

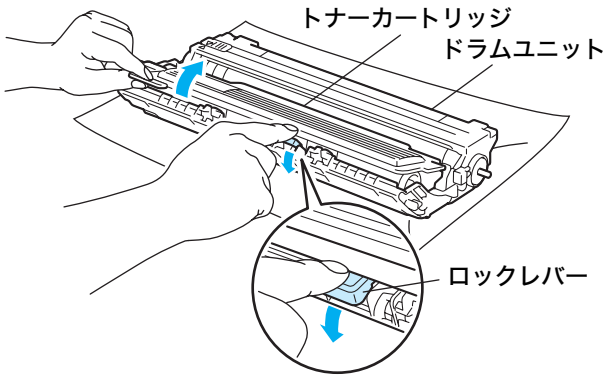


2 液晶ディスプレイに表示されたトナー交換メッセージの色のドラムユニットを取り出します。

ドラムユニットはトナーカートリッジがセットされています。



3 緑色のラベルの付いたロックレバーを押し下げながらトナーカートリッジを取りはずします。

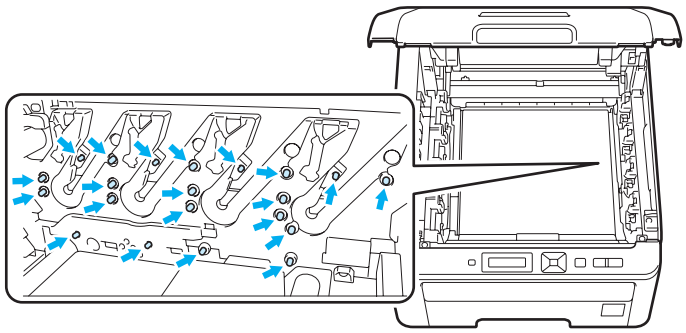


警告

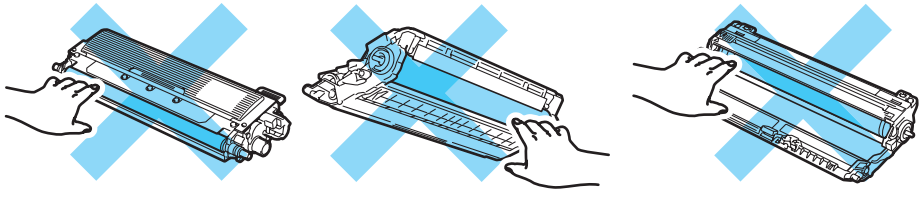
- トナーカートリッジは火中に投じないでください。爆発しケガなどをする恐れがあります。
- 本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因となります。
  可燃性スプレーの例はつぎのとおりです。
  ほこり除去スプレー、殺虫スプレー、アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
  本製品の清掃については、「クリーニング」P.6-31 を参照してください。
- トナーを吸い込まないように注意してください。

重要

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙または布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



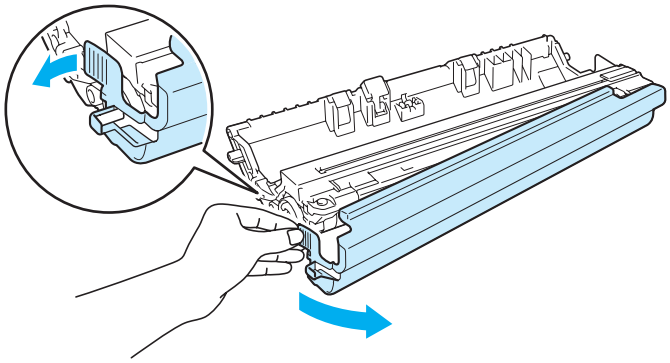
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストの青色の部分には触れないでください。



メモ

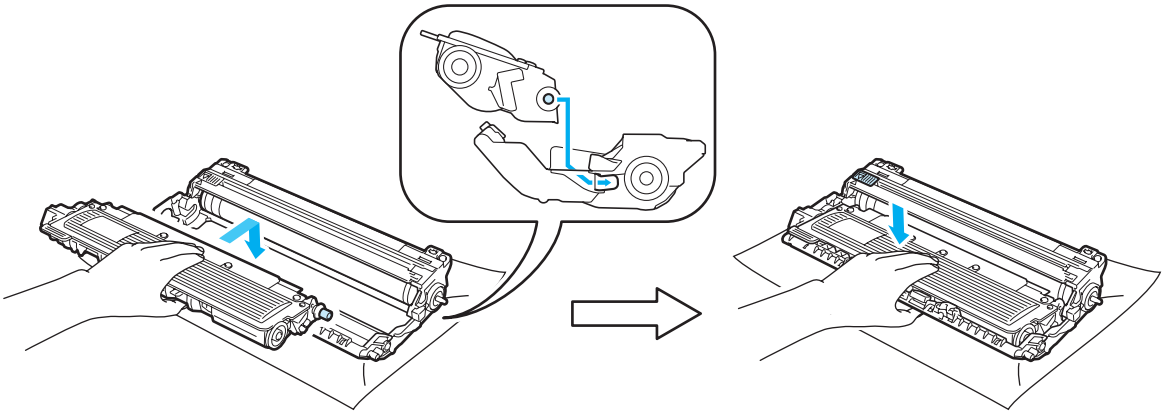
- ドラムユニットを廃棄するときは、トナーが袋からこぼれないように、ドラムユニットを袋に入れ、袋の口を堅く封印してください。
- ドラムユニットを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナーカートリッジ / ドラムユニットがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ（http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm）を参照してください。

4 新しいドラムユニットを開封し、保護カバーを取りはずします。



重要 ドラムユニットは本製品に取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから直射日光または強い室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

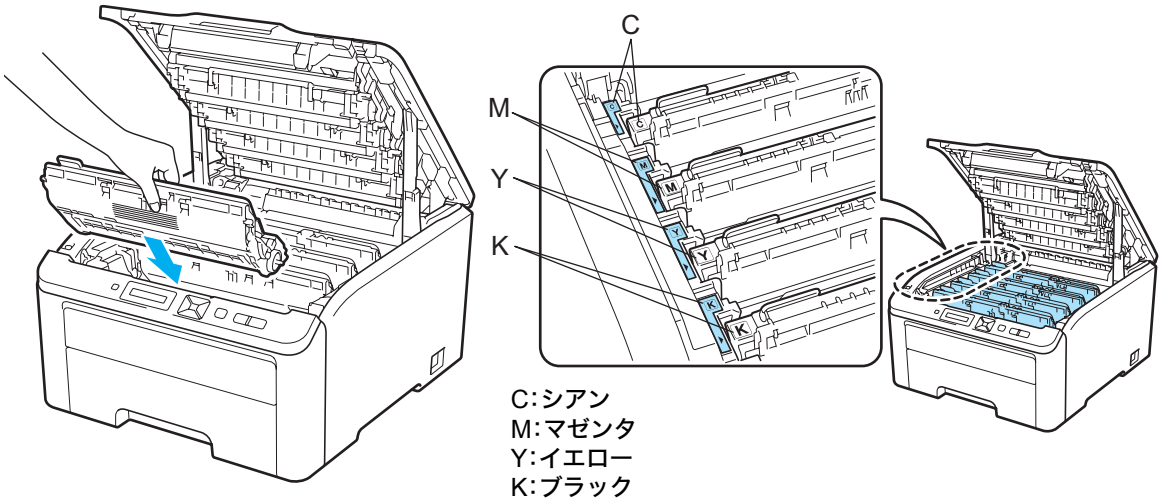
5 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付けます。



重要 トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジがドラムユニットからはずれる場合があります。

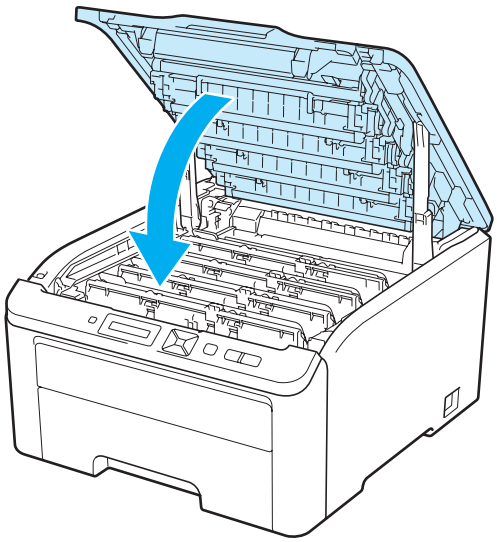
6 ドラムユニットを本製品に取り付けます。

カラーラベルの色に合わせて正しい位置に取り付けてください。



C:シアン
M:マゼンタ
Y:イエロー
K:ブラック

7 トップカバーを閉じます。



メモ

ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンタをリセットしてください。
詳細は、「ドラムユニットのカウンタリセット」P.6-18 を参照してください。

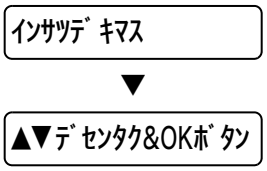
ドラムユニットのカウンタリセット

ドラムユニットを交換したときは、次の手順に従ってドラムユニットのカウンタをリセットしてください。

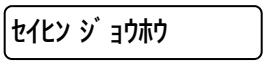
1 **本製品の電源スイッチをONにします。**

2 **/ / / のいずれかを押します。**

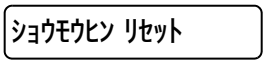
モードメニューが表示されます。



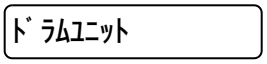
3 **または を押して「セイヒン ジョウホウ」を選択し、(OK)を押します。**



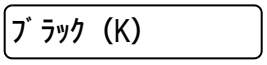
4 **または を押して「ショウモウヒン リセット」を選択し、(OK)を押します。**



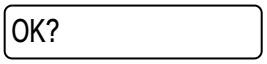
5 **または を押して「ドラムユニット」を選択し、(OK)を押します。**



6 **または を押して交換したドラムユニットの色を選択し、(OK)を押します。**



7 **(OK)を押します。**



ベルトユニット

型番:　BU-200CL

新しいベルトユニットは、A4サイズの用紙の片面に印刷した場合に約50,000枚の印刷に対応しています。

ベルトユニットの状態を確認する

まもなくベルトユニット交換メッセージ

マモナク ベ゛ルト コウカン

液晶ディスプレイに「マモナク ベルト コウカン」のメッセージが表示されたときは、ベルトユニットの交換時期が近づいています。新しいベルトユニット(BU-200CL)を購入し、「ベルトユニット コウカン」が表示される前に準備しておいてください。「ベルトユニットを交換する」P.6-20 を参照してください。

ベルトユニット交換メッセージ

ベ゛ルトユニット コウカン

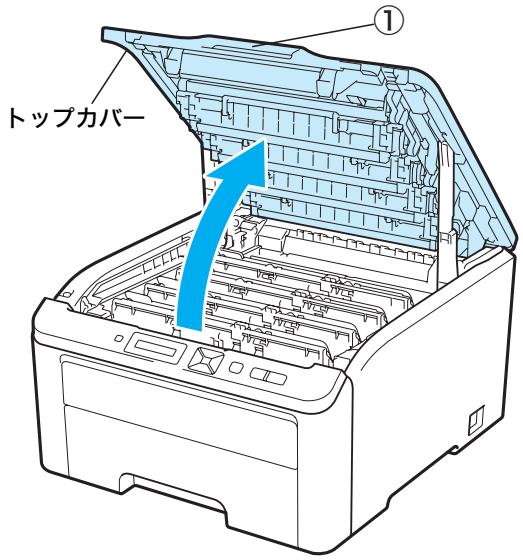
液晶ディスプレイに「ベルトユニット コウカン」のメッセージが表示されたときは、ベルトユニットを交換してください。

重要

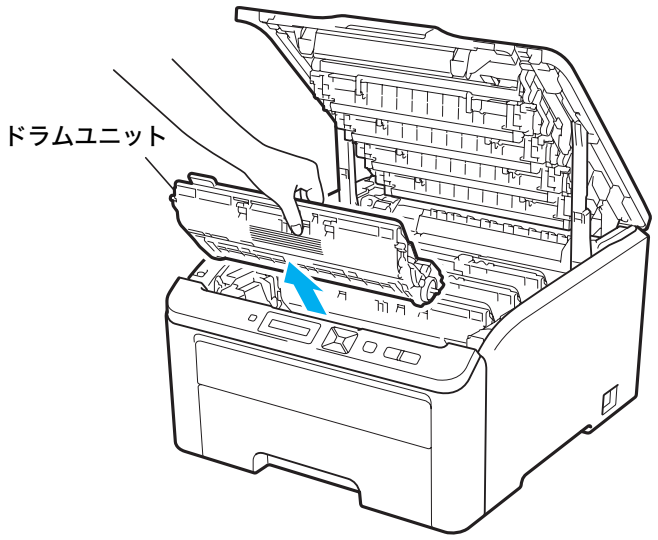
- 印刷品質の劣化を防止するため、ベルトユニット表面には触れないでください。
- ベルトユニットの誤った取り扱いによる故障は保証の対象とはなりません。

ベルトユニットを交換する

1 **本製品の電源スイッチをOFFにし、取っ手(①)を持ってトップカバーを開けます。**
トップカバーを止まるところまでしっかりと持ち上げてください。

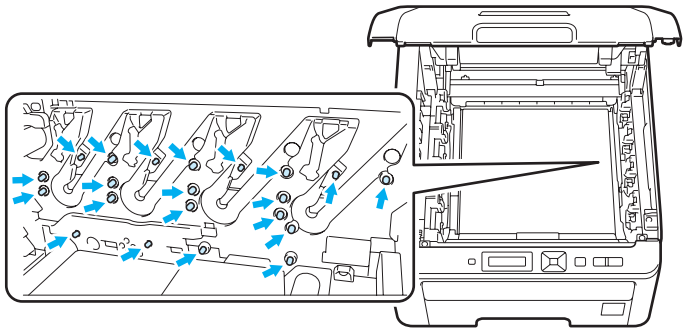


2 **すべてのドラムユニットを取り出します。**

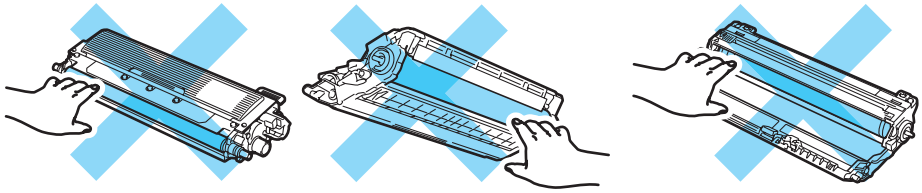


重要

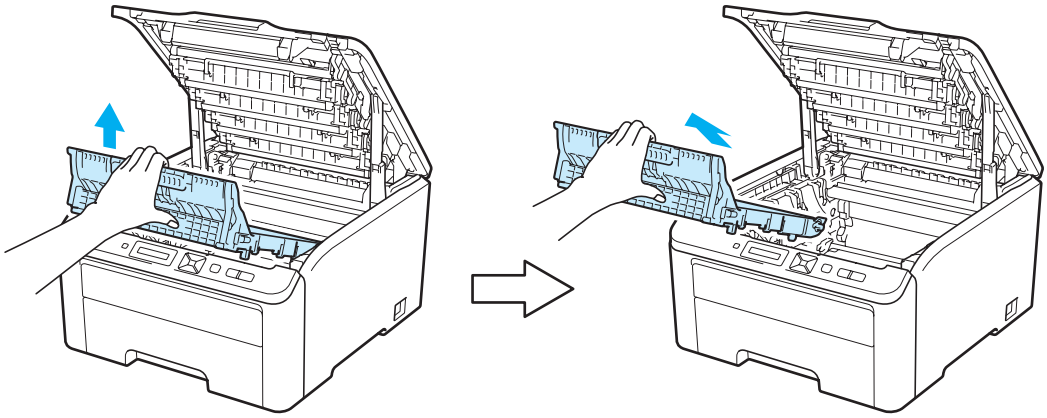
- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙または布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストの青色の部分には触れないでください。

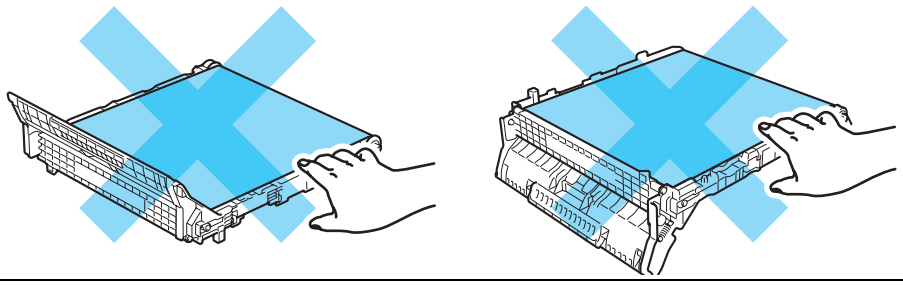


3 緑色の取っ手を持ってベルトユニットを持ち上げ、ゆっくり取り出します。

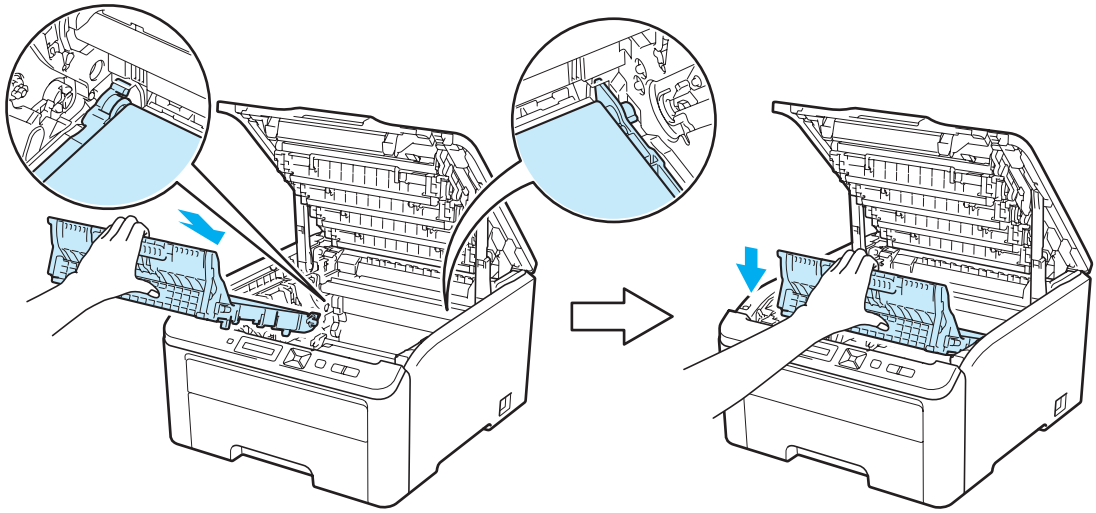


重要

印刷品質の劣化を防止するため、イラストの青色の部分には触れないでください。

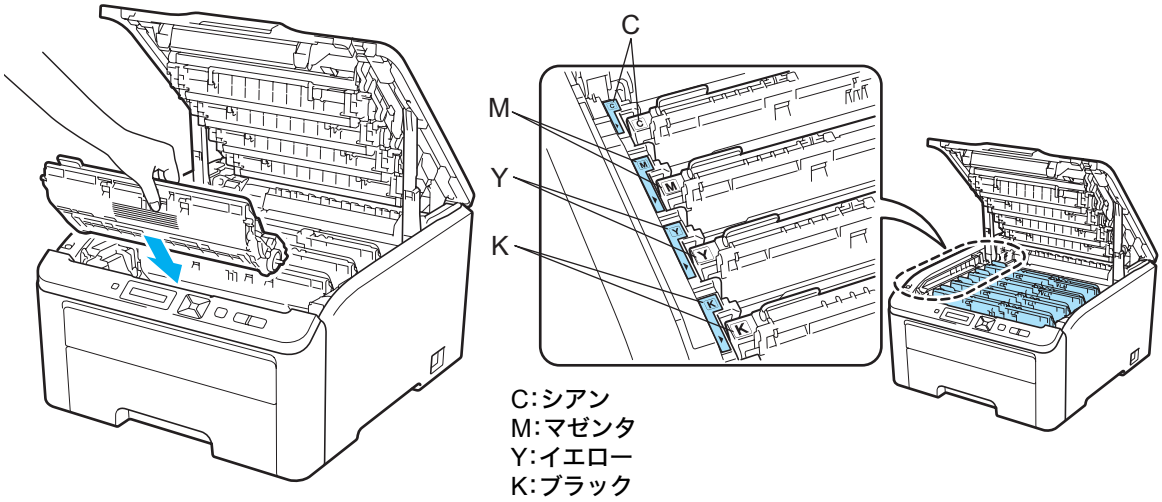


4 新しいベルトユニットを開封し、本製品に取り付けます。



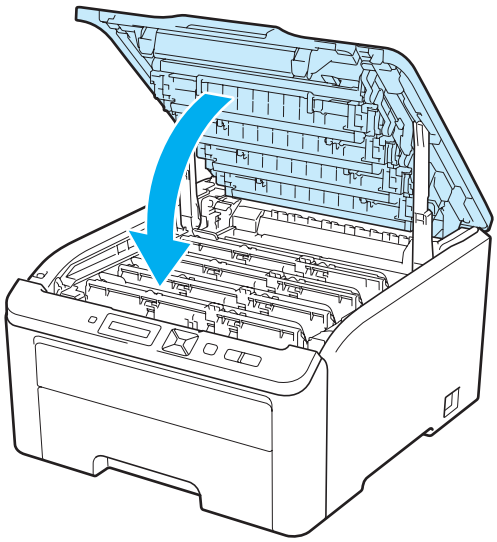
5 すべてのドラムユニットを本製品に戻します。

カラーラベルの色に合わせて正しい位置に取り付けてください。



C:シアン
M:マゼンタ
Y:イエロー
K:ブラック

6 トップカバーを閉じます。



メモ

ベルトユニットを交換したときは、ベルトユニットのカウンタをリセットしてください。
詳細は、「ベルトユニットのカウンタリセット」P.6-24 を参照してください。

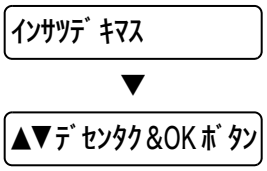
ベルトユニットのカウンタリセット

ベルトユニットを交換したときは、次の手順に従ってベルトユニットのカウンタをリセットしてください。

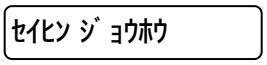
1 **本製品の電源スイッチをONにします。**

2 **/ / / のいずれかを押します。**

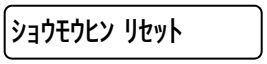
モードメニューが表示されます。



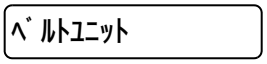
3 **または を押して「セイヒン ジョウホウ」を選択し、(OK)を押します。**



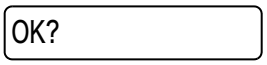
4 **または を押して「ショウモウヒン リセット」を選択し、(OK)を押します。**



5 **または を押して「ベルトユニット」を選択し、(OK)を押します。**



6 **(OK)を押します。**



廃トナーボックス

型番:　WT-200CL

新しい廃トナーボックスは、A4サイズの用紙の片面に印刷した場合に約50,000枚の印刷に対応しています。

廃トナーボックスの状態を確認する

まもなく廃トナーボックス交換メッセージ

マモナク ハイトナー コウカン

液晶ディスプレイに「マモナク ハイトナー コウカン」のメッセージが表示されたときは、廃トナーボックスの交換時期が近づいています。新しい廃トナーボックス(WT-200CL)を購入し、「ハイトナーボックス コウカン」が表示される前に準備しておいてください。「廃トナーボックスを交換する」P.6-26 を参照してください。

廃トナーボックス交換メッセージ

ハイトナーボ ックス コウカン

液晶ディスプレイに「ハイトナーボックス コウカン」のメッセージが表示されたときは、廃トナーボックスを交換してください。

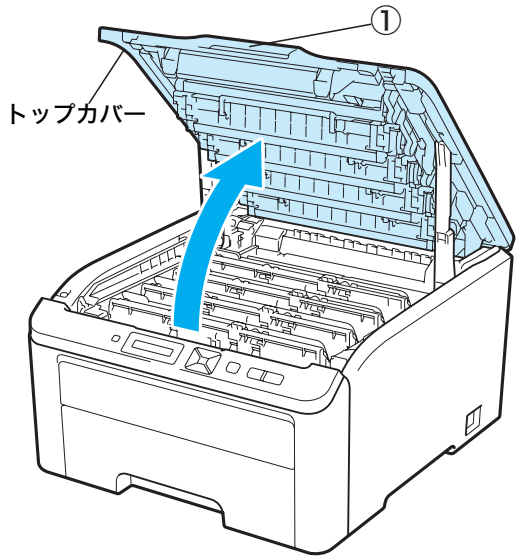
警告	• 廃トナーボックスを火中に投じないでください。爆発する恐れがあります。 • トナーをまき散らして、吸い込んだり目に入ったりしないように注意してください。 • 誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

重要	廃トナーボックスは再利用しないでください。

廃トナーボックスを交換する

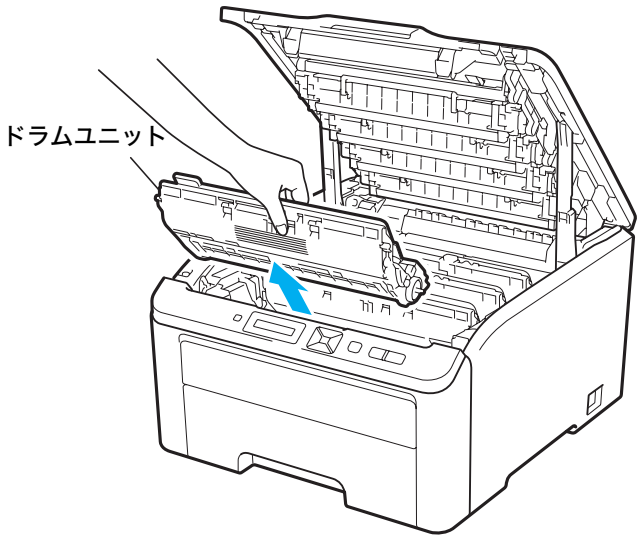
1

本製品の電源スイッチをOFFにし、取っ手(①)を持ってトップカバーを開けます。
トップカバーを止まるところまでしっかりと持ち上げてください。



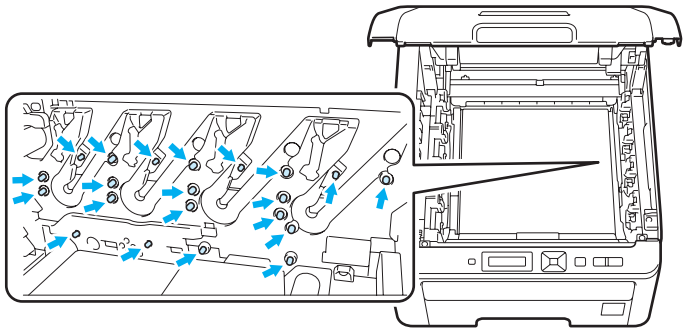
2

すべてのドラムユニットを取り出します。

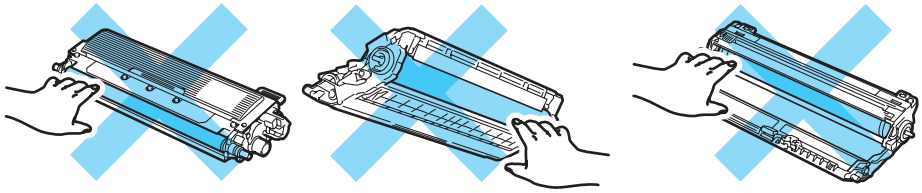


重要

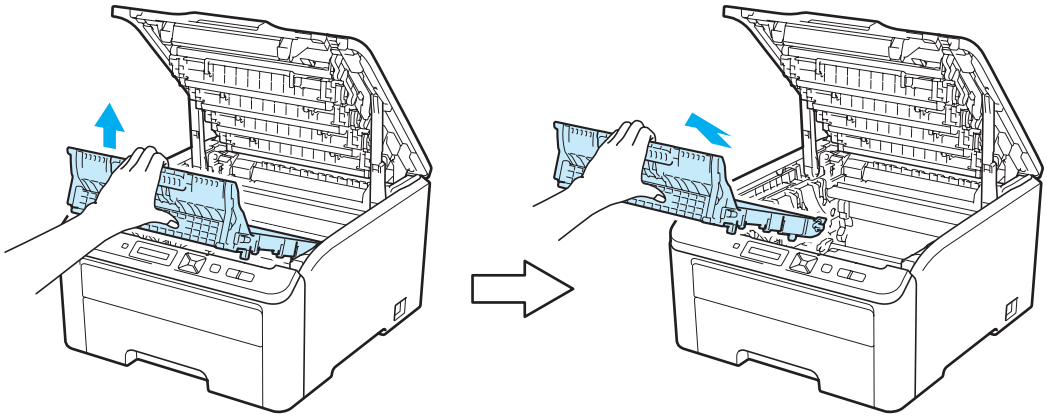
- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙または布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストの青色の部分には触れないでください。

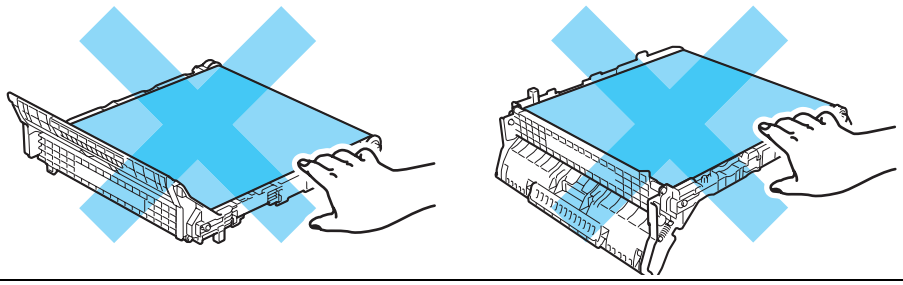


3 緑色の取っ手を持ってベルトユニットを持ち上げ、ゆっくり取り出します。



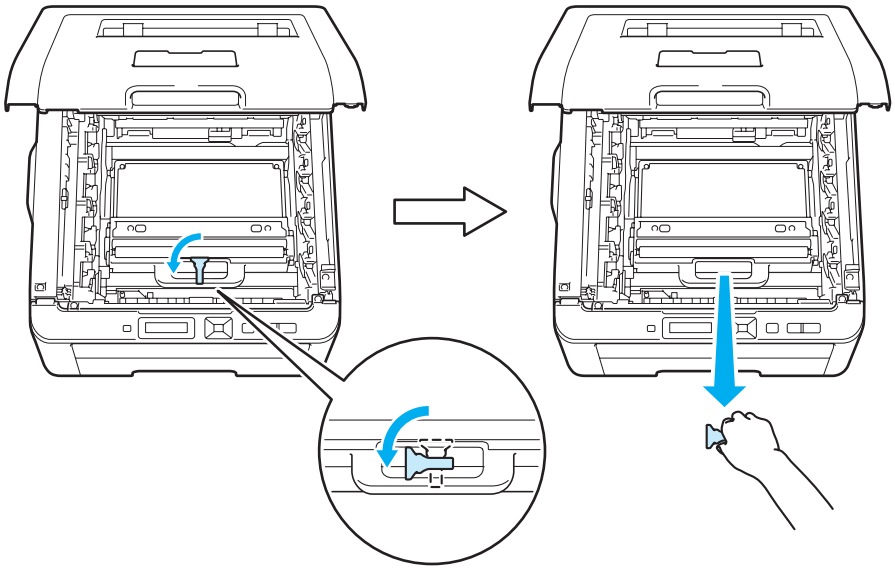
重要

印刷品質の劣化を防止するため、イラストの青色の部分には触れないでください。



4 オレンジ色の梱包材を取りはずします。

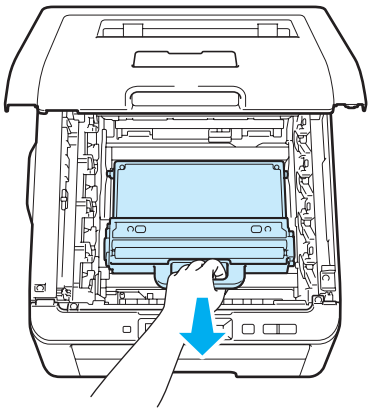
梱包材は廃棄してください。



メモ

この手順は、はじめて廃トナーボックスを交換するときのみ必要です。オレンジ色の梱包材は工場出荷後の運搬で本製品を保護するために取り付けられています。廃トナーボックスの交換後、再度取り付ける必要はありません。

5 廃トナーボックスの緑色の取っ手を持って、廃トナーボックスを取り出します。



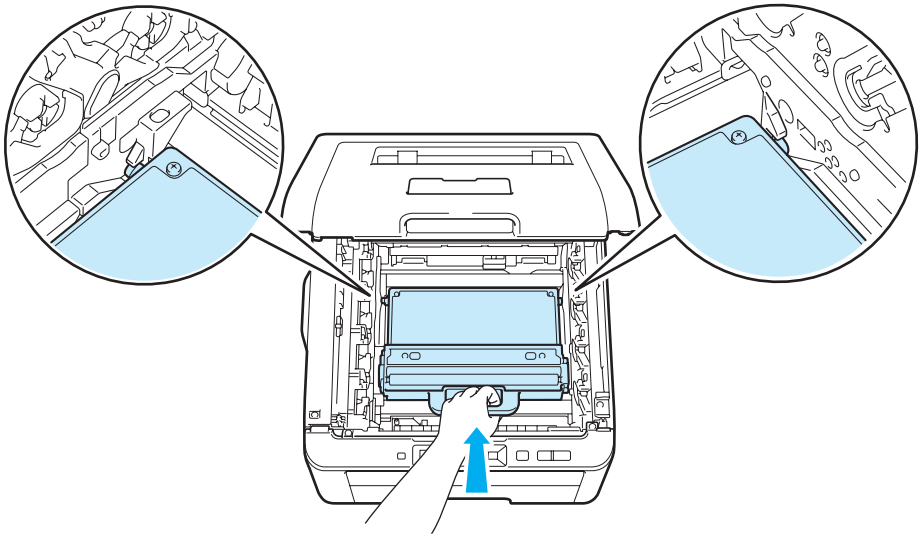
重要

廃トナーボックスの取り扱いには細心の注意を払ってください。
万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。

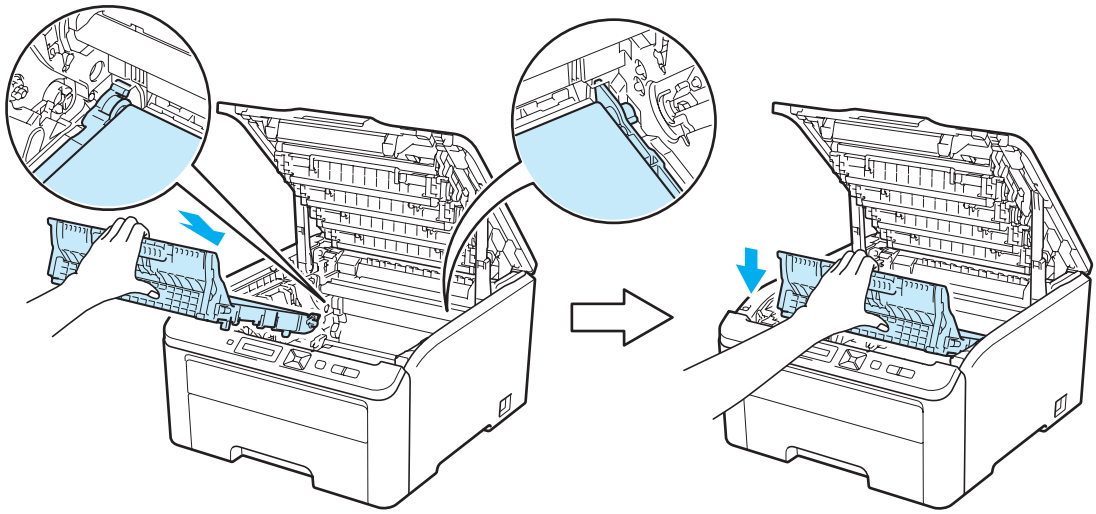
メモ

- 廃トナーボックスを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナーカートリッジ/ドラムユニット/ベルトユニット/廃トナーボックスがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ（http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm）を参照してください。

6 新しい廃トナーボックスを開封し、本製品に取り付けます。

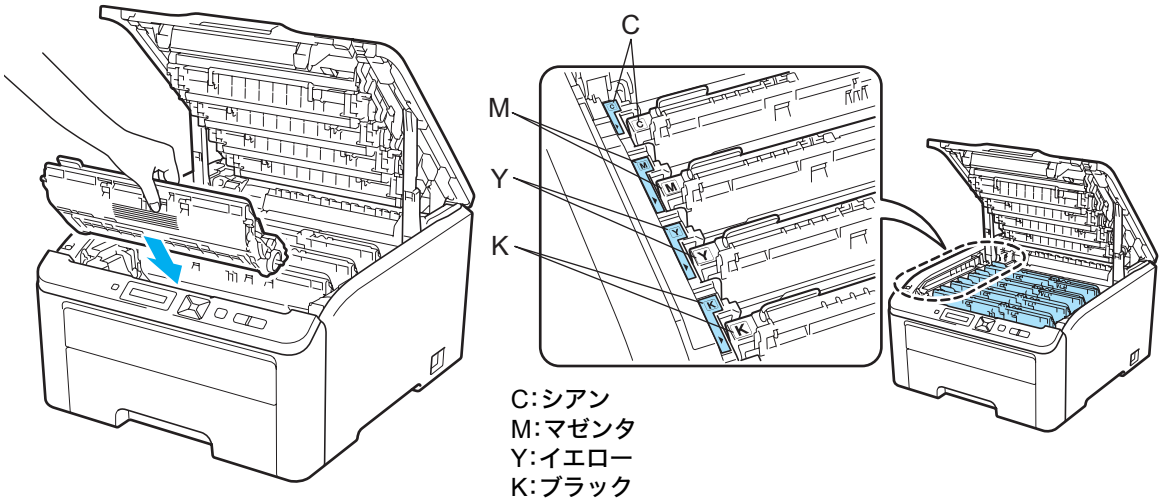


7 ベルトユニットを本製品に戻します。



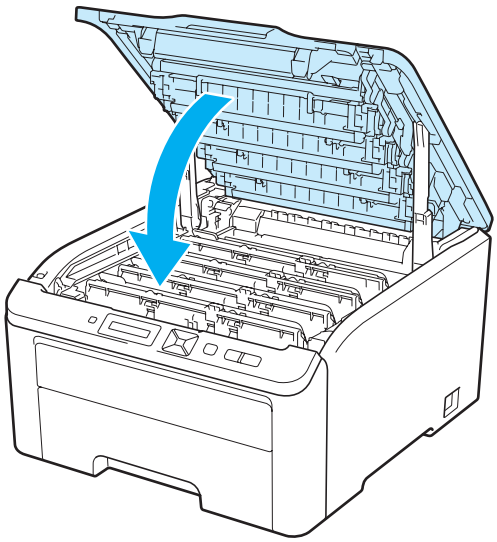
8 すべてのドラムユニットを本製品に戻します。

カラーラベルの色に合わせて正しい位置に取り付けてください。



C:シアン
M:マゼンタ
Y:イエロー
K:ブラック

9 トップカバーを閉じて、電源スイッチをONにします。



クリーニング

乾いた柔らかい布で本製品の外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムユニットを交換したり、印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、本製品内部とドラムユニットを清掃します。

警告

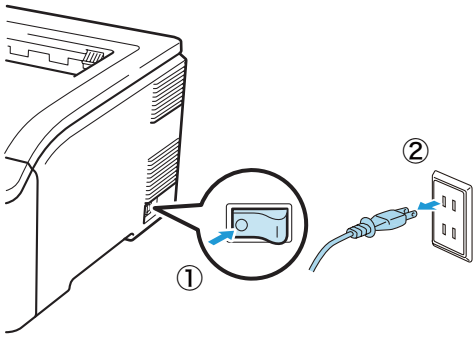
- 本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因となります。
  可燃性スプレーの例はつぎのとおりです。
  ほこり除去スプレー、殺虫スプレー、アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
- クリーニングには水かぬるま湯をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本製品の表面に損傷を与えます。
- アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。本製品およびドラムユニットに損傷を与えたり、火災の原因となります。



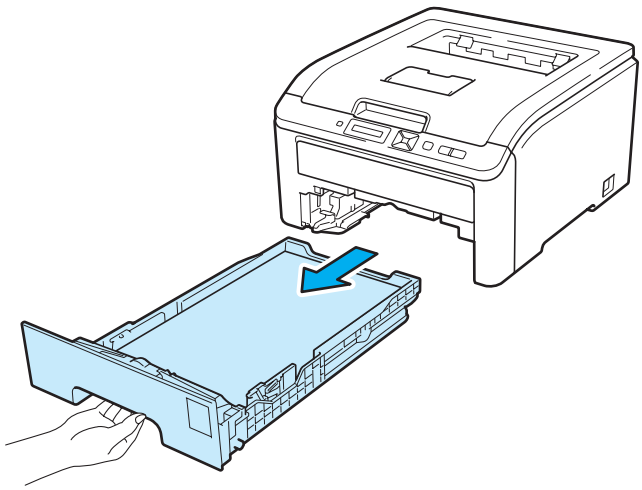
- トナーを吸い込まないように注意してください。

本製品外部をクリーニングする

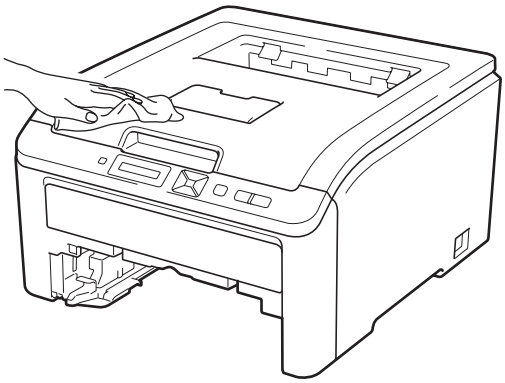
1 本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜きます。



2 本製品から記録紙トレイを引き出します。

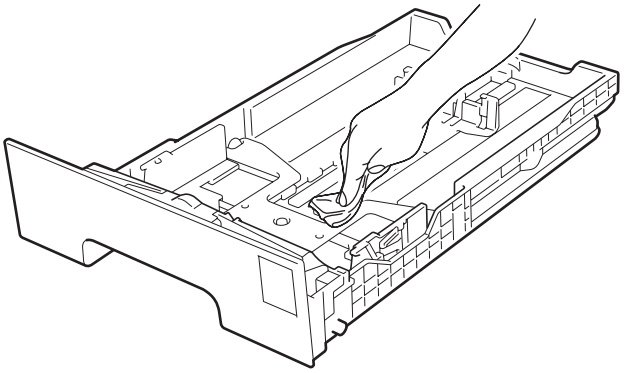


3 乾いた柔らかい布で、本製品外部の汚れやちりを拭き取ります。



4 乾いた柔らかい布で、記録紙トレイ内部の記録紙ガイドなどの突起物に付いた汚れやちりを拭き取ります。

5 乾いた柔らかい布で、記録紙トレイ内部や外部に付いた汚れやちりを拭き取ります。

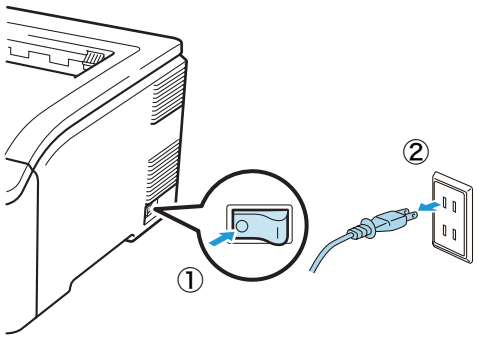


6 記録紙トレイを本製品に戻します。

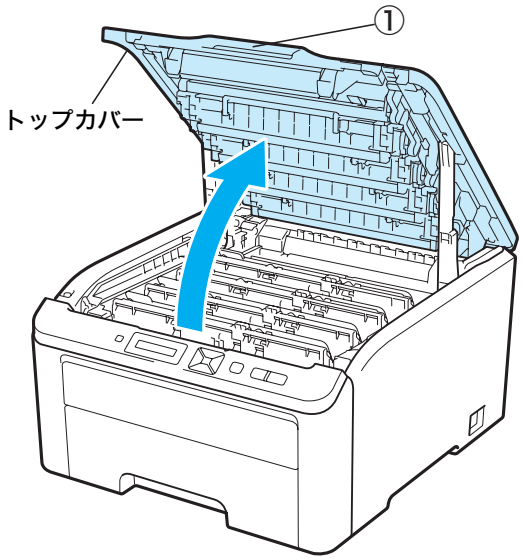
7 電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチをONにします。

LED ヘッドをクリーニングする

1 本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜きます。

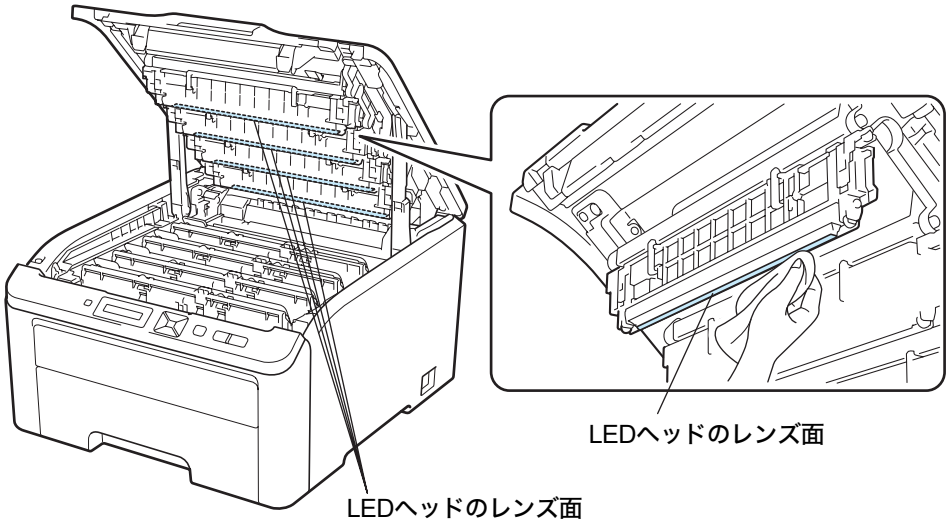


2 取っ手(①)を持ってトップカバーを開けます。トップカバーを止まるところまでしっかりと持ち上げてください。



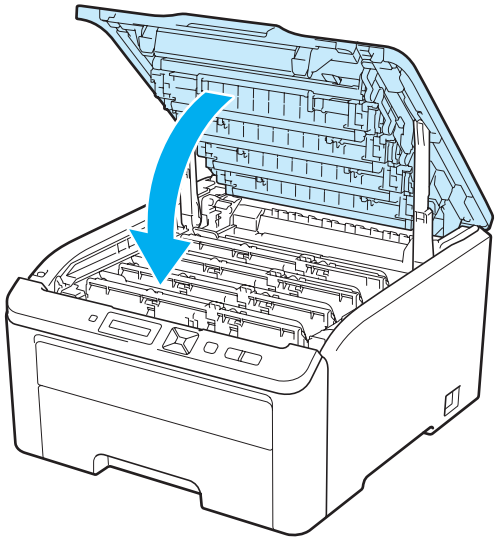
3 乾いた起毛がない柔らかい布で、LEDヘッドのレンズ面の汚れやちりを拭き取ります。

同じ布の同じ部分で拭かないようにしてください。



重要 LEDヘッドのレンズ面に手を触れないように注意してください。

4 トップカバーを閉じます。

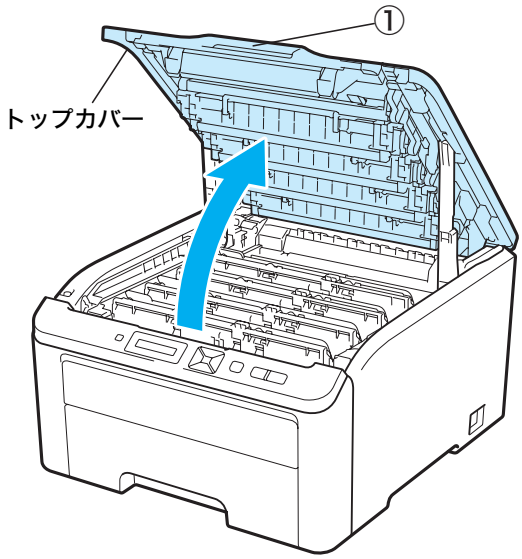


5 電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチをONにします。

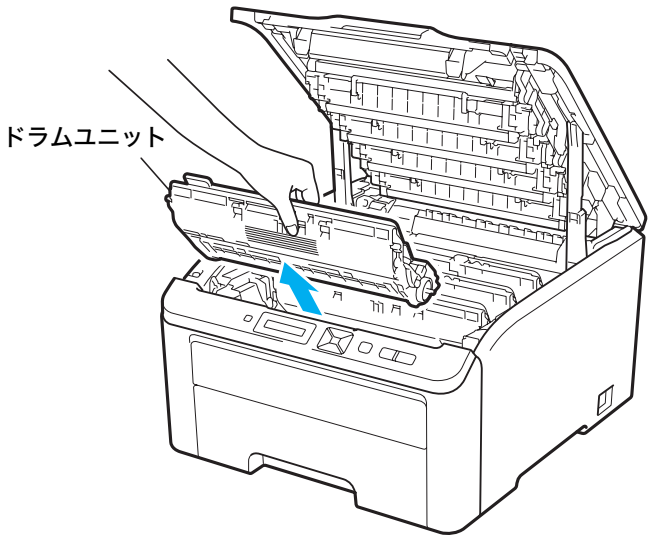
コロナワイヤーをクリーニングする

次の手順でコロナワイヤーのクリーニングすると、印刷品質が改善される場合があります。

1 本製品の電源スイッチをOFFにし、取っ手(①)を持ってトップカバーを開けます。トップカバーを止まるところまでしっかりと持ち上げてください。

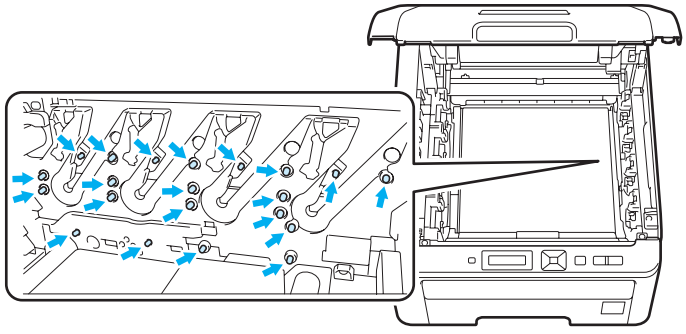


2 ドラムユニットを取り出します。

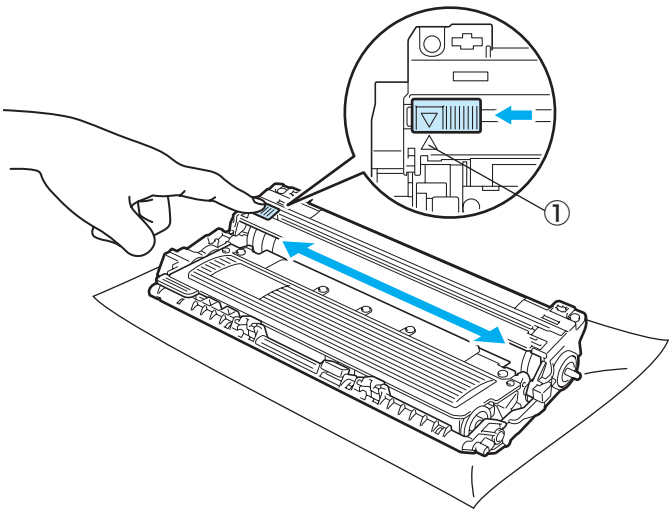


重要

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙または布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



3 ドラムユニットの緑色のつまみを数回往復させてドラム内部のコロナワイヤーを清掃します。緑色のつまみを必ず元の位置(▲)(①)位置に戻します。

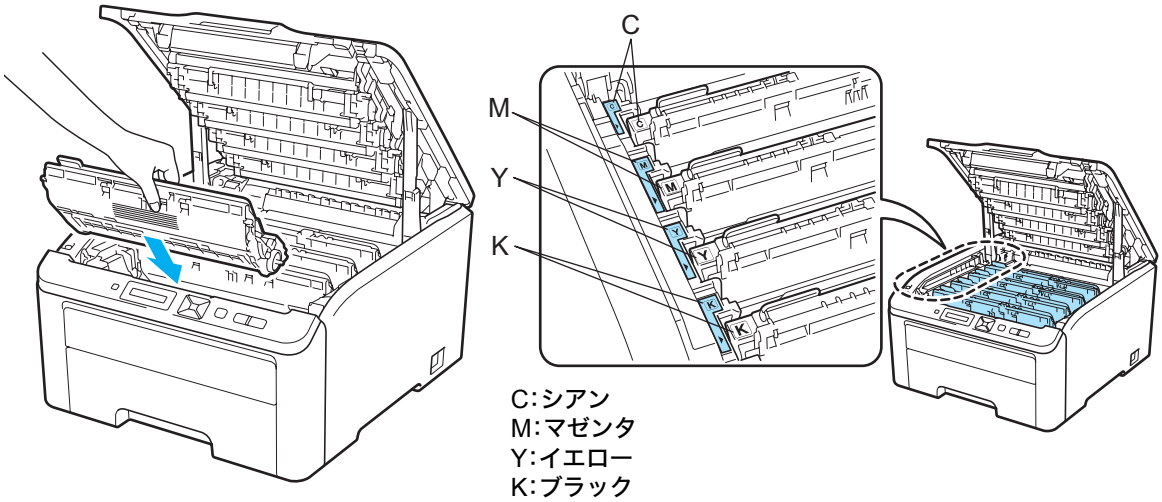


メモ

元の位置(▲)(①)に戻さないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

4 ドラムユニットを本製品に戻します。

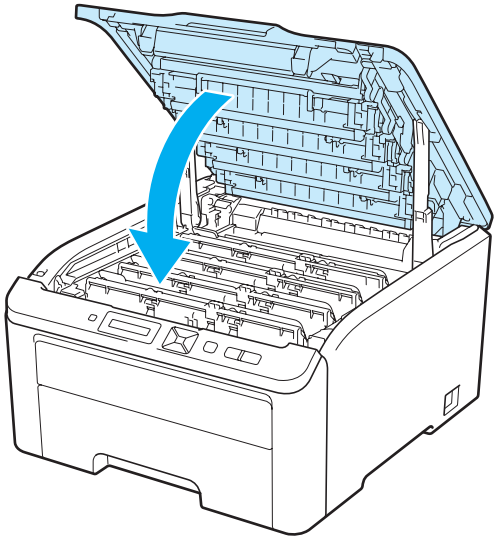
カラーラベルの色に合わせて正しい位置に取り付けてください。



C:シアン
M:マゼンタ
Y:イエロー
K:ブラック

5 手順2～4を繰り返し、残りのドラムユニットのコロナワイヤーを清掃します。

6 トップカバーを閉じて、本製品の電源スイッチをONにします。

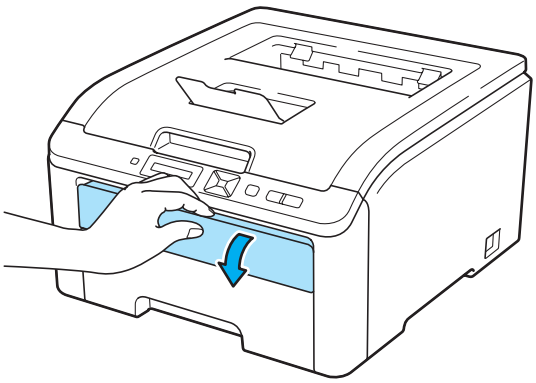


ドラムユニットをクリーニングする

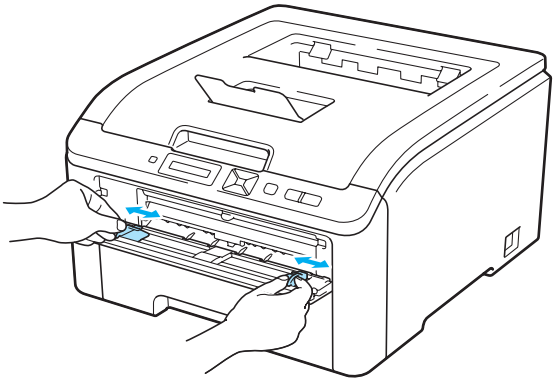
汚れが付く場合

印刷した用紙に細かい白や色の点が付くようになった場合、次の方法で本製品を清掃してください。

1 手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。

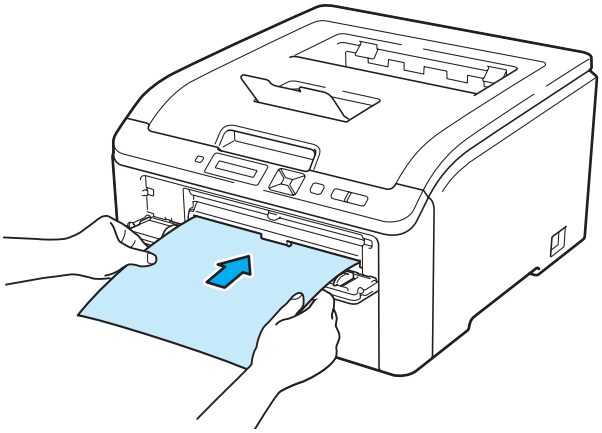


2 手差しガイドを両手で持って、用紙のサイズに合わせます。



3 用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

用紙は何も印刷されていないものを準備してください。
用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで挿入し、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。本製品が自動的に給紙しはじめたら、用紙から手を離します。



メモ

- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 用紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。

4 **[インサツデキマス]が表示されていることを確認します。▼または▲を押して「ガシツ ホセイ メニュー」を選択し、(OK)を押します。**

ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ

5 **▼または▲を押して「ドラム クリーニング」を選択し、(Go)を押します。**

ﾄﾞﾗﾑ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ

6 **用紙が給紙され、ドラムユニットの清掃が始まります。**

清掃が終わると、「シュウリョウ シマシタ.」と表示されます。



ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ

▼

ｼｭｳﾘｮｳ ｼﾏｼﾀ.

7 **(Cancel)を押します。**

「インサツデキマス」表示に戻ります。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ

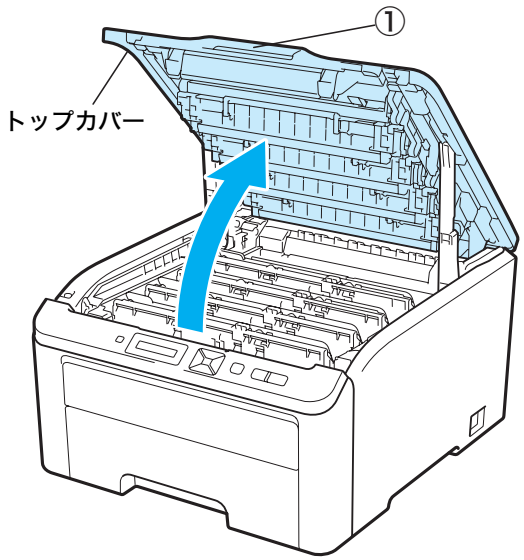
8 **新しい用紙を使用して、手順3～7を2回以上繰り返します。**

問題が解決しない場合は、「規則的な汚れが付く場合」P.6-40 を参照してください。

規則的な汚れが付く場合

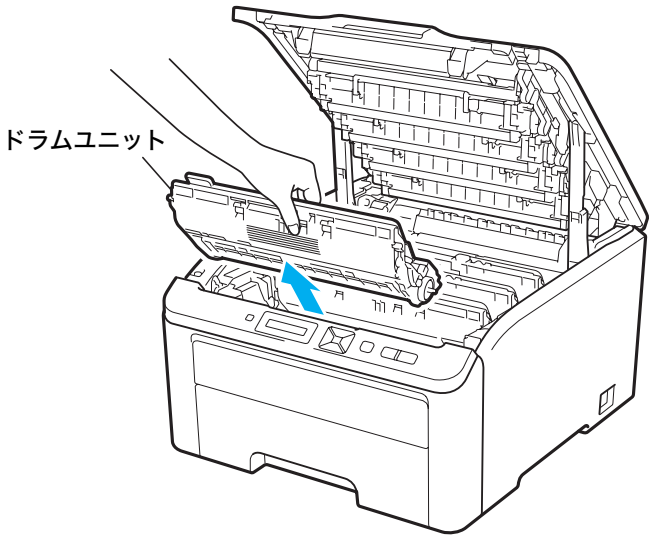
印刷したページに約 94mm 間隔で規則的な汚れが見つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。汚れの色と同じドラムユニットを清掃してください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにし、取っ手(①)を持ってトップカバーを開けます。トップカバーを止まるところまでしっかりと持ち上げてください。



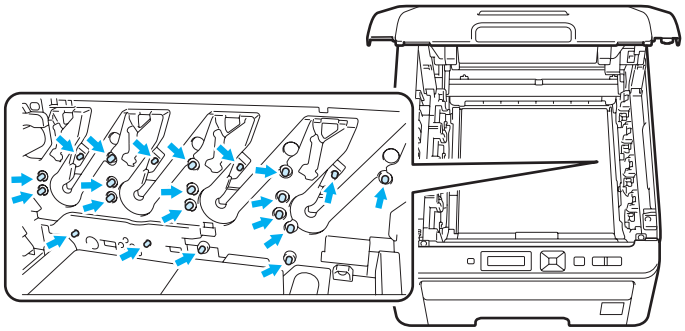
2 問題の原因となる色のドラムユニットを取り出します。

印刷したページで問題の原因となる色を確認します。斑点の色がクリーニングの必要なドラムユニットの色です。例えば、斑点の色がシアンの場合、シアンのドラムユニットを清掃します。

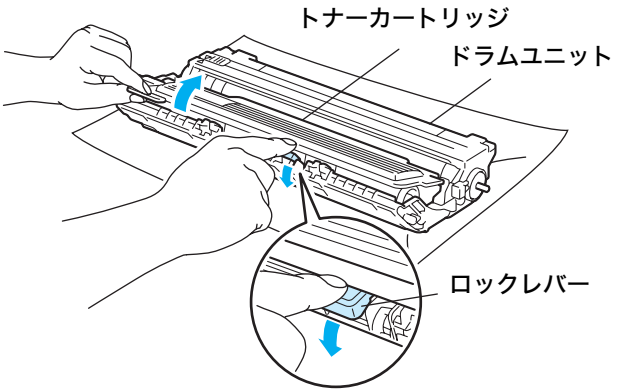


重要

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙または布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



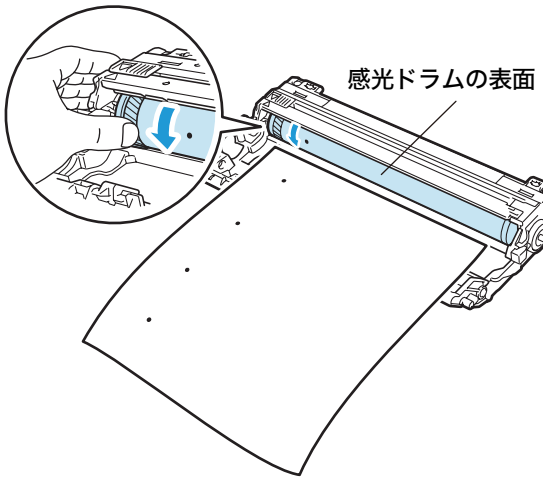
3 緑色のラベルの付いたロックレバーを押し下げながらトナーカートリッジを取りはずします。



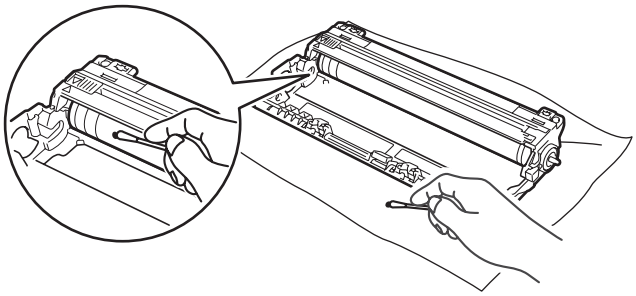
重要

トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。

4 ドラムユニットの前に印刷したページを置いて、感光ドラムの表面に汚れが付いている場所を確認するために、ドラムユニットのギアをゆっくり手前に回します。

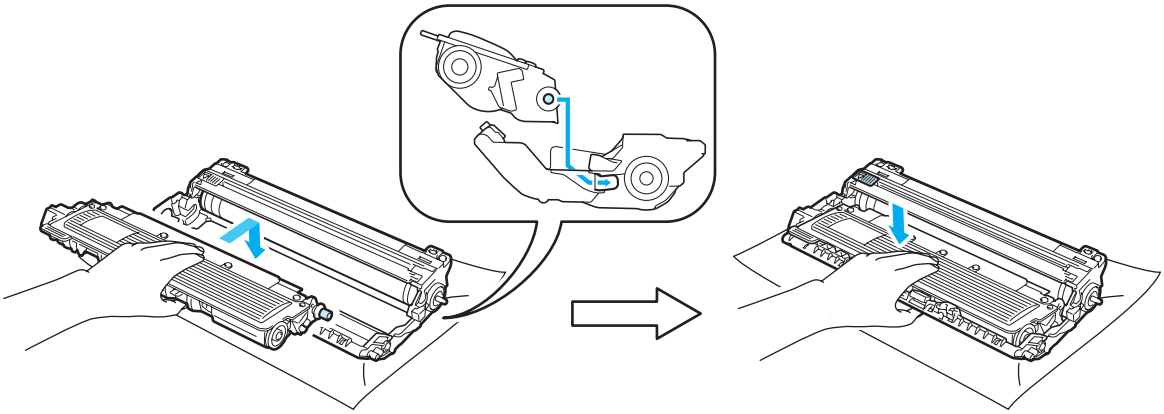


5 感光ドラム上の汚れの場所と、印刷したページの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れや付着物が取れるまで綿棒で拭き取ります。



重要 感光ドラムの表面を清掃する際は、先の尖ったものや、水・アルコールなどは使用しないでください。

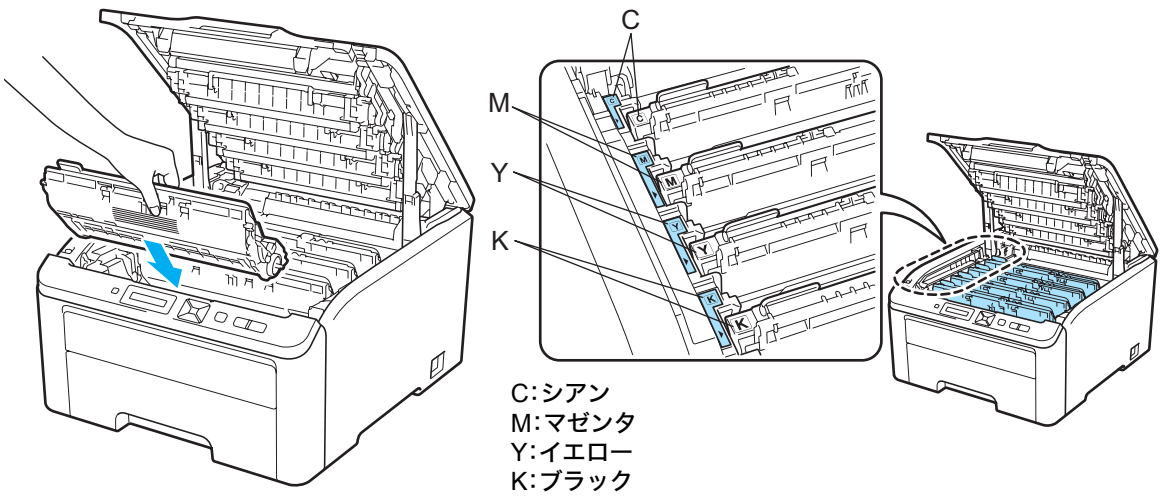
6 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに戻します。



重要 トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジがドラムユニットからはずれる場合があります。

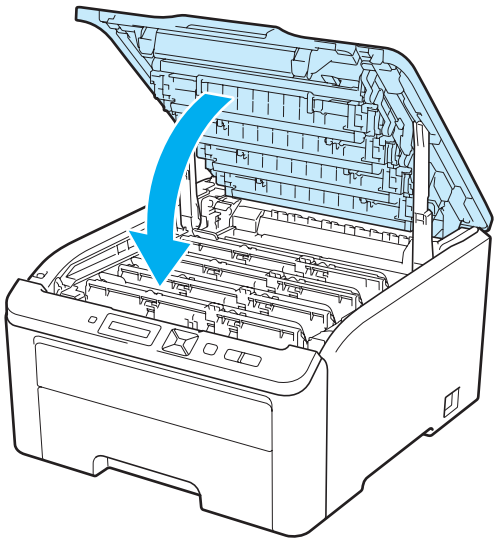
7 ドラムユニットを本製品に戻します。

カラーラベルの色に合わせて正しい位置に取り付けてください。



C:シアン
M:マゼンタ
Y:イエロー
K:ブラック

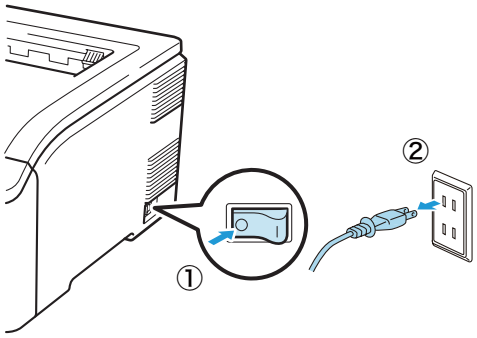
8 トップカバーを閉じて、本製品の電源スイッチをONにします。



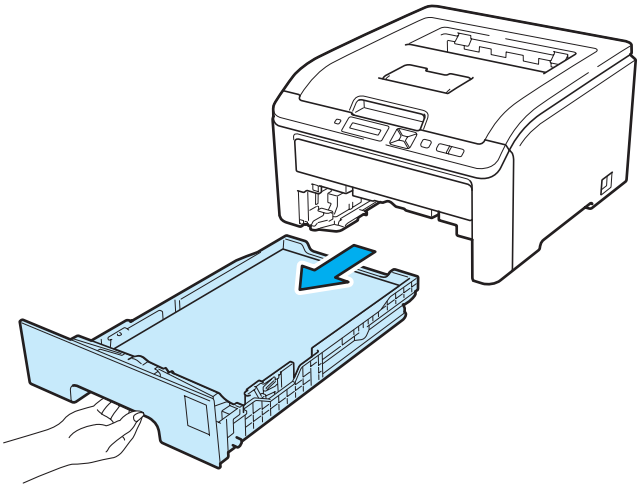
給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーが汚れていると、用紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーを清掃してください。

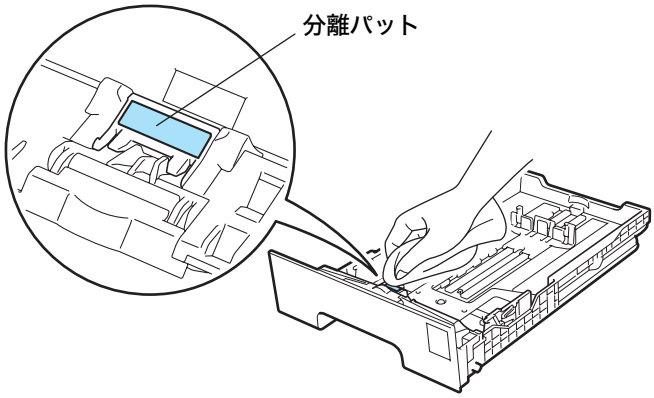
1 本製品の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜きます。



2 本製品から記録紙トレイを引き出します。

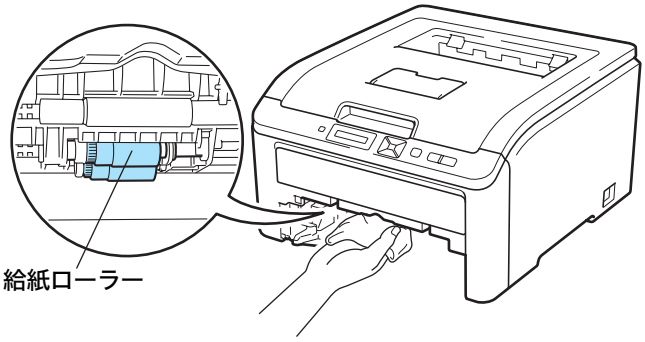


3 水またはぬるま湯を浸した柔らかい布を固くしぼり、記録紙トレイ内の分離パットの汚れやちりを拭き取ります。



警告 アルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。

4 本製品内部にある給紙ローラー(2個)の汚れやちりを拭き取ります。



5 記録紙トレイを本製品に戻します。

6 電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチをONにします。

定期保守部品の交換

メンテナンス部品の交換時期になった場合、液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。印刷品質を保持するためには、保守部品を定期的に交換する必要があります。下表に示す枚数を印刷した後、下表の部品を交換する必要があります。

メッセージ	内容	概算交換時期	保守部品交換の詳細
PFキット1コウカン	記録紙トレイ給紙キット※1を交換してください。	50,000 枚※2	お客様相談窓口へお問い合わせください。
ヒーターコウカン	定着ユニットを交換してください。	50,000 枚※2	

※1　給紙キットとは、給紙ローラー、分離ローラー、分離パッド、分離パッドバネを示します。

※2　本製品の印刷枚数は、プリンタ設定一覧で確認できます。
「プリンタ設定一覧の印刷」P.2-27 を参照してください。
A4を1回に1ページ印刷した場合で算出されています。実際の印刷枚数は印刷ジョブの種類や使用する用紙によって異なります。

第7章 困ったときは

■ トラブルの原因を確認する 7-2
■ 液晶ディスプレイのエラーメッセージ 7-3
液晶ディスプレイのエラーメッセージ一覧 7-3
■ ステータスモニタのメッセージ 7-7
ステータスモニタの使用方法 7-7
■ 紙づまりが起きたときは 7-9
紙づまりが起こったとき 7-9
記録紙トレイの紙づまり 7-10
バックカバー内の紙づまり 7-12
本製品内部の紙づまり 7-14
■ 印刷品質を改善するには 7-17
印刷品質の改善方法一覧 7-17
■ こんなときは ••• 7-24
用紙が原因のトラブル一覧 7-24
正しく印刷できないトラブル一覧 7-25
ネットワークに関するトラブル 7-26
Macintosh のトラブル一覧 7-27
その他のトラブル 7-27

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。
サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）では、よくあるご質問（Q&A）や本製品をご使用いただく上で有益な情報などを提供しております。あわせてご覧ください。

それでも問題が解決しないときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

● はじめに下記の項目をご確認ください：

- 電源プラグが正しく差し込まれているか、本製品の電源スイッチがONになっているか。
- すべての保護部材が取り除かれているか。
- トナーカートリッジ/ドラムユニット/ベルトユニット/廃トナーボックスが正しく装着されているか。
- トップカバー/バックカバーがしっかり閉まっているか。
- 用紙が記録紙トレイに正しく挿入されているか。
- 本製品とコンピュータが適切なインターフェースケーブルで正しく接続されているか。
- 適切なプリンタドライバがインストールされ、選択されているか。

● 本製品が印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は下記の項目の中から関連する事項を見つけて指示に従ってください。

ランプが点灯または点滅している
「ランプ」を参照してください。 P.2-3

エラーメッセージが表示される
「液晶ディスプレイのエラーメッセージ」を参照してください。 P.7-3

用紙のトラブル
「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.7-24

紙づまり
「紙づまりが起きたときは」を参照してください。 P.7-9

その他のトラブル
「その他のトラブル」を参照してください。 P.7-27

● 印刷するが問題がある：

印刷品質を改善したい
「印刷品質を改善するには」を参照してください。 P.7-17

正しく印刷できない
「正しく印刷できないトラブル一覧」を参照してください。 P.7-25

● その他分からないこと、知りたいことがある：

本製品の詳しい仕様が知りたい
「仕様」を参照してください。 P.8-2

用語が分からない
「用語集」を参照してください。 P.8-6

消耗品の型番が知りたい
「消耗品の交換」を参照してください。 P.6-2

消耗品を注文したい
「ご注文シート」を印刷してご利用ください。 ご注文シート

液晶ディスプレイのエラーメッセージ

メモ

本マニュアルで示した内容以外でのご使用は、本製品の機能および性能の保証はできかねますのでご留意ください。

本製品の液晶ディスプレイのエラーメッセージは、記録紙トレイに次の名称が付けられています。

記録紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
記録紙トレイ	トレイ1
手差しスロット	テサシ

液晶ディスプレイのエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ

エラーメッセージ	解決方法
DIMMヲ ニンシキデキマセン	本製品の電源スイッチを OFF にし、メモリ(SO-DIMM)をいったん取りはずし、再度正しく取り付けてください。数秒後電源を入れ直します。再度エラーメッセージが表示された場合は、メモリ(SO-DIMM)を新しいものに交換してください。 詳細は、「メモリ(SO-DIMM)を増設する」P.5-2 を参照してください。
インサツデキマセン 1A	本製品の電源スイッチを OFF にし、トップカバーを完全に開けます。そのままの状態で30分放置し結露の原因となる水蒸気などを取り除いた後、トップカバーを閉じて、電源を入れ直します。それでも問題が解決されない場合は、本製品を購入した販売店、またはお客様相談窓口へお問い合わせください。
カバーガ アイテイマス	液晶ディスプレイに表示されているカバーを閉じてください。
カミヅマリ XXX	指定された場所からつまった用紙を取り除いてください「紙づまりが起こったとき」P.7-9 を参照してください。
キオンガ ヒクスギマス	室温を上げてください。
チイサイヨウシヲ インサツシマス	印刷された用紙が背面から排出されるように、バックカバー(背面排紙トレイ)を開いてください。 (Go)を押してください。
テサシ	液晶ディスプレイに表示された用紙サイズの用紙を手差しスロットに挿入してください。
トナーガ セットサレテイマセン	液晶ディスプレイに表示されている色のトナーカートリッジを取り付けてください。「トナーカートリッジ」P.6-5 を参照してください。 液晶ディスプレイに表示されている色のドラムユニットを取り付けてください。「ドラムユニット」P.6-12 を参照してください。
トナーヲ ケンチ デキマセン <スクロール表示メッセージ> ブラック(K)/イエロー(Y)/マゼンタ(M)/ シアン(C) トナーヲイレナオシテクダサイ.	液晶ディスプレイに表示されている色のドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り出してください。再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。

エラーメッセージ	解決方法
トナーヲ ケンチ デキマセン <スクロール表示メッセージ> スベテノトナーヲ イレナオシテクダサイ.	すべてのドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り出してください。再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。
ドラムエラー <スクロール表示メッセージ> トップカバー ヲ アケテ ドラムニツイテイル グリーンノツマミヲ サユウニ ウゴカシテクダサイ.	「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-35 を参照してください。
ドラムエラー <スクロール表示メッセージ> トップカバー ヲ アケテ ドラムユニット ヲ コウカン シテクダサイ.	液晶ディスプレイに表示されている色のドラムユニットを新しいものに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。
ハイトナーボックス アリマセン	廃トナーボックスを取り付けてください。「廃トナーボックス」P.6-25 を参照してください。
ヒーターエラー	本製品の電源スイッチをOFFにして、数秒後電源を入れ直します。電源を入れたまま15分間放置してください。
ベルトユニットガ アリマセン	ベルトユニットを取り付けてください。「ベルトユニット」P.6-19 を参照してください。
メモリーガ イッパイデス	セキュリティ文章を印刷したときに液晶ディスプレイに表示された場合は、(Cancel)を押して本製品内に残っている印刷データを削除してください。 セキュリティ文章を印刷したとき以外に表示された場合は、メモリを増設してください。「メモリ(SO-DIMM)を増設する」P.5-2
ヨウシガ アリマセン	記録紙トレイに用紙を入れて、(Go)を押してください。または、手差しスロットに用紙を挿入してください。それでも問題が解決しない場合は、給紙ローラーが汚れている可能性があります。給紙ローラーを清掃してください。「給紙ローラーをクリーニングする」P.6-44 を参照してください。
ヨウシサイズ ガ アイマセン	プリンタドライバで選択したトレイに設定した用紙サイズと同じ用紙サイズの用紙をトレイに入れて、(Go)を押します。または、操作パネルの トレイサイズ から用紙サイズを選択します。

色補正エラーメッセージ

エラーメッセージ	解決方法
イロ ホセイ <スクロール表示メッセージ> イロ ホセイ ニ シッパイ シマシタ. ユーザーズガイド "コマッタトキハ" ヲ ゴランクダサイ.	• 本製品の電源スイッチを OFF にして、数秒後電源を入れ直します。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)をご覧ください。 • 新しいベルトユニットを取り付けます。「ベルトユニット」P.6-19 を参照してください。 • 新しい廃トナーボックスを取り付けます。「廃トナーボックス」P.6-25 を参照してください。 • 再度エラーメッセージが表示された場合は、本製品を購入した販売店、またはお客様相談窓口へお問い合わせください。
イロズレ ホセイ <スクロール表示メッセージ> イロズレ ホセイ ニ シッパイシマシタ. ユーザーズガイド "コマッタトキハ" ヲ ゴランクダサイ.	• 本製品の電源スイッチを OFF にして、数秒後電源を入れ直します。 • 新しいベルトユニットを取り付けます。「ベルトユニット」P.6-19 を参照してください。 • 再度エラーメッセージが表示された場合は、本製品を購入した販売店、またはお客様相談窓口へお問い合わせください。

保守メッセージ

エラーメッセージ	意味	解決方法
マモナク トナーコウカン (X)※1	トナーカートリッジの交換時期が近づいています。	液晶ディスプレイに表示された色の新しいトナーカートリッジを購入し、「トナー コウカン」が表示される前に準備しておいてください。
マモナクドラムスベテコウカン	すべてのドラムユニットの交換時期が近づいています。	新しいドラムユニットを購入し、「ドラム コウカン」が表示される前に準備しておいてください。
マモナク ドラムコウカン(X)※1	液晶ディスプレイに表示された色のドラムユニットのみ交換時期が近づいています。	液晶ディスプレイに表示された色の新しいドラムユニットを購入し、「ドラム コウカン」が表示される前に準備しておいてください。
マモナク ベルト コウカン	ベルトユニットの交換時期が近づいています。	新しいベルトユニットを購入し、「ベルトユニット コウカン」が表示される前に準備しておいてください。
マモナクハイトナーコウカン	廃トナーボックスの交換時期が近づいています。	新しい廃トナーボックスを購入し、「ハイトナーコウカン」が表示される前に準備しておいてください。
トナーコウカン	トナーカートリッジの交換時期です。	液晶ディスプレイに表示された色のトナーカートリッジを交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。
ドラム スベテ コウカン	すべてのドラムユニットの交換時期です。	すべてのドラムユニットを交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。
ドラムコウカン (X)※1	液晶ディスプレイに表示された色のドラムユニットの交換時期です。	液晶ディスプレイに表示された色のドラムユニットを交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。
ベルトユニット コウカン	ベルトユニットの交換時期です。	ベルトユニットを交換してください。「ベルトユニットを交換する」P.6-20 を参照してください。

エラーメッセージ	意味	解決方法
ハイトナーボックス コウカン	廃トナーボックスの交換時期です	廃トナーボックスを交換してください。「廃トナーボックスを交換する」P.6-26 を参照してください。
PFキット1 コウカン ※2	記録紙トレイ給紙キット1の交換時期です。	記録紙トレイ給紙キット 1 を交換する必要があります。販売店またはお客様相談窓口へお問合せください。
ヒーター コウカン	定着ユニットの交換時期です。	定着ユニットを交換する必要があります。販売店またはお客様相談窓口へお問合せください。

※1　メッセージの末尾の(X)はトナーカートリッジまたはドラムユニットの色を示しています。
(K):ブラック、(C):シアン、(M):マゼンタ、(Y):イエロー
※2　給紙キットとは、給紙ローラー、分離ローラー、分離パッド、分離パッドバネを示します。

サービスコールメッセージ

エラーメッセージ	解決方法
インサツデキマセン ### (インサツデキマセン 1Aを除く)	本製品の電源スイッチをOFFにして、数秒後電源を入れ直します。問題が解決されない場合は、お客様相談窓口へお問合せください。

ステータスモニタのメッセージ

ステータスモニタの使用方法

ブラザーの Windows® 用または Macintosh 用プリンタドライバ を使用している場合は、ステータスモニタでエラー情報などを通知させることができます。
初期設定ではコンピュータの起動時にステータスモニタを起動する設定になっています。(Windows®のみ)

起動方法

1

Windows®の場合

[スタート]メニューから[すべてのプログラム(プログラム)]ー[Brother]ー[HL-3040CN series]ー[ステータスモニタ]の順に選択します。

Mac OS X 10.3.9、10.4.xの場合

[移動]メニューから[ユーティリティ]の順に開き、[プリンタ設定ユーティリティ]をクリックします。次にプリンタリストからプリンタを選択して「ユーティリティ」をクリックします。

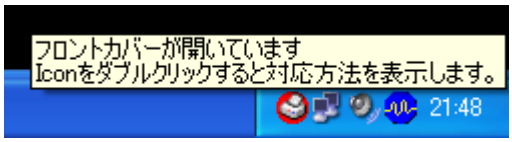
Mac OS X 10.5.xの場合

アップルメニューから[システム環境設定]を選択し、[プリントとファクス]をクリックします。次にプリンタを選択して「プリントキューを開く」から「ユーティリティ」の順にクリックします。

2

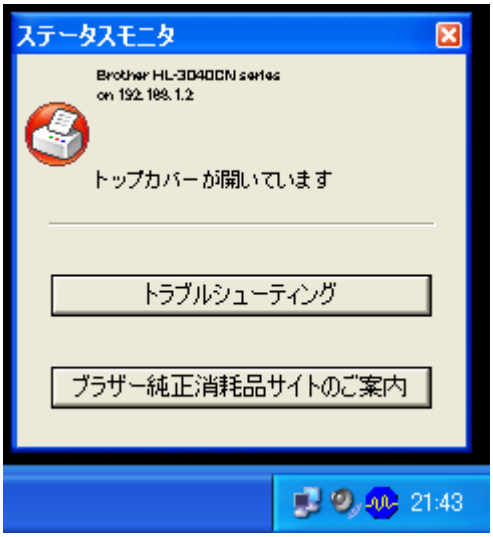
ステータスモニタは次のような方法でメッセージを表示できます。(Windows®の場合)

- コンピュータ起動時は、タスクバー通知領域にアイコン表示されます。
  アイコンにマウスカーソルを近づけるとメッセージが表示されます。

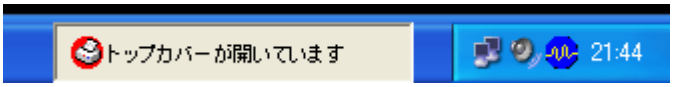


- アイコンをダブルクリックすると、解決方法が記載された「画面で見るマニュアル(HTML 方式)」の該当ページを表示します。

- アイコンをデスクトップにドラッグすると、デスクトップ上に表示されます。また、アイコンを右クリックすると表示されるメニューでも表示場所を変更できます。



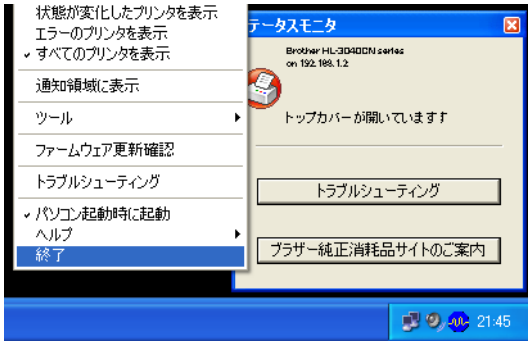
- ステータスモニタをタスクバー上にドラッグすると、タスクバー上にメッセージが表示されます。また、ステータスモニタ内で右クリックすると表示されるメニューでも、表示場所を変更できます。



終了方法

Windows® の場合

ステータスモニタ内で右クリックすると表示されるメニューで「終了」をクリックします。

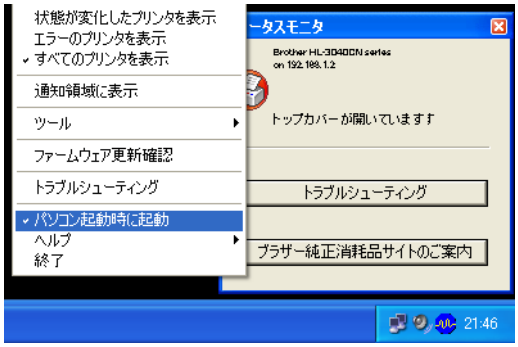


Mac OS の場合

[ブラザーステータスモニタ]メニューから[ブラザーステータスモニタの終了]を選択します。
または、ステータスモニタ画面左上の一番左の赤い (閉じる)ボタンをクリックします。

ステータスモニタを自動起動しなくする方法

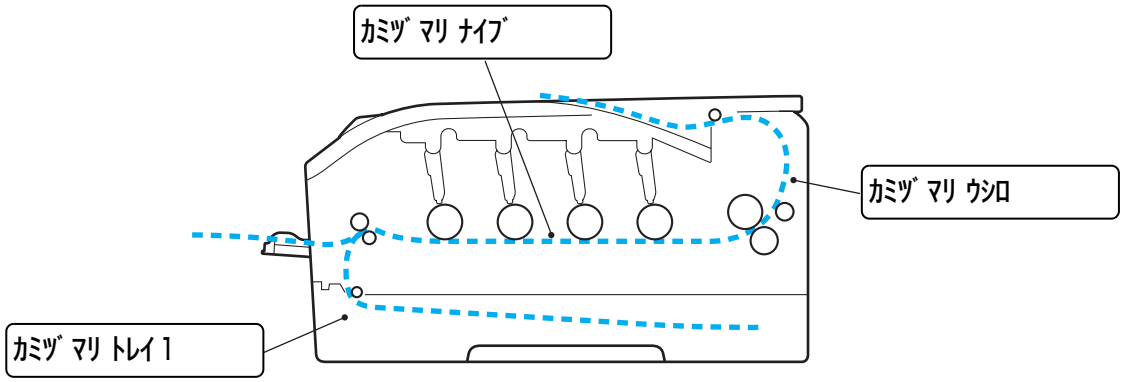
コンピュータの起動時に、ステータスモニタを自動起動しなくするには、ステータスモニタ内で右クリックすると表示されるメニューで「パソコン起動時に起動」のチェックをはずします。
(Windows®のみ)



紙づまりが起きたときは

紙づまりが起こったとき

紙づまりが起きた場合、本製品の液晶ディスプレイで、どの場所に紙づまりが起こったかを下記のように表示します。



メッセージ	内容	参照ページ
ｶﾐﾂﾞ ﾏﾘ ﾄﾚｲ 1	記録紙トレイで紙づまりが起こっています。	P.7-10
ｶﾐﾂﾞ ﾏﾘ ｳｼﾛ	バックカバー内で紙づまりが起こっています。	P.7-12
ｶﾐﾂﾞ ﾏﾘ ﾅｲﾌﾞ	本製品内部で紙づまりが起こっています。	P.7-14

どこで紙づまりが起こっているか確認し、つまった用紙を取り除いてください。
紙を取り除いても液晶ディスプレイに紙づまりのメッセージが表示される場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認してください。

メモ

- 新しく用紙を足す際には、すべての用紙を記録紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これは本製品が一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。
- 下記の用紙は使用しないでください。
  - 破れ、カール、しわのある用紙
  - 湿った用紙
  - 仕様、規格外の用紙

  詳しくは「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

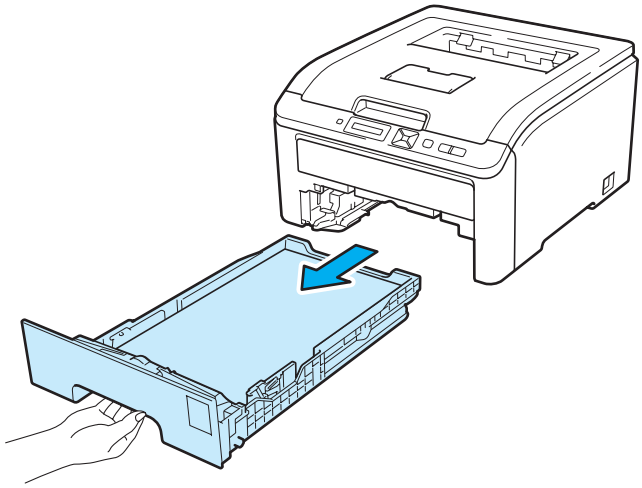
記録紙トレイの紙づまり

記録紙トレイで紙づまりが起こると、液晶ディスプレイには次のように表示されます。

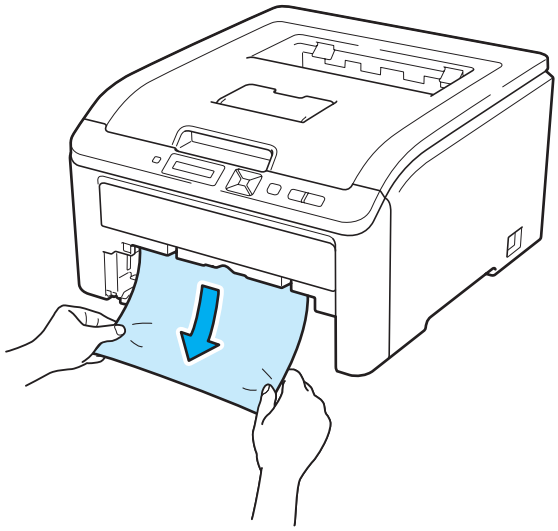
ｶﾐﾂﾞ ﾏﾘ ﾄﾚｲ 1

記録紙トレイで紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

1 本製品から記録紙トレイを完全に引き出します。



2 両手を使って、つまった用紙をゆっくりと取り除きます。



メモ

つまった用紙を下向きに引っ張ると、簡単に取り除けます。

3 用紙が適切な位置にセットされているか確認します。

用紙ガイドの両端にある▼マークより下に収まっていることを確認してください。緑色の記録紙ガイドをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。
記録紙ガイドが溝にしっかり固定されていることを確認してください。

4 記録紙トレイを本製品に戻します。

5 (Go)を押します。

印刷が開始されます。

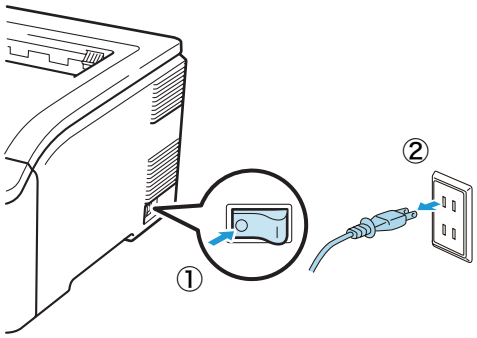
バックカバー内の紙づまり

バックカバー内で紙づまりが起こると、液晶ディスプレイには次のように表示されます。

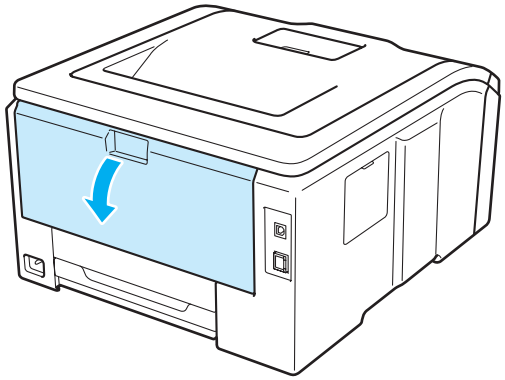
カミヅ マリ ウシロ

バックカバー内で紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜きます。



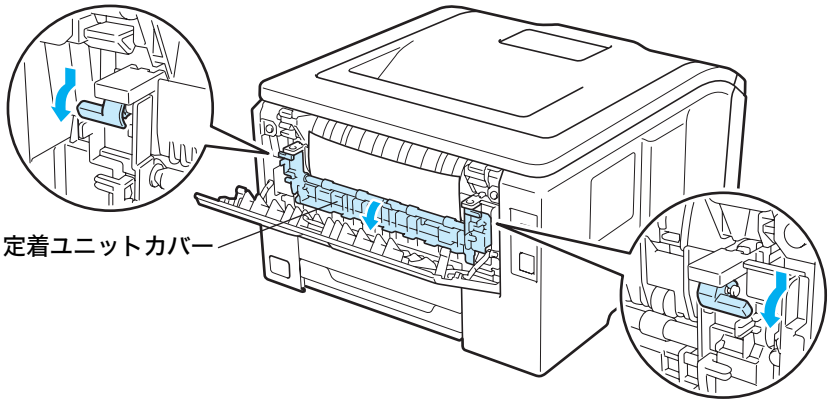
2 バックカバーを開けます。



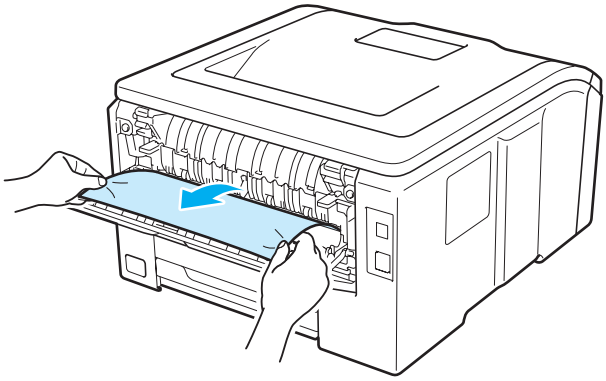
注意

本製品を使用した直後は、本製品内部がたいへん高温になっています。本製品内部を冷やすために、次の手順に移るまでに 10 分間以上お待ちください。

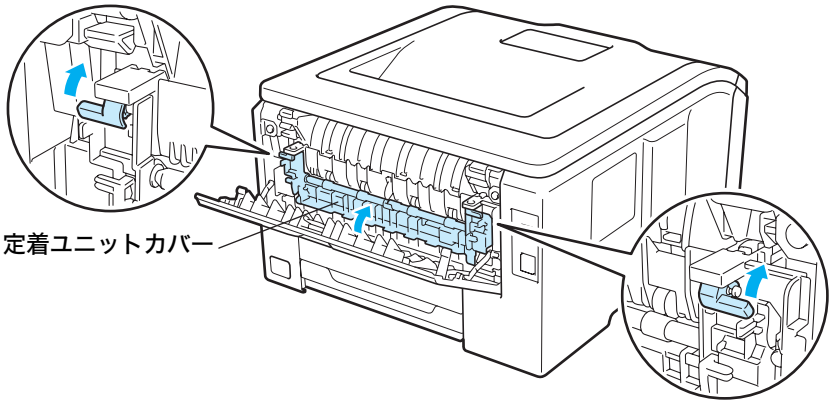
3 左右両側の緑色のタブを手前に引いて、定着ユニットカバーを開きます。



4 両手を使って、定着ユニットにつまった紙をゆっくり取り出します。



5 定着ユニットカバーを閉じます。



6 バックカバーをしっかりと閉じます。

7 電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチをONにします。

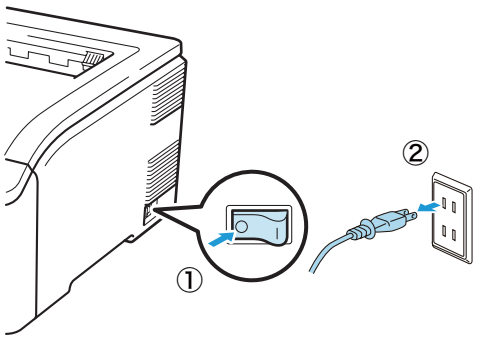
本製品内部の紙づまり

本製品内部で紙づまりが起こると、液晶ディスプレイには次のように表示されます。

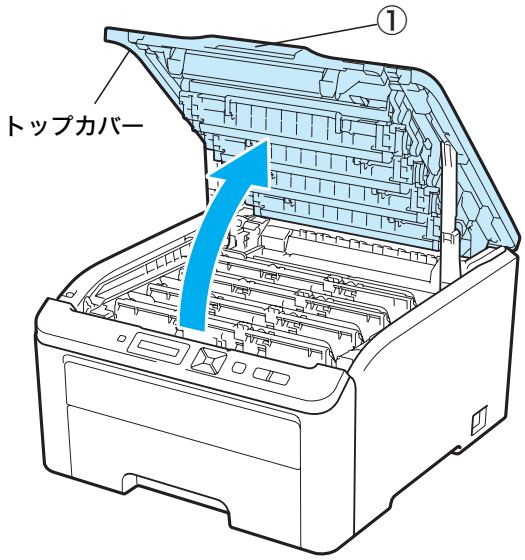
ｶﾐﾂﾞ ﾏﾘ ﾅｲﾌﾞ

本製品内部で紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

1 本製品の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜きます。

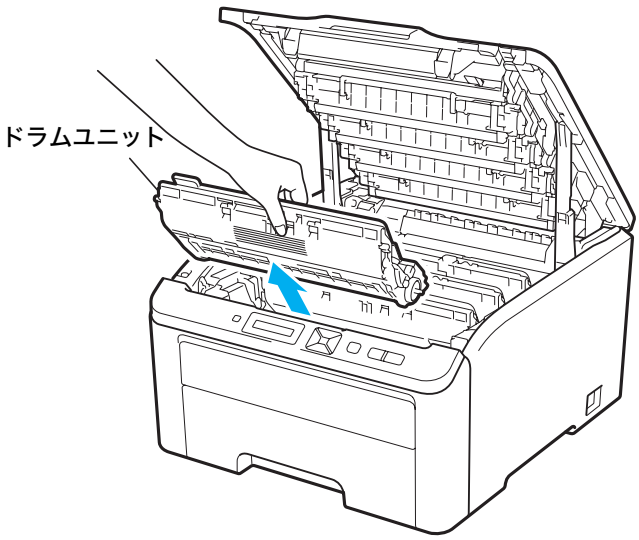


2 取っ手(①)を持ってトップカバーを開けます。トップカバーを止まるところまでしっかりと持ち上げてください。



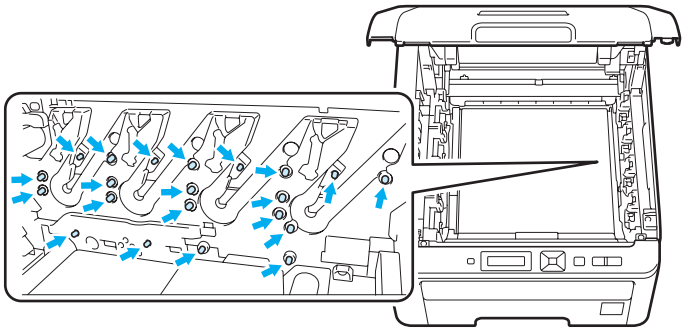
注意	本製品を使用した直後は、本製品内部がたいへん高温になっています。本製品内部を冷やすために、次の手順に移るまでに 10 分間以上お待ちください。

3 すべてのドラムユニットを取り出します。

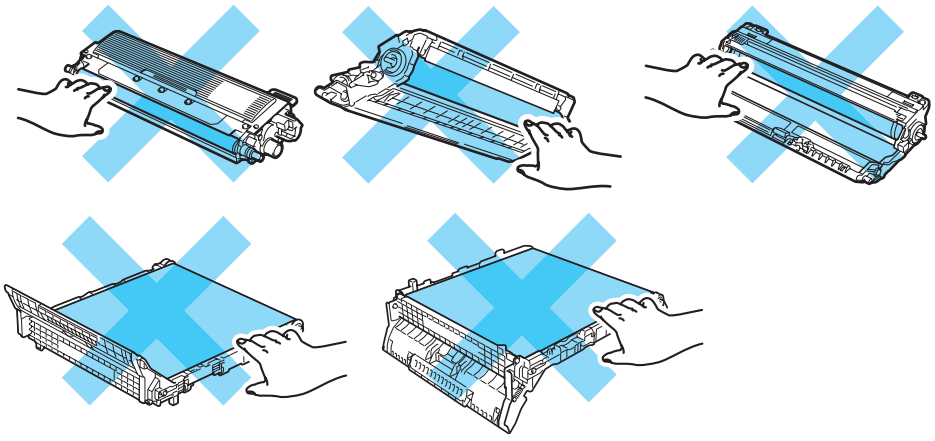


重要

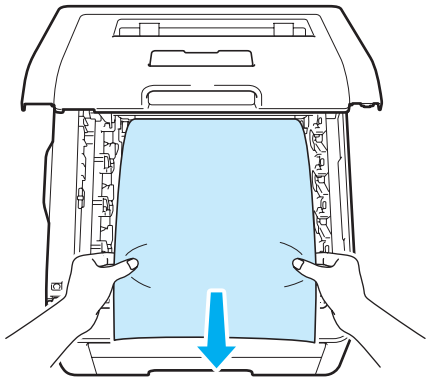
- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙または布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストの青色の部分には触れないでください。

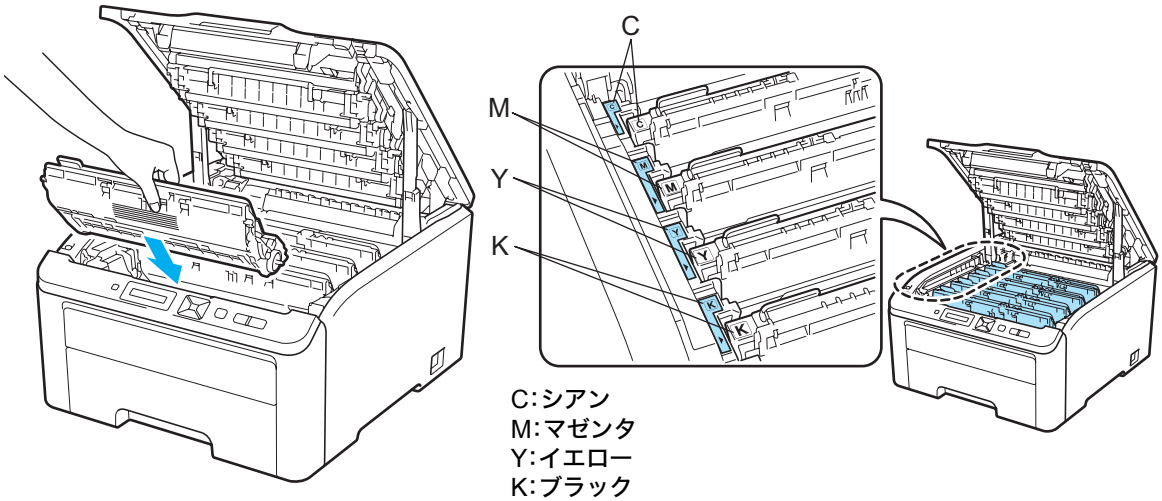


4 つまった用紙をゆっくりと取り除きます。



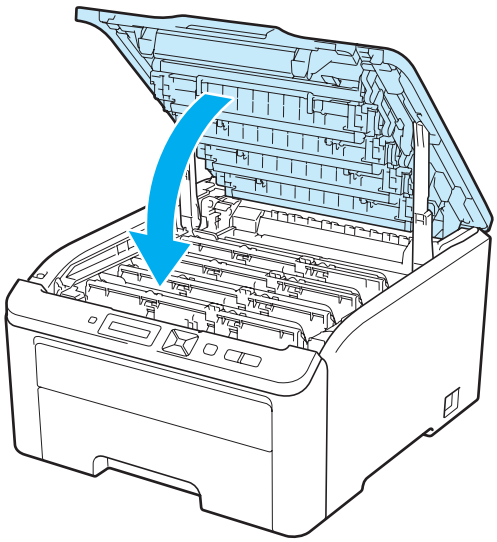
5 すべてのドラムユニットを本製品に戻します。

カラーラベルの色に合わせて正しい位置に取り付けてください。



C:シアン
M:マゼンタ
Y:イエロー
K:ブラック

6 トップカバーを閉じます。



7 電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチをONにします。

印刷品質を改善するには

印刷品質に問題がある場合は、はじめにテストページを印刷します。「テストページの印刷」P.2-28 を参照してください。
印刷した内容がはっきり見えるときは、本製品には問題がない場合があります。インターフェースケーブルを確認するか、または他のコンピュータから印刷を試してください。

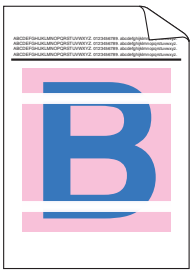
印刷した内容に問題がある場合は、はじめに次の手順を確認してください。
それでも解決しない場合は、「印刷品質の改善方法一覧」の問題例にあるイラストを確認し、解決方法に従ってください。

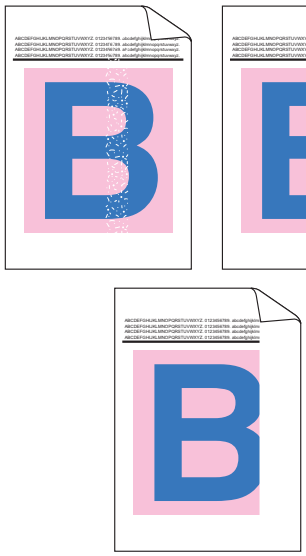
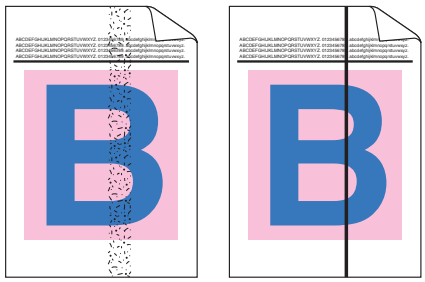
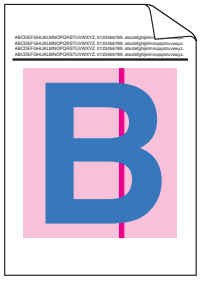
1 本製品の仕様を満たしている用紙を使用しているか確認してください。「推奨紙」P.1-6 を参照してください。

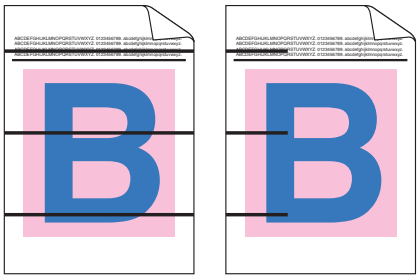
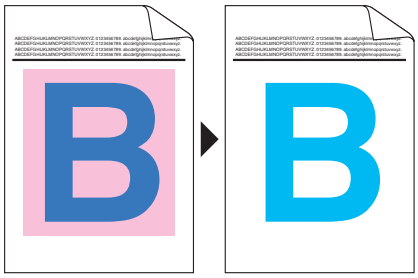
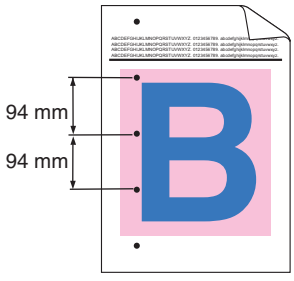
メモ
最適な印刷品質で印刷するために、推奨紙 P.1-6 の使用をおすすめします。

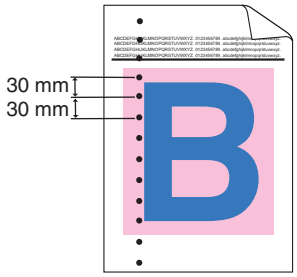
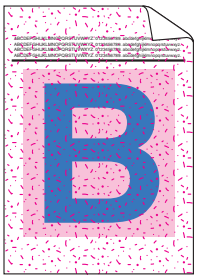
2 ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

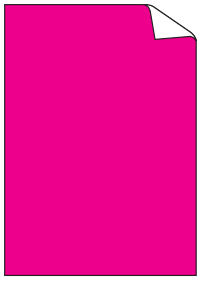
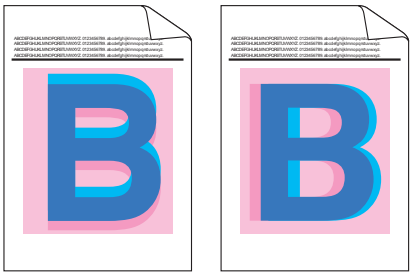
印刷品質の改善方法一覧

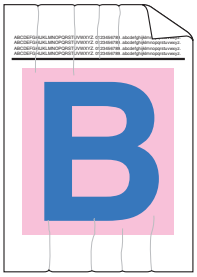
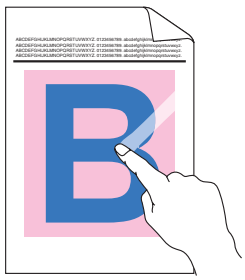
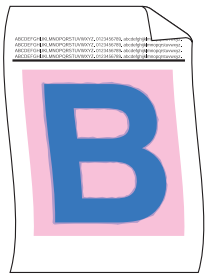
問題例	解決方法
白い線が横方向に現れる 	• 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
全体に色が薄い またはぼやけている 	• 操作パネルの「キホン セッテイ」ー「ショウエネ モード」ー「トナー セツヤク」が「Off」になっているか、またはプリンタドライバの「トナー節約モード」のチェックがはずれているか確認してください。 • プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • 4つすべてのトナーカートリッジをゆっくり振ってください。 • 乾いた起毛がない柔らかい布で、4 つすべての LED ヘッドのレンズ面の汚れやちりを拭き取ってください。「LED ヘッドをクリーニングする」P.6-33 を参照してください。

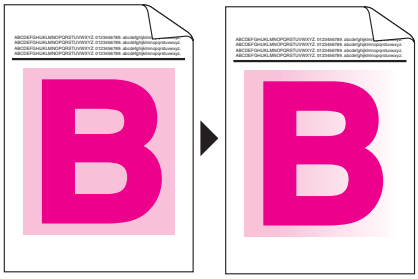
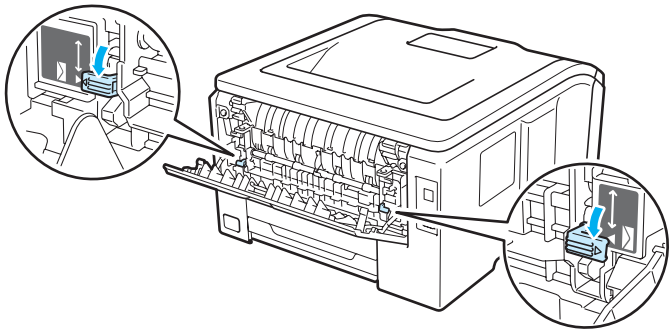
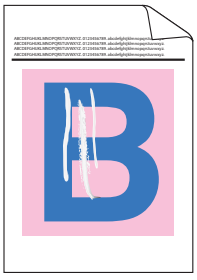
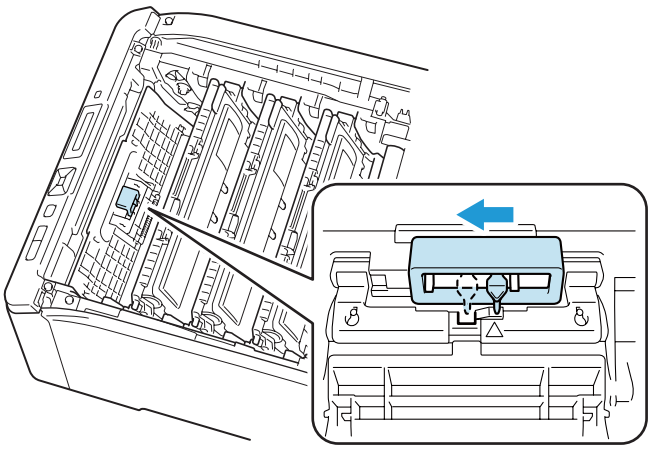
問題例	解決方法
白い線が縦方向に現れる 	• 乾いた起毛がない柔らかい布で、LED ヘッドのレンズ面の汚れやちりを拭き取ってください。「LED ヘッドをクリーニングする」P.6-33 を参照してください。 • ドラムユニットを清掃してください。「規則的な汚れが付く場合」P.6-40 を参照してください。 • 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
色の付いた線が縦方向に現れる 	• ドラムユニットの緑色のラベルのついたつまみをスライドさせて、4つすべてのドラムユニットのコロナワイヤー（各色に1本ずつ）をすべて清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-35 を参照してください。 • ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置（▲）にあることを確認してください。 • 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
明るい背景で線が縦方向に現れる 	• 乾いた起毛がない柔らかい布で、LED ヘッドのレンズ面の汚れやちりを拭き取ってください。「LED ヘッドをクリーニングする」P.6-33 を参照してください。

問題例	解決方法
色の付いた線が横方向に現れる 	• 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザー ソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)をご覧ください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザー ソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)をご覧ください。
白い部分が現れる 	• 数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラムユニットが汚れている可能性があります。4 つすべてのドラムユニットを清掃してください。「ドラムユニットをクリーニングする」の「汚れが付く場合」P.6-38 を参照してください。 • プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気の多い場所は、白い点や中抜けの原因となる場合があります。「このような場所に置かないで」P.10 を参照してください。
何も印刷されない または一部の色が抜けている 	• 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザー ソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)をご覧ください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザー ソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)をご覧ください。
94mmごとに色の付いた斑点が現れる 	• 数ページ印刷しても問題が解決されない場合は、ドラム表面にラベルののりが付着したため、ドラムユニットがべた付いている可能性があります。「ドラムユニットをクリーニングする」P.6-38 を参照してください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザー ソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)をご覧ください。

問題例	解決方法
30mmごとに色の付いた斑点が現れる 	• 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザー ソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)をご覧ください。
トナーが飛び散り、汚れる 	• 本製品の設置環境を確認してください。湿気、高温などは、この問題の原因となる場合があります。「このような場所に置かないで」P.10 を参照してください。 • 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)をご覧ください。 • 問題が続く場合は、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)をご覧ください。
印刷の色が異なる	• 操作パネルの「キホン セッテイ」ー「ショウエネ モード」ー「トナー セツヤク」が「Off」になっているか、またはプリンタドライバの「トナー節約モード」のチェックがはずれているかを確認してください。 • 色補正を行ってください。「色補正」P.2-21 を参照してください。 • プリンタドライバの拡張設定や操作パネルから色補正を行います。本製品で印刷できる色とコンピュータのモニタで表示される色は異なります。モニタと同じ色を本製品で再現できない場合もあります。「ガシツ ホセイ メニュー」P.2-17 を参照してください。 • グレーの部分の印刷に他の色要素が混じる場合は、プリンタドライバの「グレーの印刷を改善する」のチェックがはずれているかを確認してください。「⑥カラー / モノクロ」P.3-8 (Windows® プリンタドライバ)、「⑦印刷設定」P.3-33 (Macintosh プリンタドライバ)を参照してください。 • 画像の陰影部分がくすむ場合は「グレーの印刷を改善する」チェックボックスのチェックをはずしてください。 • 黒色部分が十分な濃度で印刷されない場合は、「黒色を強調して印刷する」をチェックしてください。「⑥カラー / モノクロ」P.3-8 (Windows®プリンタドライバ)、「⑦印刷設定」P.3-33 (Macintosh プリンタドライバ)を参照してください。 • 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザー ソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)をご覧ください。 (次ページにつづく)

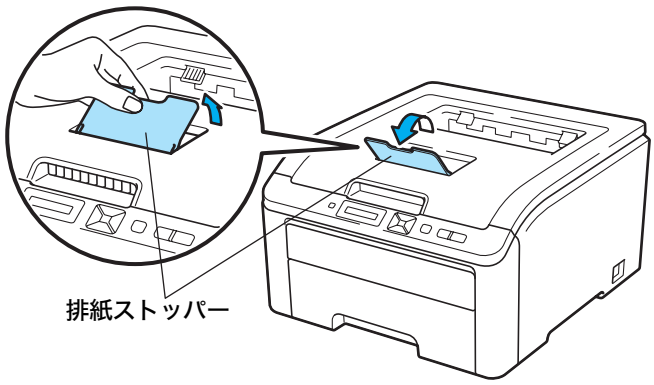
問題例	解決方法
印刷の色が異なる（つづき）	• 問題が続く場合は、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
すべて1色で印刷される 	• 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
色ズレが起こる 	• 本製品を固く水平な面の上に設置しているか確認してください。 • 操作パネルで自動色ズレ補正（P.2-23 ）、または手動色ズレ補正（P.2-25 ）を行ってください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 新しいベルトユニットに交換してください。「ベルトユニットを交換する」P.6-20 を参照してください。
色むらが起こる 	• 色補正を行ってください。「色補正」P.2-21 を参照してください。 • 濃さの異なっている色を特定し、その色の新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-6 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 濃さの異なっている色を特定し、その色の新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
細線の画像が欠けている	• 操作パネルの「キホン セッテイ」ー「ショウエネ モード」ー「トナー セツヤク」が「Off」になっているか、またはプリンタドライバの「トナー節約モード」のチェックがはずれているかを確認してください。 • 印刷解像度を変更してください。 • Windows®のプリンタドライバを使用している場合は、「パターン印刷を改善する」または「細線の印刷を改善する」チェックボックスをチェックしてください。「カスタム設定」P.3-9 を参照してください。

問題例	解決方法
しわが寄っている 	• 推奨する種類の用紙に変更してください。「推奨紙」P.1-6 を参照してください。 • バックカバーが正しく閉められているか確認してください。 • バックカバー内部の左右両側のグレーのレバーが持ち上がっているか確認してください。 • プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。
画像のずれが起こる 	• プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • バックカバー内部の左右両側のグレーのレバーが持ち上がっているか確認してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気、高温などは、この問題の原因となる場合があります。「このような場所に置かないで」P.10 を参照してください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-14 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
指でこすると色がにじむ 	• プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • バックカバー内部の左右両側のグレーのレバーが持ち上がっているか確認してください。 • プリンタドライバの「トナーの定着を改善する」を選択してください。「印刷結果の改善」P.3-23（Windows® プリンタドライバ）、「印刷結果の改善」P.3-33（Macintosh プリンタドライバ）を参照してください。 それでも解決しない場合は、操作パネルまたはプリンタドライバの用紙種類の設定をより厚いものに変更してください。
カールまたはうねり 	• プリンタドライバの「用紙のカールを軽減する」を選択してください。「印刷結果の改善」P.3-23（Windows® プリンタドライバ）、「印刷結果の改善」P.3-33（Macintosh プリンタドライバ）を参照してください。 • 本製品を頻繁に使わない場合は、記録紙トレイに用紙を入れたまま長期間放置されます。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいた後に向きを 180 度回転させてください。 • 高温多湿の場所で放置していない用紙をセットしてください。

問題例	解決方法
色むらが起こる または色が抜けている 	• 本製品のトップカバーを止まるところまでしっかりと持ち上げた後、再度閉じてください。
しわのある封筒 	• 封筒を印刷するときは、バックカバー内部の左右両側のグレーのレバーの▶ マークが✉ マークに合っているか確認してください。 
白い線が現れる 	• 次の手順に従ってください。 ①ブラックのドラムユニットを取り出します。 ②下図のようにベルトユニットにあるレバーを矢印の方向にスライドしてください。  ③ブラックのドラムユニットを本製品に戻し、トップカバーを閉じた後、印刷データを再送します。 ※ 印刷が完了したら、再度ブラックのドラムユニットを取り出し、レバーを元の位置に戻してください。

用紙が原因のトラブル一覧

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

トラブル内容	解決方法
給紙しない	• 記録紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して記録紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 • 記録紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 • 記録紙トレイから印刷したい場合は、プリンタドライバの「給紙方法」が「手差し」になっていないことを確認してください。 • 給紙ローラーを清掃してください。「給紙ローラーをクリーニングする」P.6-44 を参照してください。
手差しスロットから給紙しない	• プリンタドライバの「給紙方法」が「手差し」になっているか確認してください。
封筒を給紙しない	• 手差しスロットから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	• つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」P.7-9 を参照してください。
印刷できない	• 電源プラグおよびインターフェースケーブルが接続されているかを確認してください。 • 本製品の電源が入っているか、液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないかを確認してください。 • 正しいプリンタドライバを使用しているかを確認してください。
普通紙に印刷時、しわができる	• プリンタドライバの基本設定タブの「用紙種類」P.3-7 をより薄いものに変更してください。
上面排紙トレイから用紙が落ちる	• 上面排紙トレイの排紙ストッパーを開きます。 

正しく印刷できないトラブル一覧

トラブル内容	解決方法
本製品の電源が入らない	• 本製品の電源スイッチを OFF にして、電源プラグを抜いてください。10 分後に電源プラグを差し込み、本製品の電源を入れ直します。
突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される	• プリンタケーブルが長すぎないか確認してください。長さが 2 メートル以内の USB ケーブルをおすすめします。 • プリンタケーブルが破損または故障していないか確認してください。 • インターフェース切替器をご使用の場合は、取りはずして直接本製品と接続してください。 • 正しいプリンタドライバが「通常使うプリンタに設定」として設定されているか確認してください。 • 外部記憶装置やスキャナと同じポートに接続していないか確認してください。他のすべての装置を取りはずし、本製品のみをポートに接続してください。 • ステータスモニタを OFF にしてください。「ステータスモニタの使用方法」P.7-7 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリーガ イッパイデス " のエラーメッセージが印刷される	• (Go) 押して、本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、約 4 秒間 (Cancel) を押したままの状態にして、液晶ディスプレイに「インサツ ヲ スベテチュウシ」と表示されたら (Cancel) から指を離します。「ボタンの操作」P.2-5 を参照してください。 • 文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 市販の SO-DIMM メモリで本製品のメモリを増やしてください。「メモリ (SO-DIMM) の増設方法」P.5-3 を参照してください。
コンピュータ画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	• ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。
印刷できない	順番に試してみてください。 **①本製品の電源スイッチが ON になっていますか。液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか。** 電源スイッチを ON にしてください。エラーメッセージが出ている場合は、内容を確認して、エラーを解除してください。「液晶ディスプレイのエラーメッセージ」P.7-3 を参照してください。 **②トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか。** トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。 **③印刷待ちのデータがありませんか。** 印刷に失敗した古いデータが残っていると印刷できない場合があります。[プリンタ] アイコンを開き、[プリンタ] から [すべてのドキュメントの取り消し] を行ってください。 • Windows® XP の場合は、[スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。 • Windows® 2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] − [プリンタ] の順にクリックします。 • Windows Vista® の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] − [ハードウェアとサウンド] − [プリンタ] の順にクリックします。 (次ページにつづく)

トラブル内容	解決方法
印刷できない(つづき)	④**「通常使用するプリンタ」の設定になっていますか。** 「Brother HL-3040CN series」のアイコンにチェックマークが付いているか確認してください。付いていない場合は、アイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]をクリックしてチェックを付けます。 ⑤**[一時停止]の状態になっていませんか。** 「Brother HL-3040CN series」のアイコンを右クリックして、[印刷の再開]がメニューにある場合は一時停止の状態です。[印刷の再開]をクリックしてください。 ⑥**[オフライン]の状態になっていませんか。** 「Brother HL-3040CN series」のアイコンを右クリックして、[プリンタをオンラインにする]がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインにする]をクリックしてください。 ⑦**印刷先(ポート)の設定は正しいですか。** 「Brother HL-3040CN series」のアイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。[ポート]タブを右クリックして印刷先のポートが正しく設定されているか確認してください。 ⑧**USBケーブルはコンピュータと本製品側にしっかりと接続されていますか。** 本製品側とコンピュータ側の両方のUSBケーブルをさし直してください。(USBハブなどを経由しては接続できません。) **ネットワークケーブルでの接続の場合は、正しく接続されていますか。** ネットワーク経由で印刷できない場合は、画面で見るマニュアル(HTML 形式)の[ネットワーク設定編]ー[困ったときは]を参照してください。 ⑨以上の手順を全て確認し、もう一度印刷を開始してください。それでも印刷ができない場合は、コンピュータを再起動し、本製品の電源スイッチをON にしてみてください。
	⑩①～⑨までを全て確認しても印刷できない場合には、ドライバをアンインストールして、かんたん設置ガイドに従ってもう一度インストールすることをおすすめします。 **<アンインストールの方法>** [スタート]ー[すべてのプログラム(プログラム)]ー[Brother HL-3040CN series]ー[アンインストール]の順に選び、画面の指示に従ってアンインストールしてください。

ネットワークに関するトラブル

ネットワークでの本製品使用に関するトラブルについては、付属の CD-ROM 内の「画面で見るマニュアル(～ネットワーク設定編～)」を参照してください。
CD-ROMのトップメニューの画面で[画面で見るマニュアル]-[画面で見るマニュアル HTML形式]をクリックしてください。「画面で見るマニュアル」のトップページの[ネットワーク]をクリックすると。「ネットワーク設定編」がご覧いただけます

Windows® の場合は、コンピュータにプリンタドライバをインストールすると、Windows®のスタートメニューからHTML 形式の「画面で見るマニュアル」を閲覧できます。
[スタート]メニューから、[すべてのプログラム(プログラム)]ー[Brother]ー[HL-3040CN series]ー[画面で見るマニュアル(HTML 形式)]の順に選択してください。

また、サポートサイト(ブラザー ソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)では、PDF形式の「画面で見るマニュアル」をご覧いただけます。. 全ページを印刷したいときは、PDF 形式をご使用ください。

Macintosh のトラブル一覧

問題	解決方法
本製品がプリンタ設定ユーティリティ(Mac OS X 10.3.9, 10.4.x)またはシステム環境設定の「プリントとファクス」(Mac OS X 10.5.x)に表示されない	• 本製品の電源が入っているか、液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないかを確認してください。 • USBインターフェースケーブルがMacintoshに直接接続されているか、また本製品のUSBポートに接続されているかを確認してください。 • プリンタドライバが正しくインストールされているか確認してください。
使用しているアプリケーションソフトから印刷できない	• 付属のMacintoshプリンタドライバが正しくインストールされているか、プリンタ設定ユーティリティまたはシステム環境設定「プリントとファクス」で選択されているかを確認してください。

その他のトラブル

問題	解決方法
エラーが発生し正しく印刷できない 印刷を止めたい	• コンピュータから印刷データを削除します。 ① Windows® XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。 Windows® 2000 の場合は、[スタート]メニューから[設定]ー[プリンタ]の順にクリックします。 Windows Vista®の場合は、[スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックし、[ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]をクリックします。 ②「Brother HL-3040CN series」のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、[ドキュメント]メニューから[キャンセル]をクリックします。 • 本製品内に残っているデータを消去したいときは、約4秒間 (Cancel)を押したままの状態にして、液晶ディスプレイに「インサツ ヲ スベテチュウシ」と表示されたら (Cancel)をから指を離します。
印刷できない	• プリンタケーブルが破損していないか確認してください。
印刷すると照明がちらついたり、コンピュータのディスプレイ表示が不安定になる。	• コンセントの容量が不足しているとこのような現象が起きる場合があります。 本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。

第8章 付録

■ 仕様 8-2
■ 用語集 8-6

仕様

エンジン

項目		内容
プリント方式		電子写真方式LEDプリンタ
プリント速度※1	モノクロ	最高16枚/分
	カラー	最高16枚/分
1枚目プリント時間（レディー時）	モノクロ	15秒以下
	カラー	16秒以下
解像度		2400dpi相当（600X2400dpi） 600X600dpi

※1　プリント速度は印刷する文書のタイプにより異なります。

コントローラ

項目		内容
CPU		300MHz
メモリ	標準	32 MB
	オプション	64、128、256、512MB
インターフェース	標準	Hi-Speed USB 2.0 10BASE-T/100BASE-TX Ethernet
ネットワーク	対応プロトコル	TCP/IP※2
	マネージメントツール	BRAdmin Light※3 BRAdmin Professional 3※4 Web ブラウザ※5

※2　ネットワークプロトコルの詳細は、「画面で見るマニュアル（～ネットワーク設定編～）」を参照してください。

※3　ネットワークに接続されているブラザー製品の初期設定用ユーティリティです。CD-ROM からインストールしてください。

※4　ネットワークに接続されているブラザー製品の管理をする Windows® 用ユーティリティです。BRAdmin Light の機能が拡張されています。サポートサイト（ブラザー ソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードしてください。

※5　ウェブブラウザを使用して、ネットワークに接続されているブラザー製品の管理をするユーティリティです。

ソフトウェア

項目		内容
プリンタドライバ	Windows®	Windows®プリンタドライバ (Windows® 2000/XP/XP Professional x64 Edition、Windows Vista®、Windows Server® 2003/Windows Server® 2003 x64 Edition、Windows Server® 2008)
	Macintosh	Macintoshプリンタドライバ(Mac OS X 10.3.9以降)
	Linux	CUPSプリントシステム(x86、x64)(Linux※7)
		LPD/LPRngプリントシステム(x86、x64)(Linux※8)
ユーティリティドライバ		オートマチックドライバインストーラ※7

※7　Linux用のプリンタドライバはサポートサイトサポートサイト(ブラザー ソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)よりダウンロードしてください。
Linuxのディストリビューションによってはドライバが使用できない場合があります。

※8　ネットワーク環境で本製品を使用する場合、簡単にプリンタドライバをインストールできるWindows®専用のツールです。付属のCD-ROMからインストールできます。

操作パネル

項目	内容
LED(ランプ)	2つ(Data、Error)
LCD(液晶ディスプレイ)	1行/ 16桁
ボタン	7つ(Go / Cancel / Secure Print / OK / Back / 2方向ボタン)

用紙枚数

項目		内容
給紙枚数※9	手差しスロット	1枚
	記録紙トレイ	250枚(はがきの場合は30枚)
排紙※9	上面排紙トレイ	100枚
	背面排紙トレイ	1枚
両面印刷		手動

※9　80 g/m^{2}用紙で計算

用紙仕様

項目		内容
用紙の種類	手差しスロット	普通紙、薄紙、再生紙、厚紙、封筒、ラベル紙、はがき
	記録紙トレイ	普通紙、薄紙、再生紙、はがき※10
用紙坪量	手差しスロット	60～163 g/m^2
	記録紙トレイ	60～105 g/m^2
対応用紙	手差しスロット	幅:76.2～220 mm　長さ:116～406.4 mm
	記録紙トレイ	A4、レター、B5(JIS)、A5、A5(横)、A6、はがき※10、B6(JIS)

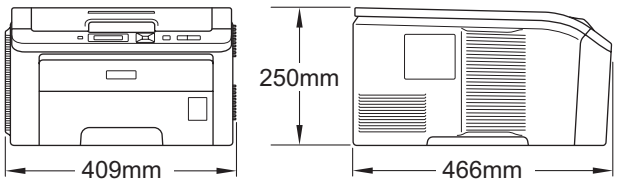
※10　給紙枚数は30枚まで可能

消耗品

項目			内容	型番
トナーカートリッジ	ブラック	付属品	約1,000枚(A4)※11, ※12	
		標準	約2,200枚(A4)※11, ※12	TN-290BK
	シアン、マゼンタ、イエロー	付属品	約1,000枚(A4)※11, ※12	
		標準	約1,400枚(A4)※11, ※12	TN-290C TN-290M TN-290Y
ドラムユニット	ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー		約15,000枚 (1ページ/ジョブ) ※12, ※16	DR-290CL※13 DR-290CL-BK(BK)※14 DR-290CL-CMY(C/M/Y)※15
ベルトユニット			約50,000枚※12, ※17	BU-200CL
廃トナーボックス			約50,000枚※12, ※17	WT-200CL

※11 印刷可能枚数はJIS X 6932(ISO/IEC 19798)規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6932(ISO/IEC 19798)とはカラー電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)
※12 使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。
※13 全色のドラムユニットのセット(各1個×4色)です。
※14 ブラックのドラムユニット(1個)です。
※15 各カラーのドラムユニット(1個)です。
※16 A4を1回に1ページ印刷した場合
※17 A4を印刷した場合

外形寸法 / 重量

項目	内容
外形寸法	
重量	約19.0 kg

動作環境

オペレーティングシステム(OS)		必須CPU速度	必須メモリ	推奨メモリ	必要ディスク容量
Windows® ※18	Windows® 2000 Professional	Intel® Pentium® II 同等	64 MB	256 MB	50 MB
	Windows® XP Home Edition		128 MB		
	Windows® XP Professional				
	Windows® XP Professional x64 Edition	64ビット対応CPU (Intel® 64/AMD64)	256 MB	512 MB	
	Windows Vista®	Intel® Pentium® 4 同等/ 64ビット対応CPU (Intel® 64/AMD64)	512 MB	1 GB	
	Windows Server® 2003	Intel® Pentium® III 同等	256 MB	512 MB	
	Windows Server® 2003 x64 Edition	64ビット対応CPU (Intel® 64/AMD64)			
	Windows Server® 2008	Intel® Pentium® 4 同等/ 64ビット対応CPU (Intel® 64/AMD64)	512 MB	2GB	
Macintosh ※19	Mac OS X 10.3.9 - 10.4.3	PowerPC G4/G5、PowerPC G3 350MHz	128 MB	256 MB	80 MB
	Mac OS X 10.4.4 以降	PowerPC G4/G5、Intel® Core™ プロセッサ	512 MB	1 GB	

※18 Microsoft® Internet Explorer® 5.5以降のブラウザが必要です。
※19 サードパーティ製のUSBポートには対応していません。
最新のプリンタドライバは、サポートサイト(ブラザー ソリューションセンター)(http://solutions.brother.co.jp/)からダウンロードしてください。

その他

項目			内容
消費電力※20		印刷時(平均)	440 W (25℃)
		スタンバイ時(平均)	70 W (25℃)
		スリープ時(平均)	8 W
稼動音	音圧レベル	印刷時	53 dB(A)
		スタンバイ時	30 dB(A)
	音響パワーレベル	印刷時	モノクロ:LWAd 6.34 Bell(A) カラー:LWAd 6.29 Bell(A)
		スタンバイ時	LWAd 3.64 Bell(A)
省エネ機能	パワーセーブ	パワーセーブ	有
	トナーセーブ	トナーセーブ※21	有

※20 電源スイッチが OFF でも電源プラグがコンセントに接続されているときは、1W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0W にするためには、本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※21 写真やグレイスケールイメージの印刷にトナーセーブの利用はおすすめできません。

用語集

A to Z

● dpi
Dot Per Inchの略で、1インチ(2.54cm)幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

● Linux
UNIX 互換のオペレーティングシステム(OS)で、Linus Torvalds が開発し、ユーザーによる改良がされているオペレーティングシステム(OS)です。

● OS
Operating System(オペレーティングシステム)の略で、コンピュータの基本ソフトウェア群です。

あ

● アイコン
コンピュータの画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す記号や小さな画像です。

● アプリケーションソフトウェア
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

● インターフェース
コンピュータと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

● インターフェースケーブル
プリンタとコンピュータを接続するケーブルです。

● ウィザード
Windows® などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。

● オートマチックドライバインストーラ
ネットワーク環境で本製品を使用する場合、簡単にプリンタドライバをインストールできるWindows® 専用のツールです。付属のCD-ROMからインストールできます。

● オプション機能
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて追加できる機能です。

た

● 通知領域（タスクトレイ）
コンピュータの画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してあるタスクバーの右側の領域のことです。時刻の表示、音量のコントロールや電源管理のアイコンなどが表示されています。

● 定着ユニット
紙に転写されたトナーを熱で定着させるところです。

● デバイス
ハードディスクやプリンタのような、コンピュータで使用されるハードウェアのことです。

● トナーカートリッジ
粉末トナーが入ったカートリッジ。画像の部分にトナーを付着させ、紙に転写し定着させることで印刷が行われます。

● トナー節約モード
使用するトナーを節約して印刷する機能です。

● ドラムユニット
記録紙に画像を転写する部分です。

は

● プリンタドライバ
アプリケーションソフトのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

ら

● ログオン（ログイン）
コンピュータやシステムにアクセスするときに行う操作です。

数字

● 2 IN1
2枚の原稿を縮小し、1枚の用紙に印刷する機能です。本製品ではレイアウト印刷機能で指定します。

● 4 IN1
4枚の原稿を縮小し、1枚の用紙に印刷する機能です。本製品ではレイアウト印刷機能で指定します。

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問 (Q&A) や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど各種サービス情報を提供しています。

サポート ブラザー　検 索

http://solutions.brother.co.jp/

オンラインユーザー登録：https://regist.brother.jp/

携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からでも簡単なサポート情報を見ることができます。

http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

0120-590-382

受付時間：月～金 9:00 ～ 20:00/ 土 9:00 ～ 17:00
日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。
※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

無償 ブラザーサービスエクスプレス

SERVICE EXPRESS ブラザーサービス エクスプレス

プリンタ　1 年間無償保障

製品ご購入後 1 年間無償保証いたします。※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

●コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合

お客様の製品設置場所にサービスエンジニアが出張し、修理を行います。
※製品の設置場所が離島及び山間部の場合は、修理発生時に別途交通費が必要となります。

有償 サービスパック 3･4･5 年

商品ご購入後、6 ヶ月以内にご購入 / ご契約していただけるサービスメニューです。ご購入日から 3・4・5 年の長期保守を割安にご購入いただけます。

※ 各サービスパックには、技術料 / 部品代が含まれます。
※ 出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
出張修理契約には、出張料が含まれております。
※ サービスパック 1 年は、ご購入後 4 年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります。

有償 サービスパック 1 年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける 1 年単位のサービスメニューです。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問合せください。
TEL：052-824-3253
http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

トナーカートリッジ•ドラムユニット•ベルトユニット•廃トナーボックスは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ • ドラムユニット • ベルトユニット • 廃トナーボックスをご使用いただいた場合のみ機能 • 品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

This machine is made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your printer may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後 5 年です。（印刷物は 2 年です）

ご注文シート

- 消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、弊社にてインターネット、電話、FAX によるご注文も承っております。
- FAXにてご注文される場合は下記ご注文シートにご記入の上、お申し込みください。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が3,000円以上の場合は全国無料です。
- 3,000円未満の場合は350円の配送料を頂きます。(代引き手数料は全国一律無料)
- 納期については土日祝日長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

＜代引き＞. . . . . ご注文後２～３営業日後の商品発送

※手数料は弊社負担です。

＜銀行前振込み＞ . . . . . ご入金確認後２～３営業日後の商品発送

※代金は先払いとなります。(銀行に備え付けの振込用紙等からお振り込みください。)
※振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞ . . . . . カード番号確認後２～３営業日後の商品発送

※カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

【ご注文先】

ブラザー販売（株）ダイレクトクラブ
インターネット :http://direct.brother.co.jp/shop/
携帯サイト :右の二次元コードにアクセス
FAX :052-825-0311
:0120-118-825　土･日･祝日、弊社長期休暇を除く 9:00～12:00、 13:00～17:00
振込先　口座名義:ブラザー販売株式会社 ダイレクトクラブ
三井住友銀行　上前津(カミマエヅ゛)支店　普通6428357
ゆうちょ銀行　振替口座番号　00860-1-27600

http://direct.brother.co.jp/

お客様ご住所　〒

お名前　TEL　FAX

お支払い方法　代引き ・ カード ・ 銀行前振込

カード種類　①VISA ②JCB ③UC ④DINERS ⑤CF ⑥Master ⑦JACCS

カードNo.

カード名義人名　有効期限　年　月

消耗品種類			型番	単価(税込)	ご注文数	金額
トナーカートリッジ	ブラック3個入りパック	ブラックのトナー3個セット	TN-290BK-3PK	19,320円		
	カラー3色入りパック	シアン･マゼンタ･イエローのトナーのセット(各1個/計3個)	TN-290CMY	17,850円		
	ブラックのトナー(1個)		TN-290BK	7,140円		
	シアンのトナー(1個)		TN-290C	6,615円		
	マゼンタのトナー(1個)		TN-290M	6,615円		
	イエローのトナー(1個)		TN-290Y	6,615円		
ドラムユニット	ドラムユニット4個入りパック	ブラック用1個･カラー用3個	DR-290CL	9,450円		
	ブラックのドラムユニット(1個)		DR-290CL-BK	3,885円		
	各カラーのドラムユニット		DR-290CL-CMY	3,885円		
廃トナーボックス			WT-200CL	2,940円		
ベルトユニット			BU-200CL	26,250円		
ジャスティオ専用プリンタ台			PS-100W	30,450円		
					合計	

配送料および消費税は変わる可能性があります。(消費税:2009年8月現在)

●トナーとドラムは用途が異なる消耗品で、分離可能な一体型となっています。
消耗品交換時は交換メッセージに従い、必要な商品をご購入ください。

索引

記号

＋ボタン 2-2
－ボタン 2-2

数字

10/100BASE-TXポート 1-5

B

Backボタン 2-2

C

Cancelボタン 2-2
CPU 8-2

D

Dataランプ 2-2

G

Goボタン 2-2

L

LANケーブル 1-3
LEDヘッドをクリーニングする 6-33

M

Macintoshプリンタドライバ 3-28, 3-38

S

Secure Printボタン 2-2

U

USBケーブル 1-3
USBポート 1-5

W

Windows®プリンタドライバ 3-3, 3-5, 3-27, 3-38

あ

厚紙 3-7
厚紙に印刷 4-8
アンインストール 3-38

い

色ズレチャート印刷 2-25
色ズレ補正 2-23
色ズレ補正入力 2-26
色ズレ補正頻度 2-24
色補正 2-21
色補正リセット 2-22
インサツ メニュー 2-15
印刷可能領域 1-8
印刷結果の改善 3-23, 3-33
用紙処理 3-30
印刷の向き 3-6
印刷品質の改善方法 7-17
印刷用紙と寸法 1-6
インターフェース 8-2
インターフェースケーブル 1-3

え

液晶ディスプレイ 2-2, 2-4
エラーメッセージ 7-3
エラーランプ 2-2

お

お客様相談窓口 7-2
オプション製品 5-2
音圧レベル 8-5
音響パワーレベル 8-5

か

外形寸法 8-4
解像度 3-32, 8-2
カウンタリセット 6-18, 6-24
課金情報 3-31
拡張機能 3-13, 3-33
各部の名称 1-4
ガシツ ホセイ メニュー 2-17
稼動音 8-5
紙づまり 7-9
かんたん設置ガイド 1-3

き

機能と特長 1-2
キホン セッテイ 2-14
基本設定 3-5, 3-32
給紙 3-31
給紙方法 3-12, 3-31
給紙枚数 8-3
給紙ローラーをクリーニングする 6-44
境界線 3-30
記録紙トレイ 1-4, 1-6
記録紙トレイから印刷 4-2, 4-9
記録紙トレイから手動両面印刷 4-24

く

クリーニング 6-31

こ

ご注文シート 8-8
コロナワイヤーをクリーニングする 6-35

さ

再印刷 2-9
再生紙 3-7
サポート 3-26, 3-36

し

仕切り線 3-10
自動選択 3-12
重量 8-4
出力用紙サイズ 3-30
省エネ機能 8-5
上下反転 3-33
使用できない封筒 4-15
使用できる用紙と領域 1-6
消費電力 8-5
上面排紙トレイ 1-4
上面排紙トレイ用紙ストッパー 1-4
消耗品 8-4
シリアル番号 3-25

す

推奨紙 1-6
透かし設定 3-15
ステータスメッセージ 2-4
ステータスモニタ 7-7
スリープまでの時間 3-23, 3-34
スリープモード 3-23

せ

セイヒン ジョウホウ 2-12
セキュリティ印刷 2-7
前面 1-4

そ

操作パネル 1-4, 8-3
ソフトウェア 8-3

た

対応プロトコル 8-2
対応用紙 8-3

ち

超厚紙 3-7

て

定期保守部品 6-46
手差し 3-12
手差しガイド 1-4
手差しスロット 1-4
手差しスロットカバー 1-4
手差しスロットから印刷 ... 4-5, 4-8, 4-12, 4-16, 4-20
手差しスロットから手動両面印刷 4-26
テストページ 2-28
電源コード 1-3
電源コード差込口 1-5
電源スイッチ 1-4

と

透過印刷する 3-15
同梱物 1-3
特殊機能 3-20
特殊機能を使って印刷 4-33
綴じ方 3-11
綴じしろ 3-11
トップカバー 1-4
トナーカートリッジ 1-3, 6-4, 8-4
トナーカートリッジを交換 6-6
トナー交換メッセージ 6-5
トナー節約モード 3-32
トナー残りわずか 6-5
トナーの定着を改善する 3-24
トラブル一覧 7-24, 7-25, 7-27
ドラム交換メッセージ 6-13
ドラムユニット 1-3, 6-4, 8-4
ドラムユニットのカウンタリセット 6-18
ドラムユニットをクリーニング 6-38
ドラムユニットを交換 6-14
トレイ1 ..... 1-6, 3-12
トレイ設定タブ 3-25

ね

ネットワーク 2-16, 7-26, 8-2
ネットワークLED 1-5
ネットワークケーブル 1-3

は

排紙 8-3
廃トナーボックス 1-3
廃トナーボックスを交換 6-26
背面 1-5
背面排紙トレイ 1-5
はがきに印刷 4-8
パスワード 3-18
バックカバー 1-5

ひ

日付・時間・ID 3-17
表紙 3-31, 3-34

ふ

封筒 3-7
封筒に印刷 4-15
封筒(厚め) 3-7
封筒(薄め) 3-7
複数のページを1枚にまとめて印刷 4-29
袋文字で印刷 3-15
部数 3-7
部数印刷のロック 3-18
部単位 3-7
普通紙 3-7
普通紙や再生紙に印刷 4-2
普通紙(厚め) 3-7
プリンタ設定一覧 2-27
プリンタドライバ 3-2, 8-3
プリンタドライバの設定 3-3, 3-28
プリント方式 8-2

へ

ベルトユニット 1-3, 6-19
ベルトユニットのカウンタリセット 6-24
ベルトユニットを交換 6-20

ほ

本製品外部をクリーニング 6-31

ま

枚数 1-6
まもなくドラム交換メッセージ 6-12

め

メモリ(SO-DIMM) 5-2, 8-2

も

モノクロ印刷に制限する 3-27

よ

用紙サイズ 1-6, 3-6
用紙サイズを変えて印刷 4-32
用紙種類 3-7, 3-32, 8-3
用紙坪量 8-3
ヨウシトレイ　セッテイ 2-14
用紙のカールを軽減する 3-24
用紙枚数 8-3

ら

ラベル紙に印刷 4-19

り

リセット メニュー 2-16
両面印刷する 4-23

れ

レイアウト 3-10, 3-30
レイアウト・拡大縮小のロック 3-18